

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	令和3年度 事業費決算額	事業名：（仮称）向山こども園整備事業 決算額：39,880,720円 事業名：（仮称）藤崎こども園整備事業 決算額：15,922,000円
事業の概要	◆子育て・子育ての拠点となる市立こども園を、子どもたちが育ち合える、地域に根差した園として、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備します。 ◆市立幼稚園および保育所は、こども園の整備に伴う統合・閉園、私立化を検討し、再編を推進します。 ◆再編対象施設の入所者・入所予定者の保護者に対し、再編にかかる事項について情報提供を行い、円滑な移行を推進します。		
令和3年度 事業目標	◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」の実施状況 100%（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備について、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。併せて、近隣住民や保護者への説明等について検討してまいります。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園に関しては園長が交代したこともあり、二か月に一度継続して訪問指導を実施します。（こども保育課） ◆新規開園や認可化した私立園（そらまめ駅前、クニナ、実籾）等への訪問指導を実施し安定した運営ができるように見守ります。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を行い、引き続き感染防止に努めます（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化について、移管先法人を決定しました。（こども政策課） ◆計画において市立幼稚園は各学年が10人以下となることが見込まれた場合、本市が目指す集団教育を維持するため、同一中学校区のこども園への統合を検討することとしており、大久保東幼稚園の児童数減少を受け、令和6年度末に大久保こども園と統合する計画を保護者と意見交換を行いながら決定しました。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備設計業務委託に係る基本計画を策定しました。 ◆（仮称）藤崎こども園整備設計業務委託について、公募型プロポーザル方式にて事業者を決定しました。また、基本計画を策定しました。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園については定期的な訪問による指導助言により、安定的な園経営と保護者対応が行われるようになっていきます。（こども保育課） ◆新規開園や認可化した私立園（そらまめ津田沼駅前、実籾、クニナ奏の杜）については訪問指導を実施し、安定した園経営ができるように指導助言をしました。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を適宜実施し、相談を受けることで安心安全な環境作りを共に考えることができました。（こども保育課）		
評価指標	◆3期計画の実施状況	令和3年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆新型コロナウイルス感染防止について適宜相談をすることができ、安心して対応することができました。（こども保育課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化について、移管先法人を決定しました。（こども政策課） ◆大久保東幼稚園の児童数減少を受け、令和6年度末に大久保こども園と統合する計画を決定しました。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園整備について、公募型プロポーザル方式にて、円滑に設計業者を選考することができました。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園整備については基本計画を策定、（仮称）向山こども園整備については実施設計が完了しました。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園については、定期的な訪問により安定した園経営につながりました。（こども保育課） ◆新規開園や認可化した私立園については、訪問指導を実施することで、園経営の状況を把握するとともに、適宜指導助言を行うことができました。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を適宜実施し、丁寧に質問に答えることで相談しやすい関係ができました。（こども保育課）	◆大久保東幼稚園以外の幼稚園も児童数が減少しているため、今後も動向を注視する必要があります。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備については、工事の竣工にあたり、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討します。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備については、近隣住民や保護者への説明の範囲や内容を検討します。（こども政策課） ◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながらの園経営について、公立の情報を提供し共に感染防止とコロナ禍における教育保育の充実に励みます。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

令和4年度第2回 協議会
(令和5年2月22日) 資料3

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づく事業を実施していきます。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備については、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討し、工事を竣工します。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園整備については、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。また、近隣住民や保護者への説明等について検討します。（こども政策課） ◆私立認可園や小規模保育施設について、計画的に訪問指導を実施し安定した運営ができるように見守ります。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を行い、引き続き感染防止に努めます。（こども保育課） ◆（仮称）向山こども園について運営準備委員会を立ち上げ、計画的に進められるように努めます。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育事業所の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所等施設整備事業 決算額：73,500,000円
事業の概要	◆地域の子どもが、地域の中で育ち合い、健やかに育成される環境を提供できるように、教育・保育ニーズに応じて、必要な施設整備を進めます。 ◆民間事業者の活用も含め、適切な教育・保育を提供します。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育などの連携施設のあっせん等を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認監査を実施します。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認監査を実施します。（こども政策課） ◆一時保育の予約は、ホームページに空き状況を随時載せる、利用の事由によって予約日を分けることで利用者の負担軽減につなげさらに利用しやすい一時保育を目指します（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆私立保育園1園の令和3年7月1日からの新規開園にあたり、助言・指導をしました。（こども政策課） ◆認可外保育施設1園を私立保育園に移行し、令和3年11月1日に開園できるよう、助言・指導をしました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が図れるよう、7園について確認監査（確認実地指導）を実施しました。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が図れるよう、市内全施設(12園)に対し施設監査及び確認監査（確認実地指導）を実施しました。（こども政策課） ◆一時保育の予約の空き状況をホームページに掲載することで、より利用しやすいようにしました。（こども保育課） ◆一時預かり事業の利用者に対してアンケートを実施し、利用者のニーズを調査することで今後の一時保育の参考にしました。（こども保育課）		
評価指標	◆通常保育定員数 ◆一時預かり利用児童 ◆一時保育アンケート結果	令和3年度数値	◆3,748人 ◆9,714人 ◆満足している68%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもの姿や担当職員からの話で、子どもが楽しく過ごしていることがわかります。楽しみにしています。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆私立保育園「クニナ奏の杜保育園」の新規開園と、認可外保育施設「リトルガーデン新習志野」が私立保育園「リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園」に移行したことにより、保育定員が94名増加しました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設7園に対する確認実地指導と、市内全ての小規模保育事業所(12園)に対する施設監査及び確認実地指導を実施し、適正な運営と質の向上を図りました。（こども政策課） ◆一時保育担当者同士で情報交換をしながら、丁寧な一時保育サービスに努めました。（こども保育課）	◆施設監査及び確認実地指導の事前提出書類に誤記入などの不備が多いため、事前の説明や書類の様式の見直しについて検討する必要があります。（こども政策課） ◆一時保育予約状況をホームページに掲載し、適宜更新することで利用しやすい体制作りに努めます。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆一時保育の利用状況をホームページで適宜更新することで、利用しやすい一時保育を目指します。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 放課後児童会の運営	令和3年度 事業費決算額	事業名：放課後児童会運営費（施設整備事業含む） 決算額：249,698,770円
事業の概要	◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室など、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 ◆放課後児童支援員を確保し、安定的な児童会運営を図るため、計画的な民間業務委託を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を堅持した上で、施設整備及び職員確保に努め、安心安全で安定的な放課後児童会の運営を継続し、待機児童の解消に努めてまいります。 ◆小学校の建替え等に伴う、児童会の移転等の準備を行います。 ◆放課後児童会職員との意見交換等を実施し、職場環境の改善や児童並びに保護者にとってより良い放課後児童会を運営できるよう進めてまいります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆鷺沼第三児童会を開設し待機児童の解消に努めました。また、秋津児童会の移転及び各児童会の施設整備を行いました。 ◆袖ヶ浦西・袖ヶ浦東両児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。また、入会需要の増加が著しい谷津小学校地区に、谷津第五児童会を設置するための準備並びに大久保小学校改築工事に伴い大久保児童会を旧藤崎図書館へ移転するための準備を行いました。 ◆安全・安心・安定の児童会運営を行えるよう、放課後児童会職員に対する研修の実施及び意見交換並びに保護者等関係各所との連絡調整を図りました。		
評価指標	◆施設数 ◆定員数 ◆児童数 ◆支援員数	令和3年度数値	◆33施設 ◆2,119名 ◆延べ16,274名 ◆57名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆長期休暇・土曜日の受入れ時間を早めて欲しい。日曜日・祝日もやってほしい。（保護者） ◆コロナの影響もあり、例年より児童会での様子がわからなかった。（保護者） ◆民間委託に変わっても現状と同じ状態、状況で子どもたちが安心して過ごせる環境づくりをしていただきたい。（保護者）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆前年比104.8%（R3:16,274名、R2:15,515名、R1:15,862名、H30:14,127名）の児童を受け入れ、安全安心な児童会運営を実施することができました。 ◆職員確保のため、近隣市を含め職員募集のチラシの配布を実施しました。 ◆令和4年度に向けて、袖ヶ浦西児童会及び袖ヶ浦東児童会の民間委託準備に取り組みました。		◆入会需要の増加への対応及び待機児童ゼロを目指し、計画的な施設整備及び職員の処遇改善並びに放課後児童会の民間委託化に取り組んで参りましたが、こにちまで待機児童の解消には至っていません。今後も最優先課題と認識し解消に努めてまいります。 ◆職員募集において、有資格者である支援員の確保が難しい。	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童を優先した上で施設整備及び職員確保に努め、入会需要の増加への対応及び待機児童ゼロを目指してまいります。 ◆すべての児童の健やかな成長を支えるため及び働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。 ◆放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	4 乳幼児教育の向上（保育一元カリキュラム）	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士などを対象とした、理論研修・実技研修を開催し、子どもの育ちと育ち合いを大切に乳幼児教育の向上に努めます。		
令和3年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムの見直し・改善を反映させ、教育・保育の質の向上を目指していきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆保育一元カリキュラムの検討委員会を設置し、園長会・所長会・教頭会・主任会や幼稚園・こども園・保育所の教務やリーダーの代表が集まり、見直しや改善したことを反映させ、令和4年4月に配布し、教育・保育に活用できるようにした。（こども保育課） ◆令和3年度の理論研修・実技研修を6回実施し、理論研修として乳幼児教育についての講話や保育実践に活かせる実技研を実施した。（こども保育課）		
評価指標	◆研修開催回数・参加人数	令和3年度数値	◆6回・184名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆自身の保育の振り返りができたことや視点を変えた考え方や援助方法を学ぶことができた。（こども保育課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆乳幼児の発達や適切な援助について学んだことや園や所ですぐに実践したことで、乳幼児教育の向上を図ることができた。（こども保育課）	◆1回の研修に多くの保育者が参加できる広い研修場所の確保が難しい。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆保育一元カリキュラム（令和3年度改訂版）を基に教育・保育実践をし、保育の質の向上を目指していきます。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	5 開かれた学校づくりの推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：特色ある学校づくり推進事業 決算額：131,400円
事業の概要	◆開かれた学校づくりを推進するために、学校評議員制度を市立小学校15校・市立中学校7校・市立高等学校1校に導入しています。 また、市立小学校1校では、学校運営協議会を設置しています。		
令和3年度 事業目標	◆秋津小学校ではコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。（指導課・秋津小学校） ◆学校評議員協議会や学校評価アンケートでいただいた御意見を参考に、PDCAサイクルを活用して学校教育環境の改善を進めていきます。（習志野高校）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆学校運営協議会を開催し、学校運営等について地域の方々との連携を深めました。（指導課・秋津小学校） ◆学校評議会を開催し、今年度の取り組みや今後の方針について報告したことで、評議員から意見や質問を受け学校運営に生かすことができました。（指導課） ◆学校評議員協議会、学校関係者評価委員会を開催し、委員の方々から御意見をいただきました。（習志野高校） ◆「学校を核とした県内1000か所ミニ集会」を開催し、地元自治会の声や近隣小・中学校の声をいただきました。（習志野高校） ◆学校評価アンケートを実施し、保護者・生徒の意見を元に教室等の校内環境を整備しました。（習志野高校）		
評価指標	◆学校運営協議会設置校数	令和3年度数値	◆小学校 1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆学校評議会や学校運営協議会を通して、地域の方々が応援してくれていることを実感しています。今後も地域の方々からの意見を伺いながら学校教育目標の具現化を図れるよう推進していきます。（指導課・小学校・中学校） ◆コロナ禍にあって、特色ある教育活動の維持が大変だが、良い伝統を維持し、残していってほしい。（習志野高校） ◆習高生の登下校のマナーについて、商店街の方からも評判が良い。（習志野高校）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校評議会や学校運営協議会を開催し、地域の方々の意見をいただいたことで、学校運営や学校教育活動の見直し及び改善を図るとともに社会に開かれた学校づくりを推進することができました。（指導課・小学校・中学校） ◆学校の教育目標について、保護者、地域の方々に理解していただくことができました。（習志野高校） ◆授業参観等の機会が少ないというご意見を元に、保護者向けに部活動見学会を開催し好評でした。（習志野高校） ◆設備面での老朽化を指摘されていたため、本年度よりトイレを順次改修していくこととしました。（習志野高校）	◆社会に開かれた学校づくりをより推進していくために、いただいた意見や評価を学校運営に生かしていきます。（指導課・小学校・中学校） ◆生徒たちが活動する様子をもっと知りたいという意見が多く、広報活動の一層の充実が求められています。（習志野高校） ◆GIGAスクール構想について、小・中学校より整備が遅れているため、早急に校内LANの整備が必要となっています。（習志野高校） ◆第1体育館の照明が暗いという指摘があり、生徒たちの学習環境の整備が必要となっています。（習志野高校）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆令和5年度に市内全小学校・中学校・高等学校で学校運営協議会を設置していくにあたり、各校の特色を生かした学校運営協議会設置となるよう準備を進め、社会に開かれた学校づくりを推進します。（指導課・小学校・中学校） ◆学校評価アンケートから生徒・保護者の声を聞くとともに、学校評議員協議会・学校関係者評価委員会等の地域からのご意見を参考にして、連携・協働して教育活動の改善を進めていきます。（習志野高校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	6 個に応じた多様な指導の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：教育文化推進事業 決算額：1,100,000円 事業名：学力向上推進事業 決算額：2,333,778円 事業名：情報教育推進事業 決算額：19,424,763円 事業名：小学校パソコン推進事業 決算額：104,019,709円 事業名：中学校パソコン推進事業 決算額：47,359,601円
事業の概要	◆学校訪問などで授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、わかる授業についてユニバーサルデザインの観点からと合理的配慮の観点から、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆日本語での学校生活に困難のある児童生徒に対し、在籍する学校（園）の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、実践事例を各小中学校に提供していきます。 ◆ICTを活用した学習の周知、推進をしていきます。		
令和3年度 事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続します。（指導課） ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や指導資料を各小・中学校に提供するとともに、ICTを活用した学力向上を図っていきます。（総合教育センター） ◆タブレット端末の運用方法、活用方法を周知します。（総合教育センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆日本語を母語としない児童生徒が在籍している学校からの要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行いました。（指導課） ◆国・市学力調査の結果を分析し、課題に応じた授業のあり方や指導資料を各小中学校に提供しました。また、ICT学習指導員が年間252回学校訪問を行い、授業研修を行いました。その中で効果的な活用について、総合教育センターのホームページにICT活用資料等のデータをアップし、資料活用を図りました。（総合教育センター） ◆児童生徒にタブレット端末を配付しました。ICT活用教育研修を年8回実施し、情報モラル教育や著作権保護法などの運用時の留意点やデジタル教科書の活用について学びました。（総合教育センター） ◆自宅待機児童生徒の学びを止めないためのオンライン授業にもタブレット端末が活用されました。またルーター貸出により、家庭におけるインターネット環境確保も行いました。（総合教育センター）		
評価指標	◆言語・文化指導者派遣校	令和3年度数値	◆小学校9校、中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆派遣により通訳や翻訳等をしてもらったことで、対象児童生徒がより学校生活に適應していけるよう援助いただきました。回数については、実態に応じて増やしてほしい。（小学校・中学校） ◆1人1台タブレット端末への期待。各教科等で活用を始め、緊急事態宣言下における、オンライン授業等への対応にも活用されました。（総合教育センター）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆言語・文化指導者派遣対象の児童生徒に対して、言語及び学校生活の適應が図られるよう派遣・支援しました。（指導課） ◆タブレット端末が授業の中で活用されるようになり、学びを変える土台を築きました。（総合教育センター） ◆全国学力・学習状況調査の正答率が小・中学校ともに全国平均を上回っており、学力の定着がうかがえます。特に国語では各校で培ってきた学習習慣を基盤に、話し手の意図を汲みながら聞く経験や、学び合いの形態を工夫してきたことが結果に表れています。算数・数学では図形の特徴を捉え、解決の見通しをもって問題解決に向かうことができました。（総合教育センター）	◆派遣依頼件数の増加により、一人ひとりに見合った派遣回数を確保することが難しく、また系統的な支援は困難な状況でした。（指導課） ◆安定した端末の運用方法の確立と情報モラル等への日常的な指導が必要です。（総合教育センター） ◆これまでの取組の継続に加え、念頭で理解している内容を文字に起こして記述する「書く力」の育成とICTを活用した学力向上に取り組んでまいります。（総合教育センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和３年度】

4. 令和３年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和４年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和４年度 事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続します。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していきます。（指導課） ◆国学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や指導資料を各小・中学校に提供するとともに、ＩＣＴを活用した学力向上を図っていきます。（総合教育センター） ◆タブレット端末の教科のねらいに沿った活用方法、安定した運用方法を周知します。（総合教育センター）
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・小学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	7 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	令和3年度事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学習などを開催し、相互の連携に努めます。		
令和3年度事業目標	◆接続カリキュラムを活用しながら、さらに小学校との滑らかな接続について理解を深めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に実施した事業内容	◆年間3回の幼保小関連研修会を実施した。（1回目は、各16小学校区に分かれて1年間の計画を立案する。2回目は、大学教授による講話研修。3回目は、3学区の交流連携発表をオンデマンド配信で実施）（こども保育課） ◆児童幼児が直接、交流を実施した学区は、16小学校区のうち3分の1程度と少なかったが、動画や手紙交流等、工夫して実施した。保育・授業参観は、半数の学区が実施した。（こども保育課）		
評価指標	◆連携実践施設	令和3年度数値	◆45施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学校・園（所）の授業や保育を参観することで、発達段階や発達に応じた指導、援助方法の学びとなった。各学区毎の接続期カリキュラムを基に話し合いをしたことで、幼児期の学びが就学してから、どのような形で表れているかを確認することができた。（こども保育課）
-------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各学区毎の接続期カリキュラムを基に話し合いをしたことで、幼児期の学びが就学してから、どのような形で表れているかを確認することができた。（こども保育課）	◆幼児児童の直接交流が難しい場合の実施方法を工夫していく必要がある。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆習志野市接続期カリキュラム（令和3年度策定）を活用しながら、より効果的な交流や連携をし、小学校との滑らかな接続に向けて理解を深めます。（こども保育課）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・学校教育課・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	8 学校健康教育の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和3年度事業費決算額	—
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。		
令和3年度事業目標	◆新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、いかに体力向上を図っていくか検討していきます。（指導課） ◆引き続き、体育授業改善、指導力向上に向けた実技研修の実施を促します。（指導課） ◆保健の授業を活用した健康教育の充実を図ります。（指導課） ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。（学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じた体育授業における感染症対策を周知するとともに、コロナ禍にあつての体育学習について各校で確認しました。（指導課） ◆要請訪問等の指導案検討、授業研究を通して、体力向上につながる短時間継続的に取り組める活動について指導しました。（指導課） ◆各学校において、健康教育（感染症予防、エイズ、自然災害・交通災害、喫煙、薬物乱用防止、食育など）を行いました。講師による講演形式での健康教育も、実施形式を工夫することにより、昨年度よりも多くの学校が実施することができました。（学校教育課）		
評価指標	◆学校運動能力証交付率（指導課） ◆心肺蘇生法講習実施校数（学校教育課）	令和3年度数値	◆運動能力証交付率 小学校男子（15.8%） 小学校女子（19.4%） 中学校男子（11.7%） 中学校女子（34.9%） ◆24校中0校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆市内小・中学校における児童生徒の体力・運動能力の現状と課題について明確になっているが、コロナ禍にあつて体育や部活動の活動に制限があり、課題に向けた取組に困難さがありました。（指導課） ◆コロナ禍で講演会形式での健康教育が難しい状態ではありましたが、席の配置や換気方法の工夫等により、実施することができました。（学校教育課） ◆オンラインを用いた研修会など、今までとは違う取り組みを行うことができました。（学校教育課）
-------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの体育の学習内容に関して、様々な活動制限がある中でいかに体力向上を図るか模索しながら、学習を進めることができました。（指導課） ◆感染症予防指導により、手洗い、マスク着用の習慣が定着し、インフルエンザ感染者は激減しています。感染性胃腸炎もインフルエンザほどではありませんが減少しています。（学校教育課） ◆オンラインによる講演会や研修を行い、自殺予防教育等、今までは行っていないテーマの指導を行うことができました。（学校教育課）	◆新体力テストの結果から、運動時間の減少と児童生徒の体力の低下傾向が明らかになりました。今後新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、子どもの自主性を育み、運動の習慣化へとつなげていく授業改善、指導力の向上を図っていく必要があります。（指導課） ◆新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定していた外部講師を招いての学習が中止になる等、コロナ禍前の状況まで実施数を戻すことができませんでした。（学校教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆体力向上を各校の指導の重点項目に設定することとともに、児童生徒に目標をもたせて運動に取り組ませる工夫と、長期的かつ継続的に体力を高める取組を促します。（指導課） ◆保健の授業を活用した健康教育の充実を図ります。（指導課） ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育（エイズ、自然災害、交通災害、喫煙・薬物乱用防止、食育など）について指導を行います。（学校教育課）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	9 青少年・家庭教育相談活動の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業 決算額：427,486円
事業の概要	◆教育相談・特別支援教育相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談などに取り組みます。		
令和3年度 事業目標	◆相談の窓口が多くあることをパンフレットやホームページ等で学校や市民に知らせていきます。 ◆相談者にとって安心できる教育相談を進めていきます。 ◆家庭、学校がかかえている問題を待つのではなく、学校との連携を密にし、特に訪問相談を積極的に行っていきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆教育相談（電話相談、来所相談、訪問相談）、青少年テレホン相談、いじめメール相談を行い、個々の相談内容に真摯に対応、必要に応じて関係機関と連携し、支援を行いました。 ◆家庭、学校への訪問相談を実施しました。家庭への訪問相談では、引きこもり傾向、登校渋りのある家庭とつながり、学校訪問では、センターに相談しているケースの情報共有を行いました。		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数（来所・電話相談） ◆訪問相談 ◆いじめメール相談	令和3年度数値	◆48件 ◆来所相談延べ1,352件 電話相談 1,346件 （適応、特別支援含む） ◆230件（学校、家庭） ◆52件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆来所相談、訪問相談、いじめメール相談を通して、子どもや保護者が自分の考えや気持ちを整理できるようになりました。 ◆青少年テレホン相談で、悩みを聞いてもらうことで、自分の気持ちがすっきりしました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆不登校・登校渋りの相談が多く、相談を続ける中で児童生徒、保護者の表情が明るくなりました。 ◆発達障がいのある児童生徒の相談では、適切な支援へつながることができました。	◆各機関と連携して相談していく必要があります。 ◆市民や学校に総合教育センターの教育相談についての周知を進めていく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆各学校、各機関との連携を図り、相談者の不安や悩みが軽減するようにします。 ◆相談者にとって安心できる教育相談となるよう、現代的な課題にも対応できるようにしていきます。 ◆教育相談パンフレットを活用し、市民や学校に教育相談についての周知を進めていきます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・こども保育課・健康支援課 公民館・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	10 「食育」の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：24,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆中学校区地域保健連絡会などを通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆食生活全般に関して、興味関心の低い保護者に対する食育指導を進めていきます。（学校教育課） 引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級・公民館講座において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れる。（公民館）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆朝食が大切であることはわかっているが、毎日食するという行動につなげていないという実態があります。この結果をもとに各校の実態にあわせ、各栄養教諭・学校栄養職員による食の指導を新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら実施しました。（学校教育課） ◆こども園、保育所における食育年間計画に基づき、日々の教育保育の中で、体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。（こども保育課） ◆家庭との連携を図るため、食生活アンケートを実施し、配布物等にて保護者対象の啓発活動に反映させました。（こども保育課） ◆市ホームページにて、食に関する情報や保育施設における給食レシピの掲載数を増やしました。（こども保育課） ◆幼児家庭教育学級、育児講座において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れました。（公民館）		
評価指標	◆朝食摂取率 ◆食育関連講座の実施回数（公民館）	令和3年度数値	◆小学校 93.2% 中学校 85.0%（学校教育課） ◆96%（こども保育課） ◆7回（公民館）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもだけでなく、大人も、食生活を見直すきっかけになりました。（公民館） ◆月齢に合わせた離乳食の与え方を教わり、不安が解消しました。（公民館）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら給食日より等を活用し、朝食の大切さを伝えていくとともに、食に関する指導の全体計画等の見直ししました。（学校教育課） ◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、保育所・こども園における食育活動に活かすことができました。（こども保育課） ◆家庭に向けた「たべものだより」の配布や、ホームページの内容を充実させたことで、保護者の食への関心を高め家庭での実践につなげることができました。（こども保育課） ◆幼児期の食の安全や栄養バランスを学ぶことで、発達段階に応じた食育を実施することができました。（公民館） ◆離乳食を本格的に始めるにあたり、食の大切さを学習するよい機会が提供できました。（公民館）	◆各校で食に関する指導を取り組んでいるところですが、依然として朝食を食べてこない児童生徒がいるため、個別の声掛けが必要です。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した指導方法の検討をしていく必要があります。（学校教育課） ◆食育は、子どもが健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施することが必要であることから、引き続き、食生活アンケートを実施し、食に関する課題について家庭と共有することが課題となります。（こども保育課） ◆コロナ禍での開催の為、講師による調理デモンストレーションのみとなったので、次回は試食等を含む受講者参加型を検討します。（公民館）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆食生活全般に関して、興味関心の低い保護者に対する食育指導を進めていきます。（学校教育課） ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き続き食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいきます。（こども保育課） ◆引き続き幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級・育児講座において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。（公民館） ◆幼稚園に対し、栄養士を派遣して子どもたちへの食育指導を進めていきます。また、保育所・こども園で実施している食生活アンケートを実施します。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	1 1 キャリア教育の推進（小学生・中学生・高校生）	令和3年度事業費決算額	—
事業の概要	◆小学生・中学生を対象にした現在ある職業についての学習や職場体験を充実させます。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆特別活動の学級活動を中核としながら、学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。		
令和3年度事業目標	◆学校訪問を通して、学習指導要領に則ったキャリア教育の充実を図ります。また、授業を通して主体的な進路選択ができるよう指導・助言を行います。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」活用の推進に努めます。（指導課） ◆多様な進路選択に対し、適切な進路指導が行えるよう職員の意識向上と効果的な研修に取り組みます。（習志野高校） ◆生徒の進路実現に向けて、保護者と共に適切な進路選択のサポートができるよう、計画的に取り組みます。（習志野高校）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に実施した事業内容	◆学校訪問時には、学習指導要領に則りキャリア教育の視点を生かした計画や授業展開について指導・助言を行いました。また、目標設定や振り返りで「キャリア・パスポート」の活用や、教科等と関連させた活用についての周知を図りました。（指導課） ◆主体的な進路選択については、小グループでの学習、映像資料やICT機器の活用等で、様々な職業や上級学校についての理解を深めることができました。（指導課） ◆進路指導部が中心となり、3年間の指導計画を立て、各学年において指導を行いました。（習志野高校） ◆「進路のしおり」を作成し、学校と家庭が連携して、生徒の進路決定のサポートができるようにしました。（習志野高校） ◆自身の学力を客観的に測るため、定期的に外部テストを実施しています。（習志野高校）		
評価指標	◆職場体験実施	令和3年度数値	◆中学校 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施なし

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆職場体験等学習については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施困難であったが、オンデマンド等ICT機器を活用し、工夫した取り組みを少しずつ進めることができました。（指導課） ◆先生は、生徒の進路実現に向け、親身になって応じてくれます。（習志野高校） ◆入試制度が益々複雑になっているため、より詳しい説明をお願いしたいです。（習志野高校）
-------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ICT機器を活用し、キャリア教育の視点を生かした取り組み実践が進みました。（小学校・中学校）	◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることができました。（習志野高校）	◆学習指導要領に則り、特別活動を要としたキャリア教育の推進を図っていく必要があります。（指導課）	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体験学習や職場体験を実施することは困難でした。（小学校・中学校）
◆1年生の早い時期から、進路に対する意識付けを行っており、キャリア形成について意識を高めることができます。（習志野高校）		◆大学入試制度が複雑化しており、生徒および保護者への説明が益々大切になっています。（習志野高校）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			C

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き続き指導を図ります。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、研修を通して「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。（指導課） ◆校内の進路指導体制を更に強化し、生徒一人ひとりの多様な進路選択に対応していきます。（習志野高校） ◆生徒の進路選択をサポートできるように、学校と家庭がより一層連携できるように体制作りを行います。（習志野高校）
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	1 2 福祉教育の推進	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加などを推進します。		
令和3年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、コロナ禍にあって行うことができる活動を精選し、福祉教育やボランティア活動等のより一層の充実を図り福祉教育への理解を深め、子どもたちが将来主体的に社会に貢献できるようになることを目指していきます。（小学校・中学校・指導課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆小学校3、4年生を中心に車いすや白杖、目が見えない人の体験や支援をする活動を行いました。（小学校） ◆小・中学校及び特別支援学級において、東京パラリンピックと絡めてパラスポーツを体験しました。（小学校・中学校） ◆認知症の方や肢体不自由の方を招いて、講演を行いました。（小学校・中学校） ◆ボランティア活動については、コロナ禍にあって活動が制限されました。その中で、公民館の花植え、高齢者施設への手紙ボランティア、地域の清掃など活動を精選して行いました。（小学校・中学校）		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	令和3年度数値	◆5校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆実際に体験することや講演を聴くことで、高齢者や障がいを持つ方のことについてより身近に感じることができました。（小学校・中学校） ◆ボランティア活動については、その活動の意義をしっかりと踏まえた上で取り組み、社会に貢献する意識を育むことにつながりました。（小学校・中学校）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆体験活動や講演を通して、福祉に対する理解を深め、より自分事として感じることができ、今後の生活につなげていこうとする姿勢が見られました。（小学校・中学校）	◆コロナ禍にあって活動が制限され、予定していた福祉教育の活動やボランティア活動ができなくなることがありました。コロナ禍にあって可能な活動を検討し取り組んでいく必要があります。（小学校・中学校）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆各学校でコロナ禍にあって取り組める福祉教育やボランティア活動を検討し実践していきます。社会福祉協議会等の他機関とも連携することなどを通して、福祉教育への理解を深め、子どもたちが将来主体的に社会に貢献できるようになることを目指します。（小学校・中学校・指導課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	クリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・環境政策課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	1 3 環境教育の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：リサイクルプラザ事務費 決算額：1,706,890円
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター（リサイクルプラザ・清掃工場）、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆コロナ禍においてもクリーンセンターの施設見学を実施するための、施設の消毒や誘導方法について検討します。（クリーン推進課） ◆観察学習プログラムを充実させることで、子どもたちに対して自然保護や環境保全について興味・関心を深められるよう努める。（環境政策課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆小学生が見学時に使用するパンフレットを作成し配布しました。（クリーン推進課） ◆限られた時間内で児童がスムーズに各施設や展示物の見学を行えるよう、小学校担当者向けの事前説明会を開催しました。（クリーン推進課） ◆市内16小学校の4年生に対し施設見学会を実施しました。（環境政策課） ◆希望のあった市内小学校に対し「谷津干潟ビンゴ」を実施しました。（環境政策課）		
評価指標	◆クリーンセンター見学児童数	令和3年度数値	◆小学4年生見学者数：1,548人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆引率の先生の意見・感想は、特にありませんでした。（クリーン推進課） ◆昨年は実施出来なかった施設見学会が出来て良かったです。（環境政策課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆事前に学校で学習してきたことを実際に自分の目で見てもらうことで、自分たちが出したごみがどのように処理されているのかを知ってもらうことができました。（クリーン推進課） ◆体験活動は各学校と相談し、学校ごとに充実した内容が出来たと思います。（環境政策課） ◆見学後に子どもたちが再度入館し、生きものに関心を持って質問をしていたのが印象的でした。（環境政策課）		◆生徒数の多い学校に限られた時間内で見学を円滑に行うには、引率の先生の協力が不可欠であると感じました。（クリーン推進課） ◆引き続き、新型コロナウイルス感染防止を徹底し、安全・安心に施設を利用いただけるよう取り組みます。（環境政策課）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			A

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染対策を取りながら、施設見学が円滑に行えるよう、引き続き各小学校の担当者への事前説明会を開催します。（クリーン推進課） ◆環境学習プログラムを充実させることで、子どもたちに自然保護や環境保全について、興味・関心を深められるよう努めます。（環境政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課・学校教育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 鹿野山宿泊保育・学習、富士吉田青年の家学習の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。 ◆富士吉田青年の家で、自然体験などのため宿泊学習を行います。		
令和3年度 事業目標	◆五感を通して自然と触れ合い、様々な自然事象への興味や関心を高める自然体験活動を実施します。（こども保育課） ◆感染状況に応じた活動内容を考え、自然体験学習を通じた心身の育成を図っていきます。（指導課・学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、鹿野山少年自然の家での宿泊は中止し、日帰りで自然体験活動を実施しました。観察林の散策やソリ・ロープ遊び、竹切り・竹割等の活動に取り組み、自然への興味・関心を高めました。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、鹿野山少年自然の家での宿泊自然体験学習は中止とし、日帰りによる自然体験学習を実施しました。山道散策やオリエンテーリング、火起こし体験、植物学習などを行い、自然体験を通じて心身の育成を図りました。（指導課・学校教育課） ◆鹿野山セカンドスクールでは、新型コロナウイルス感染症対策を講じた日帰りで活動を実施しました。（指導課）		
評価指標	◆自然体験活動を実施した5歳児クラスの割合	令和3年度数値	◆100%（幼稚園・こども園）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆保護者からはコロナ禍であっても鹿野山での自然体験を実施し、豊かな自然の中で様々な体験の場を設けてくれたことへの感謝の声が聞かれました。（こども保育課） ◆宿泊を伴う活動はできませんでしたが、日帰りによる自然体験学習という新たな方法でも、自然への関心・意欲を高めることにつながったと考えます。しかし、日程がやや慌ただしかったです。（指導課・学校教育課） ◆日帰りでしたが、とても充実した内容で自然に親しみながら活動することができました。（指導課） ◆グループ活動では、友達を思いやる行動がみられました。（指導課） ◆雨天プログラムの内容も充実しており、室内の活動でも充実した1日を過ごすことができました。（指導課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆感染拡大予防のため、初めて日帰りでの実施となりましたが、五感を通して鹿野山の豊かな自然に触れる活動に取り組みました。（こども保育課） ◆日帰りで活動となり、活動時間は短くなりましたが、自然への関心・意欲を高める一助となったと考えます。また友だちと協力する場面も多々あり、協調性を育むうえで最適な活動であるといえます。（指導課・学校教育課） ◆コロナ禍にあっても、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、豊かな自然環境のもと体験活動を実施することができました。（指導課）	◆日帰り活動の場合、鹿野山での活動時間が限られるため、短時間でも充実した自然体験となるよう活動内容の見直しが必要です。（こども保育課） ◆活動時間が短くなり、日程が慌ただしくなりました。移動にも時間を要するため、宿泊の選択肢を含め、ゆとりのある日程で自然体験学習を行うことができるよう、新型コロナウイルス感染症対策を含めた児童の安全面を最優先事項として、自然体験学習の在り方を検証していきます。（指導課・学校教育課） ◆日帰りでの実施となったため、体験できる活動に限りがあり、宿泊を伴う体験活動のあり方について検討していく必要があります。（指導課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆日帰り活動においても五感を通して自然と触れ合い、興味や関心を高める充実した自然体験活動を実施します。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、自然体験学習を通して、現実の世界や生活などへの興味・関心を高めるとともに、社会性や共に生きる力の育成を図ります。（指導課・学校教育課） ◆新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた活動内容を考え、自然体験学習を通じた心身の育成を図っていくとともに、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていきます。（指導課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	令和3年度 事業費決算額	事業名：犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額：3,598,925円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆防犯活動（自転車防犯診断や防犯マップ作製、歳末街頭啓発キャンペーン等）を通して、児童・生徒の防犯意識の向上等を図るとともに、青少年の健全育成の推進につなげる。 ◆キラット・ジュニア防犯隊の活動を通じて、市民の防犯意識の高揚等を図り、犯罪のない安全で安心なまちづくりに貢献する。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆自転車防犯診断（京成津田沼駅、京成実籾駅、京成大久保駅、JR津田沼駅）の実施 ◆市内7駅における街頭啓発キャンペーンの実施 ◆防犯マップ（実籾地区）を作製		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	令和3年度数値	◆181名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆小中学生の防犯意識の向上が図られた。 ◆啓発キャンペーンの実施による地域住民の防犯啓発や意識向上につながった。 ◆防犯マップを作製したことにより、児童・生徒の防犯意識の向上や、危険回避能力等を養うことができた。	◆各種啓発キャンペーンを実施したことにより、防犯啓発や意識向上が図られたが、市内において電話de詐欺の被害が多数確認できるため、市民が詐欺被害にあわないようにより一層の注意喚起が課題である。 ◆防犯マップについて、一日から半日に変更し参加しやすいようにしたところ、応募者が多数となり抽選となってしまう、全員が参加することが出来なかった。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆令和4年度もキラットジュニア防犯隊を実施し、小中学生の防犯意識向上を図るとともに、青少年健全育成の推進につなげる。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 子ども向け防犯教育の徹底	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会の充実を図り、令和2年度の課題を改善していけるように事業を推進していきます。（学校教育課） ◆計画的な訓練を関係機関と連携して実施します。その中で職員は危機管理に対しての意識を高め、子ども達が自ら安全な行動がとれ、危機認知や危険回避の意識が高まるように指導していきます。（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆千葉県内で起きた事故を受け、通学路の緊急一斉点検を実施しました。（学校教育課） ◆各校の実態に応じて新型コロナウイルス感染症対策を講じながら訓練を実施しました。個別の振り返りの時間を確保することで安全な行動が身につくよう指導しました。（学校教育課） ◆年3回の通学路安全対策協議会を開催しました。第2回に、習志野警察交通課、生活安全課、市役所街路整備課、防犯安全課、学校（教頭、PTA代表）、教育委員会（学校教育課・青少年センター）が交通安全面、防犯安全面の両面から実施調査を行い、学区の危険箇所について情報共有を行いました。（学校教育課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外部関係機関と連携した訓練が実施はできませんでしたが、各施設において計画に基づいた訓練を実施しました。実施結果をこども保育課へ報告することで訓練の成果と課題の情報共有を図りました。（学校教育課） ◆各施設において計画的な訓練及び警察署等関係機関と連携した訓練を実施しました。宮城県での不審者侵入事件を受け、初めて全市立保育施設長参加の不審者訓練を実施し、危機管理意識を高めました。（こども保育課）		
評価指標	◆日常的な安全指導の実施率 ◆幼稚園・保育所・こども園での防犯教育実施率	令和3年度数値	◆100% ◆100%（幼・こ・保）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆警察署からDVDの貸し出しを行うことで、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら指導ができました。（学校教育課） ◆警察署員立会いでの訓練では不審者への対応について全施設長が同じ話を聞いたことで共通理解を図れたとともに、防災知識を深め、職員や子どもへの安全教育へとつなげました。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆千葉県内で起きた事故を受け、小学校の通学路で緊急一斉点検を実施しました。令和4年度までに危険箇所の対策を実施する予定です。（学校教育課） ◆子どもたちが安全に過ごすための話の聞き方や落ち着いて避難することの大切さを繰り返し知らせることにより定着が図られました。（学校教育課） ◆通学路の安全の観点で課題箇所の情報共有ができました。街路整備課、警察により修理等の改善が行われました。（学校教育課） ◆関係機関の連携や各施設においての訓練において様々な事案を想定して計画的に訓練を実施しました。訓練を通して職員・子どもが安全に対しての意識を高めました。（こども保育課）	◆危険箇所については、教職員、児童生徒、保護者で共通理解し、児童生徒については危険予知・危険回避能力の向上を図るよう普段から指導していく必要があります。（学校教育課） ◆緊急一斉点検を受け、通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、街路整備課、防犯安全課と連携を図っていきます。（学校教育課） ◆市内外で事件・事故等が発生した場合、各施設において安全対策の見直しを行うことで危機管理への意識を高め、子ども達への安全指導につなげていく必要があると考えます。（こども保育課）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆緊急一斉点検を受け、通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、街路整備課、防犯安全課と連携を図っていきます。（学校教育課） ◆計画的な訓練を関係機関と連携して実施します。市内外で起きた事案等を自施設と照らし合わせ、職員は危機管理に対しての意識を高めるとともに子ども達が自ら安全な行動がとれ、危機認知や危険回避の意識が高まるように指導していきます。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見+353:358つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 スポーツ教室の開催	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆スポーツ施設などで児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
令和3年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、特に運動を苦手と感じている子どもたちに、参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆オリンピック・パラリンピックの開催が順延したことから、様々なスポーツに触れる機会を引き続き提供し、興味関心の拡充から「みるスポーツ」への誘導と子どもたちが将来取り組むスポーツ「するスポーツ」の種目の選択肢の拡充を行います。 ◆ジュニア期の体力・運動能力を強化し、将来習志野市を代表するスポーツ選手の育成に取り組んでいきます。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心の向上とともに、親自身のスポーツに対する意識向上につなげられるよう、内容だけでなく指導や運営に力を入れていきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆市内小学生以上を対象とした運動能力向上を目的としたスクールやかけっこ等の短期教室、当日参加型の多種目（キッズスポーツ：テニス・体操・ダンス・ボルダリング・なわとび等）スポーツ教室、パークゴルフ教室などを実施いたしました。 ◆親子や三世代で参加できる親子体操教室の拡充をはじめ、ミニ運動会やパークゴルフ等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世代でのコミュニケーションを育む機会の提供をしました。 ◆学ぶスポーツとして、キッズクッキング、スポーツクライミング初回者講習会など、様々なスポーツ機会を提供しました。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした事業も多々ありましたが、実施した事業は参加者の協力を得ながら手指消毒・三密回避の感染防止対策の徹底に努めました。		
評価指標	◆開催事業参加人数	令和3年度数値	◆3,468名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	・期間を長く実施してほしい、実施回数を増やしてほしい。 ・運動は好きだけど体の使い方がわからず、親では指導しきれない部分を指導してもらい、自信につながったようです。 ・コロナ禍で運動機会が減っていたのでとても良い機会だった。 ・子どもとふれあう機会ができ大変ありがたい、有意義な休日をごせた。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもの体力低下が問題視される中で、普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組むきっかけや仲間作りの場を提供できたと思います。 ◆体育の授業で実施する種目も取り入れていることから練習の場として活用され、比較的運動が苦手、運動機会が少ない子どもたちが多く参加できました。	◆当日参加型の教室ではコロナ禍開催で不特定多数の参加及び人数が読めないことから中止した事業がありました。コロナ禍での開催方法等について検討の必要があります。 ◆感染対策でマスク着用・間隔を取った配置により指導の指示が行き届かない、指導内容の変更、コミュニケーション不足を感じる等といった場面が多々ありました。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、誰でも参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆オリパラ種目を取り入れることで、様々なスポーツに触れる機会を引き続き提供し、興味関心の拡充から「みるスポーツ」への誘導と子どもたちが将来取り組むスポーツ「するスポーツ」の種目の選択肢の拡充を行います。 ◆ジュニア期の体力・運動能力を強化し、将来習志野市を代表するスポーツ選手の育成に取り組んでいきます。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供に力を入れていきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	社会教育課・公民館・図書館・指導課 こども保育課・子育て支援課 他関係各課、各施設
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子どもの読書活動の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：55,000円（中央・菊田） 事業名：読書活動推進事業 決算額：2,396,521円 事業名：ブックスタート事業 決算額：810,260円
事業の概要	◆全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるよう、「習志野市子どもの読書活動推進計画（令和元年度～令和7年度）」に基づき、行政や教育・福祉・保健関係者、地域住民やNP0、ボランティア、事業者などが連携・協力し、それぞれの役割の中で様々な事業に取り組みます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れます。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。（公民館） ◆ブックリストや読書手帳を活用できるよう、令和3年度は移動図書館の巡回先以外の小学校の新1年生に対しても、市立図書館の利用登録の案内をし、児童の登録推進を図ります。（図書館） ◆学校図書主任や学校司書と連携し、各学校の学校図書利用や読書活動が円滑に行えているかを確認しながら改善を図るようにする。（指導課） ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくなるように働きかけを行うようにする。（指導課） ◆絵本環境を整え、教育・保育活動工夫して取り入れ、幼児の興味関心を高める。（こども保育課） ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆習志野市子どもの読書活動推進計画（計画期間R1-R7）の令和元年度および令和2年度の実施状況を調査しました。（社会教育課） ◆育児講座、幼児家庭教育学級、親と子のふれあい講座、図書館と公民館の共催事業において、読み聞かせなどを行いながら、子どものためになる本選びを学ぶ事業を実施しました。（公民館） ◆①ブックリスト「よんでみて！」（市内小中学生）・②「読書手帳」（新1年生対象）を配付しました。③朝の読書セットの貸出をしました。④移動図書館巡回先以外の小学校の新1年生に対しても、市立図書館の利用登録の案内をしました。⑤市内中学校と連携し、おすすめ本と架を展示しました。（図書館） ◆年8回の学校司書会議・研修や年2回の学校図書主任会議をととして、学校図書主任や学校司書と連携し、学校図書利用や読書活動が円滑に行えているかを確認しながら改善を図りました。各学校における読書活動推進のための実践事例集をつくり、各校の取り組みを共有しました。（指導課） ◆中央図書館で作成したおすすめ本のパンフレット「よんでみて」を各校に配付、周知を依頼し利用促進を図りました。（指導課） ◆乳幼児の発達や実態に適した絵本の精選に努め、絵本環境を整えることができました。（こども保育課） ◆健康支援課による4か月児健康相談において、絵本とコットンバックを贈呈しました。（子育て支援課）		
評価指標	◆3期計画の実施状況	令和3年度数値	◆8回（公民館） ◆①14,814部 ②1,763部 ③21セット ④311人登録⑤47冊展示①～⑤ 図書館（図書館） ◆18施設（こども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆絵本の読み聞かせの重要性を学んだ。絵本の選び方を参考に読み聞かせを続けていきたい。（公民館） ◆新1年生の利用登録については、先生方から入学式を終え、落ち着いた時期に実施したことはよかったとの感想をいただきました。（図書館） ◆他校の実践を共有できて良かった。自校の取り組みとして行っていき、児童生徒の読書への関心を高めていきたいです。（指導課） ◆「よんでみて」は、発達段階に応じた本の紹介になっていて活用しやすいため、パンフレットにある本を読破しようと思いついた子どもの姿が見られました。（指導課） ◆絵本に興味関心がもてるように絵本環境を整えたことで、興味関心がもてる乳幼児が増えました。（こども保育課） ◆家で子どもと一緒に絵本を読むのが楽しみです。（子育て支援課）
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆習志野市子どもの読書活動推進計画に記載された各項目について各所属における取組状況を把握しました。（社会教育課） ◆2歳児、3歳児各講座で絵本とのかかわりについて学ぶ講座を実施しました。子どもの年代別に推奨される絵本や、本が与える影響等を学ぶもので、好評でした。 ◆読み聞かせは、親子のコミュニケーションに役立ち、想像力を育む大切な時間であることを再認識してもらえました。（公民館） ◆新1年生の保護者に対して利用登録の案内を配付することで、図書館利用の促進ができました。（図書館） ◆学校司書会議や学校図書主任会議をととして、業務に関する心配事を共有し改善を図ることができ、より正確に業務を行うことができました。また、研修で行った効果的な読み聞かせやブックトーク等を学校で行い、児童生徒の読書への関心を高めたり、知識を広げたりすることに役立てています。（指導課） ◆絵本をじっくり見たり、絵本を媒介に子どもと関わることで、保育者との関係性も良好となり、子どもも安定し、他の活動にも意欲的に取り組む姿が見られた。（こども保育課） ◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課）	◆計画で定めた6つの目標値のうち3つは文部科学省の全国学力学習状況調査の結果を使うことを想定していましたが、調査項目の変更により、別途アンケートを取る必要が生じてます。（社会教育課） ◆こどものへやの本の利用方法を積極的に周知していく必要があります。一方で、推奨本がこどものへやにある場合と無い場合があり、環境整備の必要があります。（公民館） ◆申込書回収から図書館カードの配付まで1ヵ月弱かかってしまい、その間に図書館利用を希望する方にはご不便をかけたと思います。（図書館） ◆若年層教員が増えており、学校図書に携わる教員も交代が多い現状があります。業務内容を正しく周知し、読書活動を図っていくためには、今後も会議や研修の機会を設けていく必要があります。（指導課） ◆読み聞かせは、園や所だけではなく、家庭へも啓発をしていくとよいと考えます。（こども保育課） ◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課との更なる連携に努める必要があります。また、令和元年度までは民生委員児童委員の協力のもと配布を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康支援課職員のもと実施しております。（子育て支援課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆計画中間年にあたることから、小中学校・保育所等（保護者対象）へのアンケートの実施・分析や、図書館・学校（指導課）・こども部等関係部署との連携を図り、計画の見直しを行います。（社会教育課） ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れます。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。（公民館） ◆電子図書館の運用が始まるため、5月下旬の運用開始前に新1年生に図書館カードを配付します。（図書館） ◆学校図書主任や学校司書と連携し、各学校の学校図書館利用や読書活動が円滑に行えているかの確認と改善を図り、読書活動を推進します。（指導課） ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくなるように働きかけを行います。（指導課） ◆絵本環境を整え、乳幼児の興味関心を高めるとともに、読み聞かせの大切さ等の保護者への啓発に努めます。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 科学教育振興	令和3年度 事業費決算額	事業名：科学教室振興事業 決算額：0円
事業の概要	◆本市児童・生徒の旺盛な学ぶ意欲に応じるための場の一環として、総合教育センター（ドーム館）などを活用し、科学的分野を中心に、様々な学習体験ができる「わくわく学びランド」を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆オンライン等を活用した科学教室の実施について、研究していきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全ての事業が実施できませんでした。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆特にありません。	◆新型コロナウイルス感染症対策の徹底を講じてもおお、多数の児童生徒が参加するイベントであるため、感染のリスクが低いとはいえません。映像教室においてはドーム館の換気の問題、学習教室においては講師と子どもたちの密接の問題があります。しかしながら、科学教室に関しては、参加者の人数制限とオンデマンド配信を併用することで、緊急事態宣言等が発令されていない時期であれば、安全に実施できる可能性が高いことから、その実施方法について研究していきます。（総合教育センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
D	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆市内にある大学および県立佐倉高等学校教諭と連携した科学教室を計画しています。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、人数制限をするなど感染症対策を徹底して実施する予定です。併せて動画を撮影し、総合教育センターホームページに掲載し、学習の様子を広く市民へ伝えていくことを考えています。（総合教育センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	男女共同参画センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	令和3年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：177,840円
事業の概要	◆「習志野市第3次男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布などで、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
令和3年度 事業目標	◆新しい生活様式にあわせて、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆男女共同参画啓発講座「今日からはじめる！ハッピー家事シェア講座～わたしもぼくも担当者～」を開催。家事シェアをするために必要なメソッドについて学び、家庭内での家事参画について啓発を行いました。 ◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第51号では、市立中学校PTAの改革を取材し、性別による役割分担意識の見直しに向けた記事を作成し、市内保育所・幼稚園・こども園及び小学校の全家庭に配布しました。		
評価指標	◆講演会の実施回数	令和3年度数値	1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	(講演会の感想) ◆家事シェアの二つのスタイルでどちらが我が家に合うか、夫と話し合うことにしました。 ◆無償労働である「家事労働」について改めてこの時代にあった認識をし、家族でシェアする事は豊かで幸せな人生を送る事に直結すると思います。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆参加者が家事シェアについて学び、一人ひとりがこれまでの「生き方・働き方」を見直し、性別役割分担意識やこれまでの働き方などにとらわれない、自分を基軸に人生を自ら選択するという意識づくりの機会となりました。	◆自分の考えの整理と理解を深めるための他者との考え方を共有をねらいとしたグループワークを実施しましたが、オンラインによる実施のため円滑に行うことができませんでした。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新しい生活様式にあわせた講演会の開催方法の検討を行い、男女共同参画の意識づくりの推進を行います。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・指導課・学校教育課 あじさい療育支援センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	2 1 「生命と性」への理解の向上	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,656,728円 事業名：公民館講座費 決算額：63,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。 ◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課などの関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」など、それぞれの年代に応じて、一貫した「生命と性」の健康教育を行います。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。（健康支援課） ◆引き続き、育児講座・幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。（公民館） ◆友達や動植物等との関わりを通して、相手の気持ちに気付いたり考えたりする場を丁寧に指導していきます（こども保育課） ◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に向けていきます。（指導課） ◆学校指導要領に示された性に関する指導の内容を各校の計画で実施するように促します。（学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度 に実施した 事業内容	◆新型コロナウイルス感染症対策のため中止や縮小となった事業もありましたが、学校との連携による健康教育（就学時健診）などの中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わり方や「いのち・性」についての内容を取り入れて健康教育や資料補配布を行いました。4か月児健康相談では、基本的信頼関係の確立や性器のケアなどの内容を保護者に伝えていきます。（健康支援課） ◆育児講座、幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において「いのちの大切さ」をテーマに講座を行いました。（公民館） ◆各園（所）で、保育活動の中で、友達や生き物との関わりの中で、友達や生き物を大切にする気持ちや命について触れる機会をつくり援助している。（こども保育課） ◆外部講師（保健師）による健康教育は、感染対策の為、実施できなかったが、園内で赤ちゃん人形等の媒体を借用し工夫して実施した。（こども保育課） ◆小・中学校ともに体育・保健体育の保健分野で性教育について扱い、発達段階に応じた心の発達も含めて指導しました。（指導課） ◆学習指導要領に示された性に関する指導の内容を各校の計画で実施するように促しました。（学校教育課）		
評価指標	◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数 ◆「生命と性」に関する講座の実施回数 ◆外部講師による「いのち・性」に関する健康教育実施率	令和3年度数値	◆138回（健康支援課） ◆6回（公民館） ◆87.0%（学校教育課） ◆6施設（こども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者 からの意見・ 感想等の内容	◆赤ちゃんの性器洗い方などのお世話について知らなかったという声が聞かれました。（健康支援課） ◆子どもと一緒に生と性について話を聞けて良かったです。（公民館） ◆親子で学べたことで、自宅で話しやすくなりました。（公民館） ◆友達に対して優しい関わり方や見方ができるようになった。（こども保育課） ◆いのち・性に関わる指導については、保健だけでなく、各教科等の中で適切に実施していきたいです。（指導課） ◆命の大切さがわかりました。（学校教育課） ◆思春期の心の変化について学べて良かったです。（学校教育課）
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍の中で昨年に引き続き、実施できなかった事業もありましたが、限られた実施の中で、乳幼児と保護者に対して健康教育を行い、「生命と性」の大切さを啓発しました。（健康支援課） ◆自分の子育てを肯定してもらえることにより自信がつき、大切な子どもと楽しく生きていく為の貴重な時間が提供できました。（公民館） ◆普段話にくい話題を家庭内で親子で話すきっかけが作れました。（公民館） ◆園内で赤ちゃん人形等の媒体を借用し工夫して実施したことで、自分の成長を振り返ったり大切にされていることを実感する機会となった。（こども保育課） ◆保健の授業等を通して、児童生徒の心身の発達段階に応じた指導を実施することができました。（指導課） ◆助産師による健康教育を行った学校では、専門的な立場から、いのち・体・性について話してもらうことにより、より児童生徒の心に残る指導ができました。（学校教育課） ◆昨年度よりも多くの学校で、助産師を招いての健康教育を行うことができました。（学校教育課）	◆今後もあらゆる機会を利用し、繰り返し「いのち・性」に関する情報提供を行っていく必要があります。（健康支援課） ◆母親だけでなく父親、または祖父母や家族にも聞いてもらいたい大切な話でした。たくさんの人に参加してもらえるような場作りを検討します。（公民館） ◆命あるものと触れ合う体験や一人一人の乳幼児理解が必要である。（こども保育課） ◆発達段階に応じた生命・性に関わる指導をさらに充実させていく必要があります。（指導課） ◆新型コロナウイルス感染症の感染が拡大したため、計画していた講演会が実施できなくなった学校がありました。（学校教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。（健康支援課） ◆引き続き、育児講座・幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。（公民館） ◆命あるものとの触れ合う機会を指導計画に位置付け、各園（所）が実施できるように促します。（こども保育課） ◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小・中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育充実に努めます。（指導課） ◆学習指導要領に示された性に関する指導の内容を、各校の計画で実施するように促します。（学校教育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	2 2 小中学校施設の整備	令和3年度 事業費決算額	事業名：谷津小学校校舎改築事業、大久保小学校校舎改築事業、小学校長寿命化改修事業、小学校大規模改修事業、第二中学校校舎改築事業 決算額：1,039,758,654円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
令和3年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替、長寿命化改修、大規模改修を実施します。 ◇【小学校】 ・谷津小学校の既存校舎の解体及びグラウンド整備を実施し、令和4年3月までの事業完了に取り組みます。 ・谷津南小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保小学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めます。 ・向山小学校の長寿命化改修に係る設計を完了させます。 ・屋敷小学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。 ◇【中学校】 ・第二中学校校舎改築に係る設計を進めます。 ・第一中学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替、長寿命化改修、大規模改修を実施します。（教育総務課） ◇【小学校】 ・谷津小学校の既存校舎の解体及びグラウンド整備を実施しました。 ・谷津南小学校の大規模改修工事（Ⅱ期）を実施し、東校舎の内装工事全般及び普通教室を2教室増設しました。 ・大久保小学校校舎改築（建替え）に係る設計、向山小学校の長寿命化改修に係る設計及び及び屋敷小学校の長寿命化改修に係る設計を行いました。 ◇【中学校】 ・第二中学校校舎改築及び第一中学校の長寿命化改修に係る設計を行いました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆既存校舎解体及びグラウンド整備が年度内で完了し、本当に感謝しています。（谷津小学校） ◆教育総務課の担当者や工事関係者から詳細な計画について説明をしていただき、見通しをもつことができました。また、細かな調整や学校の要望にも迅速に対応していただき、感謝しています。（谷津南小学校）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新規グラウンドができたことにより、近隣の公園への移動時間がなくなり、体育の授業や休み時間の確保につながります。（谷津小学校） ◆廊下や教室の照明がLED化され、校舎内が明るくなることで安全性が増しました。窓の冊子や換気扇も新しくなり、空気の流れを調節しやすくなり、また、雨漏りもなくなり衛生面も向上しました。（谷津南小学校）	◆新規グラウンドの点検及び引き渡しりが3月末日になったため、改善の依頼が難しかったです。（谷津小学校） ◆大型トラック等が敷地内を往來することにより路面に凹凸ができてしまった。外壁の塗装を行う際に、窓を閉め切らなければならず、換気することができませんでした。（谷津南小学校）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。（教育総務課） ◆【小学校】 ・大久保小学校の全面改築（建替え）工事の実施及び谷津南小学校、実籾小学校の大規模改修工事を実施します。 ・向山小学校の長寿命化改修工事の実施及び、屋敷小学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。 ・大久保東小学校の基本計画の策定業務を実施します。 ◆【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事を実施します。 ・第一中学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	2 3 教育・保育施設補修整備の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：保育所施設管理事業 決算額：69,847,558円 事業名：こども園施設管理事業 決算額：44,487,742円 事業名：幼稚園施設管理事業 決算額：15,806,662円
事業の概要	◆安全で安心な教育・保育環境を保持するため、教育・保育施設の施設整備、改修を計画的に推進します。		
令和3年度 事業目標	◆必要な維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。 ◆本大久保第二保育所GHP改修工事を実施します。 ◆東習志野こども園・谷津保育所・秋津保育所の遊戯室に空調設備設置工事を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆本大久保第二保育所GHP改修工事を実施しました。 ◆東習志野こども園・谷津保育所・秋津保育所の遊戯室に空調設備設置工事を実施しました。 ◆保育所・幼稚園・こども園各施設保育室等の手洗い水栓の自動水栓化改修工事を実施しました。 ◆教育・保育施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆空調設備改修施設数	令和3年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現地調査や保育所等職員からの報告に基づき、計画的に工事・修繕を実施することで、安全で安心な保育環境の保持することができました。	◆引き続き、計画的に維持・補修工事を実施する必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆必要な維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・街路整備課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路などのバリアフリー化	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置などの整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善などのバリアフリー化を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆新習志野駅ラッチ外の点字ブロックの未整備区間について、鉄道事業者に引き続き整備要望を行っていく。（都市政策課） ◆JR津田沼駅北口駅前広場のバリアフリー化を更に進める。（街路整備課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆鉄道事業者に、新習志野駅ラッチ外にある点字ブロックの未整備区間について整備を要望しました。（都市政策課） ◆JR津田沼駅北口駅前広場の、歩道の改良（1か所）、視覚障がい者誘導用ブロック（1か所）の改修を実施いたしました。（街路整備課）		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆未整備のままのため、成果は特にありません。（都市政策課） ◆歩道の勾配改善、視覚障がい者誘導用ブロック配置の改修を行ったことで、バリアフリー化が図れた。（街路整備課）	◆新習志野駅のラッチ外の点字ブロックが一部、整備されていません。（都市政策課） ◆特にありません。（街路整備課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆事業者、新習志野駅ラッチ外にある点字ブロックの未整備区間について整備を要望してまいります。（都市政策課） ◆バリアフリー対策事業として、市道00-109号線の視覚障がい者誘導用ブロック設置、JR新習志野駅周辺から市道00-006号線のバリアフリー対策工事を実施します。（街路整備課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	学校教育課・こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢にあわせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆令和3年度は、全校で交通安全運動を実施し、より具体的に即した訓練ができるようにしていきます。（学校教育課） ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆通学路安全対策協議会では、令和2年度の課題を改善するため、学校のPTAを中心に地域の課題に焦点を当てて協議を実施しました。小・中学校の安全計画については、毎年見直し、更新を実施しています。（学校教育課） ◆発達に応じた計画的な訓練や警察署等関係機関と連携した訓練を実施しました。また、県内で起きた下校時の事故を受け、全施設へ施設周辺道路の安全確認と子ども・保護者への交通安全指導を実施し安全への意識を高めました。（こども保育課）		
評価指標	◆小・中学校の安全計画作成割合 ◆幼稚園・保育所・こども園での交通安全指導計画作成割合	令和3年度数値	◆100%（学校教育課） ◆100%（幼・こ・保）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆通学路安全対策協議会に加えて、小学校では、八街市の事故を受け、緊急点検も実施しました。安全点検を確実に 行う必要性を感じました。（学校教育課） ◆警察署等関係機関と連携した訓練は感染拡大予防対策のため規模縮小や内容変更、感染状況により中止となった 施設もありましたが、各施設において安全指導を行い計画通りに訓練を実施しました。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆通学路安全対策協議会に加えて八街市での事故を受け、新たに緊急点検を実施しました。（学校教育課） ◆様々な視点で安全点検を実施することができました。（学校教育課） ◆感染対策を講じながら年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施しました。視覚教材の利用を増やし交通安全に対する親子の意識を高めました。（こども保育課）	◆安全点検を毎年実施し、道路の幅員や形状から対策できない内容もでてきています。今後も更に習志野警察署、市長事務部局と連携を図り、対策を実施する必要があります。（学校教育課） ◆感染拡大予防対策を講じる中での実地指導が難しい中、危険に対して子ども自身が自分で気を付ける意識が身につくよう子どもだけでなく保護者の安全意識を高めていく必要があります。（こども保育課）		
令和３年度の事業達成度（Ａ：達成　Ｂ：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い Ｃ：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い　Ｄ：未実施　Ｅ：休止・廃止）			Ｂ

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和3年度の課題を改善していけるよう事業を推進していきます。（学校教育課） ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、コロナ禍においても工夫をし交通安全に対する親子の意識向上に努めます。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：子育て支援課事務費 決算額：0円
事業の概要	◆授乳やおむつ交換ができる場など、事業所の協力を得て、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整えます。		
令和3年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報やホームページ等に掲載し、市民への周知を図りました。		
評価指標	◆協力店舗数	令和3年度数値	◆20店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆引き続き子育て応援ステーションの協力店舗の周知を図る必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	令和3年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：40,195,540円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
令和3年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆職員による日常パトロールを実施し、破損箇所や危険箇所を発見次第、補修等を実施しました。また、習志野市公園施設（遊具）長寿命化計画に則り、老朽化した遊具を更新しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	令和3年度数値	◆補修：17件 ◆設置1件 ◆撤去：2件 ◆更新14件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆日常的にパトロールを実施することにより、危険箇所の早期発見、早期補修に繋がり、遊具による事故を未然に防ぐことができました。	◆遊具の老朽化が進んでいるため、日常的に点検をしている中でも、急な破損等が発生しました。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の補修を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	令和3年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：9,545,452円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検などの維持管理を推進します。		
令和3年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	令和3年度数値	◆39%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域住民に公園を管理してもらうことで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な維持管理が可能となります。	◆受託者である子供会や町会の構成員の少子化及び高齢化に伴う参加者の脱退が課題です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：応急手当普及啓発推進事業 決算額：5,715,518円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習および小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
令和3年度 事業目標	◆感染対策を踏まえた各種救命講習を安全に実施します。 ◆市立の全小・中学校、高等学校及び大学と生涯教育として一貫した救命講習の実施方法を確立します。また、「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれていることから、教職員に対する救命講習を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆小児乳児の講習については、全て中止となりました。 ◆成人向け講習については、感染対策により講習時間を短縮したe-ラーニング講習を実施しました。		
評価指標	◆救命講習受講人数	令和3年度数値	◆34名 (成人向けe-ラーニング受講者)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆丁寧に教えて頂いた。 ◆ビデオ等で診るのと実際にやるのでは全然違う。 ◆実際に起きた事案の動画が印象的だった。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆感染対策を踏まえ講習時間の短縮及び受講者人数を削減して実施し、必要な方に感染流行下においても救命講習を実施することができました。	◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、受講者を制限せざるを得ない状況でした。 ◆感染状況が長引き、救命講習の開催ができず、市民指導員・普及員の指導スキル低下が懸念されます。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆感染対策を踏まえた各種救命講習を実施します。 ◆市民指導員・普及員の再教育を実施します。 ◆市内全小・中学校、高等学校及び大学にて救命講習を実施します。 ◆千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例に基づき、学校現場におけるAED使用等の知識及び技能等取得のため、教職員に対する救命講習を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・障がい福祉課 ひまわり発達相談センター
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	令和3年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：82,315,080円 事業名：手話及び情報・コミュニケーション推進 事業 決算額：112,200円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。 ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の周知・啓発を行います。		
令和3年度 事業目標	◆コミュニティバスの利用の促進に努めるとともに、新型コロナウイルスの影響により減少した利用者の回復・改善を運行事業者と取り組み、最優先課題である運行の継続を図ります。（都市政策課） ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知率を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野を活用し周知を行っていきます。（障がい福祉課） ◆コミュニティバスの乗務員や利用者を含めたより多くの人へ、障がいのある人への理解を広める周知・啓発を行います。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆コミュニティバスの運行事業者へ運行経費の一部、補助を行いました。（都市政策課） ◆コミュニティバス（ハッピーバス）における利便性向上のため、令和4年度から運行ルートの一部を変更することを目的に地域公共交通会議を開催するなど事前準備を行いました。（都市政策課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い利用者が減少する中、コミュニティバスを運行している運行事業者に対して支援を行いました。（都市政策課） ◆市ホームページや広報習志野への掲載、ポスター掲示により周知を行った。（障がい福祉課） ◆障がい者マークを記載したクリアファイルを3,000部作成し、市立中学校全生徒に配布して周知を図った。（障がい福祉課） ◆横浜市港南区自立支援協議会が作成した障がい理解啓発ポスターを、二次使用の許可を得た上でコミュニティバスへ引き続き掲示しました。令和3年度は、新たに習志野市広報掲示板・社会福祉協議会掲示板・市立施設・市内駅・市内商業施設・市内病院等への掲示や、市職員・市内小中学校教職員・習志野警察署員等へポスター周知等を行いました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆ヘルプマークに対する理解がない。（障がい福祉課） ◆道を歩いていて、狭い歩道があるので広くするなどの対策をしてほしい。（障がい福祉課） ◆掲示されたポスターを見た人から、「とてもいい内容なのでコピーがほしい」、「民生委員の集まりで配布したいのでチラシがほしい」、「このようなポスターはありがたい。広まることで、今より過ごしやすいと思う」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援金の交付などにより、運行が継続できています。（都市政策課）	◆ヘルプマーク希望者が増えており、認知度が上がってきているように感じています。（障がい福祉課）	◆新型コロナウイルスの影響で減少した利用者を回復させるための対策検討が必要となります。（都市政策課）	◆コミュニティバスは令和2年1月ごろから、新型コロナウイルスの影響により年間の利用者数が減少しました。（都市政策課）
◆啓発等を行うことにより、障がい者に対する意識の向上に寄与しました。（障がい福祉課）	◆ポスターの掲示場所を広げることでより多くの人々の目につき、障がい理解の啓発につなげました。（ひまわり発達相談センター）	◆ハッピーバスが運行経費の3分の1、ナラシドバスが運行経費の2分の1を限度に運行事業者に対して補助を行っており、将来的に補助金の低減を目指していましたが、当面は運行の維持、継続が課題となっております。（都市政策課）	◆ホームドアの設置など、障がいのある人の外出利便性向上のための課題は依然としてあることから、障がいのある人への理解促進について、継続して取り組んでいく必要があります。（障がい福祉課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行継続を最優先とし、利用の促進に努めるとともに、バス事業者と運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減を目指します。（都市政策課） ◆バス事業者と連携し、路線バス網の維持拡充に努めます。（都市政策課） ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知率を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。（障がい福祉課） ◆引き続きポスターなどを使った啓発活動を行い、より多くの人へ、発達に支援が必要な子どもへの理解を広めていきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課・学校教育課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 1 防災力の向上	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆災害から子どもたちを守るため、子どもや保護者を対象とした防災教育（まちづくり出前講座など）や、防災訓練などを実施し、地域で共にかかわり共に支え合えるつながりを築きながら防災力の向上を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、子を持つ親に対しての防災講話や教職員や学校生徒に防災研修や防災教育を実施し、「自助」、「共助」、「公助」のさらなる向上に努めます。また、必要に応じて地域防災計画や、各種災害マニュアルを修正し、安全で安心なまちづくりのための防災体制の強化を図ります。（危機管理課） ◆防災教育の充実を図るために防犯安全課と連携し、推進していきます。（学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆市内の小中学生が作成した防災マップに対する講評及び質疑応答を行いました。（危機管理課） ◆防災教育の充実を図るため防犯安全課と連携し、推進していきます。（学校教育課）		
評価指標	◆小中学校の防災教育実施率	令和3年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆防災教育について学校での実施はしているものの、新たな取り組みが少ないのではないか。（学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆講話では、こちらからの説明をするだけとなるケースも多いのですが、小学生が自ら考え、作成した防災マップを講評したことで、より防災について積極的に学んでいただくことができました。（危機管理課） ◆防災教育の活用事例や連絡先一覧については、文書で依頼しています。各学校では、安全マップ作り、防災に備えるための方法等を学習することができています。（学校教育課）	◆学校での防災教育は、避難後の生活に焦点を当てている印象があります。すぐに避難するのではなく、まずは在宅避難を優先することなどの考え方を周知していく必要があると考えます。（危機管理課） ◆実際の体験を伴う学習を各学校に広めることができませんでした。（学校教育課） ◆今後も危機管理課、防犯安全課と連携する必要があります。（学校教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、親子に対する防災講話及び防災教育、また教職員に対する防災研修を実施し、「自助」「共助」「公助」のさらなる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、安全・安心に暮らすための防災力強化に努めます。（危機管理課） ◆防災教育の充実を図るために、危機管理課、防犯安全課と連携し、推進していきます。（学校教育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 2 自主防災組織の拡充および強化	令和3年度 事業費決算額	事業名：自主防災組織事業 決算額：7,343,094円
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施するほか、リーダー研修会の実施等、自主防災組織の強化を図り、より実践的な防災活動に繋がるよう支援してまいります。また、これらの活動については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、オンライン等による実施など、様々な手法を検討してまいります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆自主防災組織の防災力強化のため、オンライン研修（Y o u T u b e 録画配信）を行いました。 ◆各自主防災組織の活動に対する助成金を、申請に基づき交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	令和3年度数値	◆225組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自主防災組織リーダー研修会につきまして、オンライン研修（Y o u T u b e 録画配信）を行ったことにより、新型コロナウイルス感染症が前年度以上に拡大しているなかでも、225組織中186組織から活動にかかる助成金の申請を受けました。また、研修を録画配信したことにより、欠席者が生じることもなく、かつ組織の代表者以外にも周知することができました。	◆新型コロナウイルス感染症の影響により、市民同士の交流が減少し、新規に設立された自主防災組織はありませんでした。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をしてまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 3 子ども110番の家の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：青少年センター運営費 決算額：469,886円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆市内小中学校へ「子ども110番の家マップ」を配布し、位置を確認するだけでなく、緊急回避の方法についても児童・生徒への一層の充実を図れるよう啓発を継続します。 ◆「子ども110番の家」加入者対象の状況調査(継続確認・駆け込み等の実情・研修会に係るアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付して加入者に利用状況を周知します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民や学校に通う保護者が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけを継続します。 ◆「子ども110番の家」加入者のうち希望者を対象に、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘して研修会を開催します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆プレートの老朽化対策として、積極的な交換・配布に取り組みました。 ◆「子ども110番の家」の制度加入について、市立各小・中学校へ協力依頼や協力者名簿を送付しました。また、各家庭への依頼方法や子どもへの周知について調査し、会議等の場で広めました。 ◆「子ども110番の家」加入者には、礼状を送付するとともに実態調査(継続の意向、駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート)を実施しました。集計したものは各学校へ配付しました。 ◆例年実施している「小学校の入学説明会」での制度PRや出張登録会だけでなく、「市民カレッジ」、「まちづくり会議」においても制度加入の依頼を行いました。 ◆習志野警察署生活安全課長を講師とした加入者研修会を計画しましたが、感染防止対策のため中止となりました。		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	令和3年度数値	◆946軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆駆け込み事案が無く、役に立てているか心配になる。 ◆緊急避難はほとんどないが、トイレを借りに來たり困ったりした子どもが時々来る。 ◆プレートの設置が犯罪抑止に効果があることから、協力を継続する。 ◆不審者情報も多く、子どもの安全のために役に立てるのであれば見守りを継続したい。 ◆学校からも繰り返し「子ども110番の家」の場所を確認してほしい。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆児童生徒の緊急回避の駆け込み事案は2件でした。内訳は、つきまとい等の不審者からの回避でした。その他にも水飲みやトイレを借りるなどの件数が65件ありました。緊急回避以外にも子ども達の見守りを継続していただきました。 ◆プレートの設置によって、不審者からの回避や犯罪の抑止力となっています。 ◆PRを行った団体からも協力の要望が増えています。	◆令和3年度末現在で、加入者数は946軒と前年比69軒増加していますが、協力者の高齢化などによる退会も28軒あったことから、引き続き同様の見守り事業を行っている団体との連携や、新規加入者の協力要請を粘り強く継続していく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆市内小中学校や協力団体に対し、「子ども110番の家マップ」を配布して、加入者の少ない地域に拡充します。学校では、緊急回避の方法について児童・生徒への周知を図れるよう啓発を継続します。 ◆「子ども110番の家」加入者には、礼状を送付するとともに実態調査(継続の意向、駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民や学校に通う保護者が多く集まる集会等で加入協力に向けた制度のPR及び登録会を継続して実施します。 ◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘して加入者研修会を計画します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター・学校教育課・指導課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 4 学校・警察連絡制度の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：青少年相談指導事業 決算額：0円
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、事故等の未然防止等、安全を確保します。（青少年センター） ◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和2年度の課題を改善していけるよう事業を推進していきます。（学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆市内小・中学校・高等学校・県立学校の校長と習志野警察署長・生活安全課長・交通課長の参加による学校警察連絡協議会を開催し、情報共有と協議、研修を行いました。（青少年センター） ◆学校から報告があった不審者情報について習志野警察署生活安全課に連絡したほか、警察からの不審者や青少年に係る情報を青少年センターで共有し活動しました。（青少年センター） ◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和2年度の課題を改善していけるよう事業を推進します。（学校教育課）		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆青少年の健全育成には、学校、警察、行政が日頃から連携を密にすることが大切であり、事故等の未然防止や児童・生徒の安心や安全確保のため、相互が迅速かつ慎重に情報共有をしていく必要がある。（青少年センター） ◆通学路安全対策協議会では、安全点検を優先して実施したため、防犯面の対策が次年度の課題と捉えています。（学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校・警察連絡協議会を開催し、市内小・中・高等学校・県立学校と警察による青少年に係る問題や環境について情報を共有することができました。（青少年センター） ◆「学校における生徒指導・通学路・不審者等の状況」について各学校から報告されただけでなく、生活安全課長や交通課長の助言により具体的な対策や状況について、情報を共有することができました。（青少年センター） ◆不審者情報について学校・警察が情報共有し、状況に応じて対応することができました。（青少年センター） ◆交通事故の現状を把握することができ、その対策についての研鑽を高めることができました。（青少年センター） ◆通学路安全対策協議会を通じ、安全点検を実施することができました。新たに防犯灯を設置することができ、登下校の対策が実施できました。（学校教育課）	◆令和2年度と3年度には、オリンピックの開催・延期があり、警察の警備活動があることから、開催時期を学校の2学期としましたが、青少年の健全育成や問題行動等に係る連携については、新年度に入ってから行うことが望ましいため、1学期（遅くとも夏季休業前）に開催を計画する必要があります。開催回数については、令和2年度から年1回の開催として、校長先生に出席いただいています。これを機に警察と学校とが連携を密にし、共通の方向性が持てるよう継続して実施します。（青少年センター） ◆安全点検を毎年実施し、道路の幅員や形状から対策できない内容もできています。今後も更に習志野警察署、市長事務部局と連携を図り対策を実施する必要があります。（学校教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆夏休み（長期休暇）前に、児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、児童生徒の事故等の未然防止や安心・安全を確保します。（青少年センター） ◆防犯面の対策について、地域防災無線での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施します。（学校教育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 5 ケータイ緊急情報サービスの拡大	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆防災情報のほか、火災などの消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報などを、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各種事業で事業内容をPRし、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、適切な情報発信に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆ホームページや広報紙、防災講和等で緊急情報サービス「ならしの」についてPRを行い、登録者数の増加を図りました。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	令和3年度数値	◆13,136人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆登録者数が増加し、より効果の高い情報発信をすることができるようになりました。 【登録者数】 令和3年3月末時点12,454人 →令和4年4月末時点13,136人（対前年比682人増）	◆より多くの市民に情報を発信できるよう、引き続きPR活動を行い、登録者数の増加に努める必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、適切な情報発信に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 6 安全で安心なまちづくり基本計画などに基づく施策の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：犯罪のない安全で安心なまちづくり事業・自主防犯活動団体支援事業 決算額： 3,598,925円・122,566円
事業の概要	◆「基本計画」および「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関および地域などとの連携・ネットワークの整備、防犯パトロールの強化、子どもたちの通学時などにおける安全確保、地域防犯活動への支援などの施策に積極的に取り組みます。		
令和3年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより、防犯対策強化及び防犯抑止に努めます。（新型コロナウイルス感染防止対策を行った中で実施します） ◆警察との連携強化を図り、増加の傾向にある犯罪についての防犯対策を協議・強化し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。引き続き、市の各種防犯パトロールを実施し、市民の安全安心に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆「安全で安心なまちづくり連絡協議会、協議会」の開催 各1回（書面開催） ◆警察、市民等との連携による防犯パトロールや該当啓発活動等の実施 ◆防犯パトロールカーを活用した合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールの実施 ◆自主防犯活動団体への腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を実施 ◆自主防犯活動団体のパトロールへの動向支援の実施		
評価指標	◆犯罪発生件数	令和3年度数値	◆973件（令和3年）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆評価指標でもある犯罪発生件数が年々減少している。 ◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主防犯活動団体を結成し、自主的にパトロール等を実施するなど市民の防犯意識が向上しています。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を模索し、さらなる犯罪抑止、防犯意識の向上を図る必要があります。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市域全体の意識向上が必要であります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや該当啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動を模索し、市民の防犯意識の向上を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」などを通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
令和3年度 事業目標	◆大人が望ましい食生活をする中で、子どもに良い食習慣が身に付きやすいことを、講義・掲示・HP等で伝えていきます。 ◆簡単に作ることができる料理レシピや手軽に利用できる食品等の紹介、また大人の食事からの取り分けの方法等、食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」では、望ましい食事内容をイメージしやすいよう、妊娠期の食事のポイントをまとめたパネルとフードモデルを展示しました。 ◆「離乳食教室」では、世代的なニーズを考慮し、申し込み方法を電子申請に変更しました。 ◆ホームページ「妊娠期の食事」では野菜について、「離乳食を始めましょう」では、離乳食のすすめ方について写真を使ってポイントをまとめ掲載しました。 ◆令和2年度に続き、各事業の場において、講義や媒体を通して大人の食事バランスを整えることが、子どもの望ましい食習慣に繋がることを伝えました。		
評価指標	◆健康相談・健康教育の実施回数	令和3年度数値	◆152回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「ママ・パパになるための学級」でのアンケートでは、展示した妊娠中の食事のフードモデルを見て自身の食事の過不足等に気づき、コンビニやスーパーの総菜等を利用してバランスを整えることができると知って、無理せず出来ることに取り組もうとする前向きな声が多くあった。 ◆「離乳食教室」や個別相談等では、子どもの食事をバランス良くするためには、大人の食事を整えることが重要だと理解している様子がみられた。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ホームページの情報を充実させたことで、個別に相談があった際にも紹介でき、より多くの情報を提供しやすくなっている。 ◆フードモデル等の展示媒体を通し、自身の食事をどうしていけば良いか、具体的にイメージしやすくなっていると感じている。 ◆「離乳食教室」は様々な時間帯に電子申請での申し込みがあり、育児の合間に利用しやすくなっていると共に、業務の効率化に繋がった。	◆ホームページの情報を、より多くの市民が閲覧するために、発信の場を広げていく必要があります。また、得た情報を定着させるには、繰り返し見聞きすることが重要です。その時だけににならないように周知していくことが大切だと感じています。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。 ◆市民が生活の中で、情報を見聞きする機会が増えるような情報発信の方法を検討していきます。 ◆大人の食事を整えることが子どもの食事バランス改善に繋がることを、引き続き講義・掲示・HP等で伝えていきます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」で、両親の役割を考えるきっかけづくりをします。 ◆妊娠、出産、子育てのための情報を盛り込んだパンフレットの配布など、両親が育児を担えるような支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆感染予防に留意した内容・方法で「ママ・パパになるための学級」を実施し、夫婦が共同して子育てをしていく意識を高められるよう内容の充実に努めます。（健康支援課） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を変更して「ママ・パパになるための学級」を実施しました。具体的には自己学習を行った上で講義を受け、オンラインも活用して父母の役割や子育てのイメージを膨らますことができました。（健康支援課） ◆令和2年度から開始したオンライン相談においても妊婦・パートナーの相談に丁寧に対応することができました。（健康支援課） ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。（子育て支援課） ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々に情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆こどもセンターについては土曜日、きらっ子ルームやつでは土曜日、日曜日にも開所し、平日に利用できない父親や共働き家庭等の利用増加に努めました。（子育て支援課）		
評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率	令和3年度数値	◆妊婦 27.1%・パートナー21.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆産院での両親学級も中止となっている中、短時間でも開催してもらえて良かったという意見が多かった。（健康支援課） ◆「産後の生活について考えるきっかけになった」（健康支援課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、不安を抱え不自由な生活を強いられる妊婦とパートナーに対して、短時間でも直接働きかけをすることができ、産後の生活をイメージするきっかけ作りができました。（健康支援課）	◆オンライン相談やオンラインミーティングでは夫婦での参加が多く、助産師の助言を元に、共に育児を考えるよい機会を提供できたと思われます。（健康支援課）	◆引き続き父母で育児をしていく意識の啓発をしていく必要があります。（健康支援課）	◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていく必要があります。（子育て支援課）
◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、施設の利用促進、及び市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課）			
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆感染予防に留意した内容・方法で「ママ・パパになるための学級」を実施し、父母が共同して子育てをしていく意識を高められるよう内容の充実に努めます。（健康支援課） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を継続し、思春期保健を含めた親と子の健康づくりを推進します。		
令和3年度 事業目標	◆母子保健施策と子育て支援施策の一体的な提供により、切れ目ない支援を提供する体制の充実を図り、妊産婦及び乳幼児の健康づくりに努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症対策に留意しつつ、母子健康手帳交付から、妊娠・出産・子育てを通じた一貫性のある家庭訪問・健康相談・健康診査等の体制が充実するよう努めました。「こんにちは赤ちゃん事業」では、コロナ禍においても出来る限り対象者の全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。 ◆「産後サポート電話相談事業」では、産後の母の心身の不調に関する相談及び子育て全般の相談に対応しました。 ◆「産後ケア事業」では、産後早期の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行い、育児不安を軽減し、安心して子育てができるように支援を行いました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	令和3年度数値	◆92.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆こんにちは赤ちゃん事業では、「不安なことを訪問で聞いてもらえて安心した」等の感想を得ています。 ◆産後サポート事業では「産後の一番しんどい時期に話することができて気が楽になった」という感想を得ています。 ◆産後ケア利用者からは「体調の回復と育児の自身がついた」という感想を得ています。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各事業において対象者の全数把握に努め、母子の健康増進や安心して子育てができるよう支援を行いました。 ◆対象者の持つ課題に合わせて他機関との連携に努めました。	◆引き続き、対象者の全数把握に努める必要があります。特に、健康相談事業等を自ら利用できない方には個別の状況に合わせた支援を工夫する必要があります。 ◆社会情勢の変化等により、多様化する対象者の課題に応じた支援が行えるよう、他機関との連携を進める必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆母子保健施策と子育て支援施策の一体的な提供により、切れ目ない支援を提供する体制の充実を図り、妊産婦及び乳幼児の健康づくりに努めます。 ◆社会情勢の変化等により多様化する対象者の課題に応じた支援が行えるよう、他機関との連携に努めてまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ

基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 発育・発達に課題がある児の早期発見・早期支援	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆発育・発達などの課題を早期に発見し適切な支援機関につなげます。 ◆保護者の気持ちを受け止め、不安解消につながる相談支援体制の充実を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。（健康支援課） ◆幼稚園・保育所・こども園等において、日々の生活状況や健康観察に気を配り、気になる子どもについては相談を通じて乳幼児個別支援計画の作成や関係機関との連携を図る。（あじさい療育支援センター） ◆保護者との信頼関係を築きながら、丁寧な相談支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆引き続き、保護者の不安や心配の軽減ができるように、相談支援をしていきます。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆4か月児健康相談および1歳6か月児・3歳児健康診査は、令和3年4月～12月までは感染症対策を講じた上で集団にて実施し、より支援が必要な児には個別に対応しました。令和4年1月（一部実施）～3月までは、新型コロナウイルス感染症におけるまん延防止等重点措置により中止しましたが、支援が必要な方には個別に対応しました。（健康支援課） ◆10か月児健康相談はコロナ禍で中止しましたが、個別通知及びホームページ等による情報提供を強化し、相談窓口の利用を促すとともに、支援が必要と思われる児には個別に対応しました。（健康支援課） ◆妊娠期からの一貫した母子保健事業の取り組みを通じて、個別支援が必要な人の把握及び早期支援に努めています。また、特に支援を要する乳幼児について、関係機関と連携しながら継続支援を行いました。（健康支援課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつで身体計測や保健師による健康相談を実施しました。（子育て支援課） ◆乳幼児個別支援計画作成31件、相談支援事業新規契約数10件（あじさい療育支援センター） ◆成長発達に心配のある子どもの状況について、初回相談（385人）・医師相談（22人）・その他の相談（電話など）（1,191人）・巡回相談（114人）を行いました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆乳幼児個別支援計画作成件数	令和3年度数値	◆195件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「コロナ禍でなかなか外に出て相談できる機会がないので、（事業に）参加して相談できてよかった」「これからの見通しが持てるようになり、安心した」等の感想が聞かれました。（健康支援課） ◆連絡帳以外でも、電話で様子を知らせてくれることがあって良かった。（あじさい療育支援センター） ◆「ずっと不安であったので相談できる場所ができてとてもほっとしています。」「いつも相談に乗っていただいてとても心強いです。」等の感想がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆個別に支援が必要な方には、早期から継続した支援を行うことで、保護者が安心して子育てができるように支援することができました。（健康支援課） ◆専門職への相談や他機関との連携が必要な方には、適切なタイミングで相談や支援につなぐことでより良い支援を行うことができました。（健康支援課） ◆子育て中の保護者の育児不安の解消や子どもの健康増進に寄与しました。（子育て支援課） ◆乳幼児個別支援計画の内容を保護者と確認することで、共通理解を図りながら発達支援することができた。（あじさい療育支援センター） ◆初回の電話相談で丁寧な聞き取りを実施し、保護者の不安や心配の軽減に努めました。また、未就学児の来所の希望者については、初回相談を1回実施したのち、2回目の来所時には指導担当者につなぎました。（ひまわり発達相談センター）	◆集団で全数支援をする機会が減少しているため、健康相談、健康診査等での未把握者については早期に状況把握をし、個別支援が必要な人の把握に努め、支援を充実させる必要があります。（健康支援課） ◆なるべく多くの希望者に、身体計測を受けていただく機会を設ける必要があります。（子育て支援課） ◆乳幼児個別支援計画の活用方法や引継ぎなどについて、保護者にわかりやすく説明する必要がある。（あじさい療育支援センター） ◆保護者が子どもの状態像について深く知る機会を設け、保護者の不安軽減に努める体制を整えることが課題です。（ひまわり発達相談センター）		
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。（健康支援課） ◆コロナ禍においても、適切な時期に対象者の状況や課題の把握が行えるよう、支援方法や事業の実施方法等を検討していきます。（健康支援課） ◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆保護者に乳幼児個別支援計画についてわかりやすく説明をし、作成につなげていく。（あじさい療育支援センター） ◆保護者のニーズを把握し、適宜福祉サービス等の情報提供を行いながら相談支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆引き続き、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつで身体計測や保健師による健康相談を実施します。（子育て支援課） ◆引き続き、保護者の不安や心配の軽減ができるように、相談支援をしていきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 1 妊娠届から始まる切れ目ない支援	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が妊娠・出産・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない母子健康支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、妊娠届出時には必ず保健師または助産師が妊婦やパートナーと面接する他、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が発育・発達面、育児状況等を確認し、必要な支援を行います。また、課題のある家族には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供しています。 実績 妊娠届出者数＝1268人 （看護職による面接100%）		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	令和3年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆母子健康手帳交付時に「出産への準備が色々あることがわかった」「今後相談できる担当者がいることを知り安心した」「活用できるサービスについて知ることができた」という感想が得られています。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆感染対策を講じた上で、すべての妊娠届出者に個別面接をし、母子健康手帳の交付と妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、コロナ禍での不安の解消に努めました。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導、所内相談、電話相談などで対応しました。 ◆妊婦が必要なサービス支援を円滑に活用できるよう、関係他課と連携し支援ができました。	◆母子健康手帳交付時に妊婦健康診査の受診券を発行しているため、適切な時期に妊娠届出をしてもらえるよう、さらに周知が必要です。 ◆コロナ禍で他者との交流が少なくなる中でも、安心して妊娠・出産に臨めるよう情報提供し、支援体制を整えておく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、妊娠届出時には必ず保健師または助産師が妊婦やパートナーと面接する他、すべての出生児の節目の時期に地区担当保健師が発育・発達面、育児状況等を確認し、必要な支援を行います。また、課題のある家族には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 2 ママ・パパになるための学級の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産子育てに臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
令和3年度 事業目標	◆感染予防に留意した方法で、「ママ・パパになるための学級」を実施し、安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう妊娠中から知識・技術を提供する他、地域の情報提供等を通じて仲間づくりの支援を行います。 ◆オンライン相談を活用し、不安の解消と妊婦の孤立化を防ぐよう努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を変更して「ママ・パパになるための学級」を実施しました。具体的には自己学習を行った上で講義を受け、オンラインミーティングを実施し、父母の役割や子育てのイメージを膨らますことができるよう工夫しました。 ◆助産師によるオンライン相談（Zoom、電話）を妊婦全員に周知し、安心して相談できる体制を整えました。		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	令和3年度数値	◆妊婦 27.1%・パートナー21.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆産院での両親学級も中止となっている中、短時間でも開催してもらえて良かったという意見が多かった。 ◆「産後の生活について考えるきっかけになった」「助産師に聞いてみたいと思ったことはすべて聞くことができました」との感想が聞かれています。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、不安を抱え不自由な生活を強いられる妊婦とパートナーに対して、短時間でも直接働きかけをすることができ、産後の生活をイメージするきっかけ作りができました。 ◆オンラインを活用し、妊婦同士で交流を図ることができました。 ◆妊娠届出時に助産師によるオンライン相談を周知し、情報提供を強化しました。	◆引き続き、コロナ禍における妊産婦支援の体制と妊婦を孤立させないような取り組みを充実させる必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆感染予防に留意した方法で「ママ・パパになるための学級」を実施し、安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう妊娠中から知識・技術を提供する他、地域の情報提供等を通じて仲間づくりの支援を行います。 ◆オンラインを活用し、不安の解消と妊婦の孤立化を防ぐよう努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 3 乳児家庭全戸訪問および乳幼児に対する健康相談の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業により、育児不安の軽減と個別の相談に応じます。 ◆乳幼児の健康相談などを通して、食事・睡眠・遊び・むし歯予防などの生活習慣や生活リズムについて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況にあわせた相談に応じます。 ◆乳幼児の発育・発達に関する相談については、地域の小児科医や心理職による相談の機会を設け、早期に適切な支援機関につなげます。		
令和3年度 事業目標	◆母子保健（習志野版ネウボラ）体制を充実させ、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して各事業を推進します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目的に、こんにちはあかちゃん事業（乳幼児全戸訪問事業）及び乳幼児に対する健康相談などを実施しました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業実施率	令和3年度数値	◆92.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナ禍で病院では出産時の立会いや面会が制限され、退院後も不安を抱えながら子育てをスタートさせている家庭もあり、「不安な時期に助産師に訪問してもらい安心した」「久しぶりに大人と話ができて安心した」等の声が聞かれました。また、医師や心理相談員による健康相談（発達相談・心理相談）の利用者からは「専門職の助言を聞くことができ、今後の対応方法がわかった」等の感想がありました。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍で中止となる事業がある中で、電話や健康相談などで全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。	◆感染症対策を講じたうえで、引き続き、すべての対象者に支援ができるように努めます。特に養育面や発達面で支援が必要な母子について、早期に支援を開始します。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆提供する情報の充実と正確さを図るために、コロナ禍の情勢も踏まえて定期的に見直していきます。（健康支援課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 4 健康教育の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆子どもの発育・発達にあわせた生活リズムの啓発や生涯を通じた健康づくり、ライフサイクルにあわせた「からだ・心・歯の健康」の保持増進を目的とした、子どもとその家族への健康教育にも力を入れていきます。		
令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、母子保健サービスの中で健康教育を実施します。 ◆可能な範囲で、関係機関での健康教育の実施をフォローします。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆母子保健での地区保健活動内で、食事、歯みがき、排泄、睡眠、遊び、生活リズムの重要性等の周知に努めました。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、依頼による健康教育は一部中止としましたが、感染症対策を講じ、可能な範囲で実施しました。 ◆関係団体に健康教育用媒体を貸し出しを行い、現場の健康教育の実施をサポートしました。 ◆感染症拡大に伴い一時中止となった4か月児健康相談と離乳食教室については、ホームページの内容を充実させ、対象者にははがきで案内を行い、周知と必要な個別支援に努めました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合	令和3年度数値	◆94.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆講座等に参加した乳幼児期の保護者からは、「こどもの食が進まない原因の一つに、孤食があると知り、とてもためになりました。」「歯みがきを嫌がることは成長段階で普通のことだと聞いて安心しました。」等の感想がありました。コロナ禍でこどもたちが集まる機会が減っていることから、開催することに感謝の言葉を述べられる保護者もいました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆感染症防止のため、中止・一部中止となった事業もありましたが、感染対策を行い実施した事業に関しては、上記2のとおり、目的に沿った反応や感想が得られています。 ◆中止している10か月児健康相談事業については、健康教育の内容をホームページに掲載し、対象者に情報提供ページの案内を行った結果、月平均100件程の閲覧数があり、対象者への効果的な周知が行えていると思われます。	◆引き続き、新型コロナウイルス感染症禍における健康教育の機会の確保や、実施方法の検討、内容の充実に努める必要があります。	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、母子保健サービスの中で健康教育を実施します。 ◆可能な範囲で、関係機関での健康教育の実施をフォローします。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ

基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 5 健康診査の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子健康診査事業 決算額：137,127,853円
事業の概要	◆定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全で安心な分娩と児の出産を支援するため、妊婦健康診査と妊婦歯科健康診査を実施します。 ◆乳幼児期の健康診査では、発育・発達状況を確認し、課題を早期に発見し、適切な支援機関につなげます。1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団検診方式で保護者と心身の発育・発達を確認し、課題や不安について、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士など複数の専門職が対応し、医師の診察については、個別受診の機会を設けます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については、引き続き感染症対策を講じながら健診を実施していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等で個別対応し、全数把握に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆妊婦一般健康診査は、14回分の受診券を発行し助成しました。また、多胎妊婦については、通常の単胎妊婦健康診査14回に5回分を追加して発行し、助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、感染症対策を講じた上で令和3年4月～12月までは集団健診を実施しました。令和4年1月（一部実施）～3月は、千葉県にまん延防止等重点措置が出されたことにより集団健診を中止しました。中止期間の対象児について、早期に支援が必要な児については個別で対応し、左記以外については、令和4年4月以降に集団健診を実施します。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査の未受診者については、定期的な受診勧奨通知の発送や電話・訪問等による勧奨や状況把握を行いました。 ◆医療機関で受診する1歳6か月児・3歳児医科個別健診は、1,065人・1,140人が受診しました。		
評価指標	◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率	令和3年度数値	◆98.8% ◆102.6%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆1歳6か月児・3歳児健康診査では、「心配だったことが相談できて良かった」「コロナ禍で歯医者さんに行くのも迷っていたので、健診が受けられてよかった」等の感想があります。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆母子健康手帳交付の全数面接時に、妊婦健康診査や歯科健康診査の受診勧奨や健康管理についての助言を行うことで、自らの生活習慣・健康管理を見直す方も多く、意識付けとなっています。 ◆令和3年度は、感染症対策を講じた上で集団健診を実施することで適切な時期に健診の機会を提供し、必要な支援を行うことができました。	◆引き続き、より多くの妊婦に妊婦健康診査・歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査については、引き続き感染症対策を講じた上で実施する必要があります。また、未受診者については、全数把握に努め、必要な支援につなげる必要があります。	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦が適切な時期に妊婦健康診査・歯科健康診査を受けられるよう啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査については、引き続き感染症対策を講じながら、健診を実施していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査の未受診者に対しては、アプローチ方法を工夫しながら早期の状況把握に努めます。また、集団健診に来ることができない場合には、家庭訪問や所内相談等で個別に対応し、全数把握に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 6 予防接種	令和3年度 事業費決算額	事業名：予防接種事業 決算額：456,039,625円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きもあることから、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆定期予防接種を推進しました。（生後1か月頃に予防接種を郵送） ◆骨髄移植等の治療により定期予防接種の再接種が必要なお子さんの予防接種費用について、1件助成を行いました。 ◆風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人に対して、風しんワクチン又はMRワクチンの予防接種費用の概ね半額を助成しました。（償還払い） ◆MR2期は3回、DTは2回、日本脳炎2期は1回、未接種の人に勧奨通知を送付しました。 ◆風しんの追加的対策（MR5期）は、風しん抗体検査の結果十分な量の抗体がなく定期接種の対象となった人のうち、未接種となっている人に対して、令和4年1月に勧奨通知を送付しました。		
評価指標	◆接種率	令和3年度数値	◆MR1期 88.9% ◆MR2期 97.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆日本脳炎ワクチンの供給不足により、かかりつけ医で接種ができない、との意見がありました。 ◆定期予防接種以外の予防接種について、費用助成の要望がありました。 ◆MRは、市の独自制度により無料で接種できてよかった、との意見がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆接種勧奨通知の発送後は、接種数が多くなりました。 ◆新型コロナウイルスの流行により、令和2年度につづき、里帰り出産後そのまま県外に長期滞在する人が増加したため、委託契約や償還払いによる予防接種の実施数が増加しました。		◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせることのないよう広報等に努める必要があります。	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			A

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせることがないよう、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。 ◆ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の積極的勧奨が再開されたため、対象者へ予防接種とワクチンに関するリーフレットを送付し、ワクチン接種に対する不安軽減と必要な情報提供に努めます。 ◆風しんの追加的対策（MR5期）の時限措置が3年間延長となったため、風しん抗体検査が未受検である人に対して、勧奨通知を送付し実施率の向上を目指します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ

基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・小学校 中学校・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター等
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 7 歯と口腔の健康づくりの推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：歯科保健事業 決算額：7,651,975円
事業の概要	◆全身の健康につながる、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、情報提供や支援を行います。 ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆フッ化物洗口事業の再開に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携し、令和3年度の実施校を16校に拡大します。（健康支援課） ◆新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、乳幼児・児童・生徒のむし歯および歯肉炎予防に向けた歯と口の健康づくりを、関係機関と連携し推進します。（健康支援課） ◆歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて歯科指導を行います。（学校教育課） ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。（学校教育課） ◆保健指導において子どもに歯の健康の大切さを伝えるために引き続きむし歯予防指導を実施し、効果的な指導案の検討をします。（幼・保・こ）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の中止や縮小を行いました。感染症対策を行い、下記のとおり事業を実施しました。 ◇歯科健康教育は実施内容を変更し、コロナ禍前の約7割程度の対象者に実施しました。 ◇小中学校でのフッ化物洗口は、継続実施校13校中3校で感染対策を講じて実施することができました。 ◇テレビ広報「なるほど習志野」で子どもの口腔機能に関する番組を作成しました。（健康支援課） ◆各学校の実施計画に基づき、歯科指導を行うよう促し、23校中7校で歯科衛生士による講演会を実施することができました。（学校教育課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、フッ化物洗口を中止する学校が多い中で、年度の途中からではありませんでしたが、3校においてフッ化物洗口を実施することができました。（学校教育課） ◆保育所・こども園において、保健指導計画に基づきむし歯予防指導を実施しました。（こども保育課）		
評価指標	◆むし歯がない3歳児の割合 ◆フッ化物洗口実施校数 ◆むし歯を有する4,5歳児の割合	令和3年度数値	◆94.2% ◆継続実施校13校中3校 ◆12.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆幼児むし歯予防指導や小中学校の歯科健康教育では、従来の歯みがき実習ができない状況でしたが、園児・児童からは「6歳臼歯は横からみがいた方がいい」、「味のついていない水はむし歯になりやすいと思う」等、こちらの質問に対し、自ら歯や口の健康について考えた意見が多々ありました。指導後の中学生の感想では、「むし歯や歯周病も感染症のひとつだということがわかった。口の中をきれいに保ちたい。」との声もありました。（健康支援課） ◆フッ化物洗口を実施している学校は96%の家庭が実施を希望し、フッ化物洗口事業への期待の高さが窺えました。反面、「小さい学校で、過去の実施歴があるので実現できたが、そうでなければ難しい」「給食後の歯みがきも行えない状況下で、フッ化物洗口の実施は難しい」との意見もありました。（学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆歯科健康教育では、従来の歯みがき実習等は行えない状況でしたが、内容を工夫した実施し、歯や口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう児童・生徒に意識づけを行うことができました。（健康支援課） ◆3歳児のむし歯罹患率は5.8%（2年度6.3%）で減少しています。（健康支援課） ◆各学校の実施計画に基づき、歯科指導を行うよう促し、昨年度よりも多くの学校で歯科衛生士や学校歯科医による歯科指導の講演会を実施することができました。（学校教育課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、フッ化物洗口を中止する学校が多い中で、年度の途中からではありませんでしたが、3校においてフッ化物洗口を実施することができました。（学校教育課） ◆むし歯予防指導を実施することで、子どもの歯の健康に対する意識を高めることができた。（こども保育課）	◆小中学校でのフッ化物洗口は令和元年度までの継続実施校13校中3校が再開できましたが、学校規模や感染拡大状況により再開が難しい学校が多い状況となっています。（健康支援課） ◆コロナ禍にあって、感染の不安なく、給食後の歯みがきやフッ化物洗口を実施するためにはどのようにしたらよいか、検討が必要です。（学校教育課） ◆感染対策の為、歯みがきを中止している施設が多い。施設での歯みがきを含め、感染対策をしながらのむし歯予防指導の内容を検討していきたい。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和３年度】

4. 令和３年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和４年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和４年度 事業目標	◆令和元年度時点のフッ化物洗口継続校１３校中で令和３年度に実施できなかった１０校の再開及び新規校３校の拡大に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携し、感染状況に応じてフッ化物洗口事業を推進します。（健康支援課） ◆新型コロナウイルス感染症対策を考慮した乳幼児・幼児・生徒のむし歯および歯肉炎予防に向けた歯と口の健康づくりを、関係機関と連携して推進します。（健康支援課） ◆歯と口の健康づくりに必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて歯科指導を行います。（学校教育課） ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小・中学校でのフッ化物洗口を実施します。（学校教育課） ◆保健指導において子どもに歯の健康の大切さを伝えるために引き続きむし歯予防指導を実施し、効果的な指導案の検討をします。（こども保育課）
-----------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 8 小児救急医療体制の整備、充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆小児が休日夜間の急病時に、受け入れられる診療体制の充実を図ります。 ◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会などの関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆急病診療所において、毎日夜間20時から23時に小児患者の受け入れを行いました。 ◆4,5月は週1回市内医療機関において、23時以降の小児初期診療及び18時から翌朝8時までの小児二次救急の受け入れを行いました。 ◆新型コロナウイルス感染拡大に伴い、発熱患者等が適正に診療・検査が受けられる体制を整備するため、急病診療所において発熱外来を開設しました。 ◆引き続き、市ホームページや医療ガイド等にアンパンマンを用いた「こども医療でんわ相談」の案内を掲載しました。		
評価指標	◆急病診療所における小児患者数 ◆二次救急医療機関における夜間受診者数	令和3年度数値	◆359人 ◆18人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆インフルエンザが流行しなかったこともあり、急病診療所や二次救急に関する苦情等は非常に少ない状況でした。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルスの流行により、急病診療所の受診者数が激減しましたが、事故もなく運営できています。	◆インフルエンザ流行期に休日当番医へ患者が殺到し、混雑することが課題となっています。令和元～3年度については、そのような状況になりませんが、委託先である習志野市医師会との継続協議事項となっています。 ◆小児の二次救急医療体制について、市内医療機関において週一回実施しておりますが、小児科医の退職により令和3年6月から市内で実施できる医療機関が無い状況となりました。市単独での夜間の小児に関する初期・二次救急医療体制の整備は困難な状況です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 9 中学校区地域保健連絡会の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館などの関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
令和3年度 事業目標	◆コロナ禍で通常の業務の実施が困難な状況でもあり、中学校区地域保健連絡会については縮小して実施することとしています。各関係機関の取り組みを共有するため、各中学校区ごとに年1回のみ連絡会を開催し、連携して子どもの発育・発達に応じた健康づくりのための取り組みを進めます。（健康支援課） ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを実施し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。（学校教育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに中学校区地域保健連絡会の会議を1回開催しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、思春期保健講演会は中止しました。（健康支援課） ◆昨年度は対面での会議は全く実施できませんでしたが、令和3年度は1回実施することができました。（学校教育課）		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	令和3年度数値	◆各中学校区ごとに1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆年1回だけの会議でしたが、関係機関で課題を情報共有できました。（健康支援課） ◆2年ぶりに顔を合わせての会議を行うことができ、顔合わせや情報交換ができて良かったです。（学校教育課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆中学校区地域保健連絡会を開催することで、各中学校区毎の地域課題を共有、顔の見える関係づくりにつながりました。（健康支援課） ◆年1回ではあったが、対面での会議を開催することができ、各中学校毎の健康課題を共有することができました。（学校教育課） ◆第三中学校区では、就学時健康診断時の保護者への健康教育をより使いやすい形にバージョンアップすることができました。（学校教育課）	◆今後コロナ禍の中で子どもたちの発育・発達に関わる課題を整理し、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら子どもの発育・発達に応じた健康づくりへどのように取り組んでいくかが課題となっています。（健康支援課） ◆連絡会に参加するメンバーが各部署での新型コロナウイルス感染症対応の最前線担当者であるため、会に参加することが厳しい状況にあります。（学校教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆令和4年度は各関係機関での課題や取り組みを共有するため、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの発育・発達に応じた健康づくりのための取り組みを進めます。（健康支援課） ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを実施し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。（学校教育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付および低体重児出生届の受理による保健指導の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療給付事業 決算額：6,064,386円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に、医療の給付を行うとともに、早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
令和3年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、妊娠届出時の周知を徹底し、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆養育医療の給付を27人に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を63件受理しました。届出を受付次第、地区担当保健師による支援を実施しました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減されました。」「入院中から母子保健担当者と相談ができ、安心できました。」との感想が得られています。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低体重児及び養育医療給付対象者には、届出を受理次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導及び適切な母子保健サービスを提供しました。	◆引き続き、養育医療費や低体重児の届出を通して、早期から病状把握及び適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、妊娠届出時の周知を徹底し、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 1 家庭児童相談の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：子ども家庭総合支援拠点運営事業 決算額：1,172,848円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
令和3年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆相談業務の実施 ・妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。 ・虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。 ◆ならしの子どもを守る地域ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）の運営 ・児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議（1回）、実務者会議（6回）、個別支援会議（32回）や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 ◆養育支援家庭訪問事業の実施 ・養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に応じました。（対象家庭9件 延べ訪問回29回 会議数32回） ・臨床心理士によるケース検討会議を実施（12回）し、相談技術の向上に努めました。		
評価指標	◆相談対応件数	令和3年度数値	◆17,230件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆連携をする上で、相手を知ることと自分を知ってもらう準備が必要だと感じました。 ◆互いの専門性を尊重しつつ、効率の良い連携をするための技術について学んでいこうと思います。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
	◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り個々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事案の支援を検討するうえで臨床心理士による勉強会を開催し職員の相談技術の向上を行いました。 ◆子どもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。		◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待防止への対応を一層手厚くする必要があります。 ◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を一層推進していく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			
A			

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ

基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課 ひまわり発達相談センター
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 2 子育て情報の提供	令和3年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：4,965,132円
事業の概要	◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期にあわせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 ◆広報、ホームページ、パンフレットを通じて、支援が必要なお子さんの子育て情報や相談窓口情報を提供します。		
令和3年度 事業目標	◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」を最新情報に改訂し、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。（健康支援課） ◆引き続き、成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページで情報提供をします。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を改訂し、生活協同組合コープみらいとの官民連携により印刷し、健康支援課及び子育て支援課にてお子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ホープとの官民連携により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコエパートナーズとの官民連携により無償で公開し、掲載内容を適宜更新し、情報提供を行いました。（子育て支援課） ◆市ホームページにおいても、子育てに関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」等を活用し、情報提供を行いました。（健康支援課） ◆成長発達に心配のある子どもの相談支援について、広報、ホームページ等で情報提供をしました。また、市民協働で行っている「子育て“ショートあるある”」をホームページ・ツイッターで公開しました。（ひまわり発達相談センター） ◆地域の子育て情報やイベントの周知、保護者の希望に応じた“保護者の集いの場”の提供を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆ライフサポートファイルをより使いやすく、保護者支援へつなげるようにするために、保護者や支援者の意見を基に様式の変更やライフサポートファイル作りう会で着想を得た「ほめるシート」を追加し、ホームページで情報提供しました。また、啓発用チラシを幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へ配布しました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆きらっ子ナビアクセス数（子育て支援課） ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率（健康支援課）	令和3年度数値	◆10,676件 ◆92.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもと一緒にいける場所がどこにあるのかわからなかったもので、情報がまとめたある冊子があって助かりました。（子育て支援課） ◆すこやか子育てガイドでは「市のサービスの流れがわかった」、子育て情報マップは、転入者から「土地勘がないので子どもに関連する情報を知ることができて助かる」等の感想が聞かれました。（健康支援課） ◆「ホームページが見やすくなった」、「ホームページの子育て“ショートあるある”がたくさん更新されていて、うれしい」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター） ◆「ライフサポートファイルの新しい様式（「ほめるシート」）」を活用し、子どもの良いところを見つけていきたい」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター） ◆コロナ禍でも実施されている地域のイベントを知る機会や、保護者同士のつながりの場の提供が「大変有難かった」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆「ならしの孫育てハンドブック」の発行は祖父母世代の孫育てや地域の子育て支援に寄与することができました。（子育て支援課） ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課） ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」の内容を見直し、内容の充実を図り、情報提供を行うことで安心して子育てができる環境づくりに寄与することができました。（健康支援課） ◆ひまわり発達相談センターでの相談や支援内容、地域の情報等を情報提供することで、子育ての不安や心配の軽減につなげることができました。（ひまわり発達相談センター） ◆ライフサポートファイル啓発用チラシの配布により、ホームページの閲覧数が増加しました。（ひまわり発達相談センター）	◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていく必要があります。（子育て支援課） ◆必要に応じて新しい情報を反映し、妊娠中から子育て期の対象に必要な情報提供を行っていきます。（健康支援課） ◆より多くの人に、わかりやすく当センターの相談支援に関する情報を提供することが課題です。（ひまわり発達相談センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆提供する情報の充実さと正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。（健康支援課） ◆引き続き、成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページで情報提供をします。（ひまわり発達相談センター）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	男女共同参画センター・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 3 子育てに関する制度の活用推進	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度などについて、パンフレットの配布などにより情報提供を行い、仕事と家事・育児などの家庭生活や地域活動との調和に向けた意識づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度について、周知・啓発を行います。		
令和3年度 事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆「子育て支援先端企業認証制度」や子育てサポート企業を認定する「くるみん」など、職業生活と家庭生活の両立に取り組んでいる優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを講座及び研修にて配布しました。また、商工会議所を経由し、市内事業所に対して配布し、啓発に取り組みました。（男女共同参画センター） ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。（子育て支援課） ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課）		
評価指標	◆各種講座における啓発紙の配布回数	令和3年度数値	◆2回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもと一緒にいける場所がどこにあるのかわからなかったため、情報がまとめたある冊子があったて助かりました。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆パンフレットを通じて、子育てに関する制度の周知と、子育てを応援する事業所について周知することができました。（男女共同参画センター） ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課）	◆引き続き、各種講座においてパンフレットを配布し、制度周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていく必要があります。（子育て支援課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 4 子育て支援コンシェルジュの充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育て支援にかかわる認定講座を修了した「子育て支援コンシェルジュ」をこどもセンター・きらっこルーム・こども部窓口に配置し、妊娠中から子育て期へと、丁寧に子育てにかかわる切れ目のない相談支援を行います。関係機関につなげる等、地域で安心して子育てが出来るよう支援に努めます。		
令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら引き安心で安全な親子の遊び場の提供を行います。また、コロナ禍における子育ての悩み等相談の充実を努めます（こども保育課） ◆市内の全てのこどもセンター・きらっこルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。（子育て支援課） ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆予約制による密集の回避、消毒等新型コロナウイルス感染防止に努めながら、こども園こどもセンターで親子の見守りや相談業務に努めました。（こども保育課） ◆こどもセンター（6か所）、きらっこルーム（1か所）、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。（子育て支援課） ◆こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を行いました（子育て支援課）		
評価指標	◆相談件数	令和3年度数値	◆4,827件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナ禍でも安心して、ゆったりと遊ぶことができてよかったです。（こども保育課） ◆とても親切に対応いただき、心温まりました。（子育て支援課） ◆知らなかったことを短時間で的確に説明いただき、大変勉強になりました。（子育て支援課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため、予約制での受け入れとなりましたが、地域の親子の遊び場としてご利用いただきました。また、予約制での身体計測や作って遊ぼう等、感染予防に配慮しながら実施することができました。（こども保育課） ◆利用者と直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。（子育て支援課） ◆新規にこどもセンターに配属された職員に対し、子育て支援コンシェルジュ養成講座を実施し、資質向上に努めました。（子育て支援課）	◆新型コロナウイルス感染防止のため予約制となり、利用者が限られてしまいました。また、保護者の学びやりフレッシュのための講座の開催ができませんでした。（こども保育課） ◆国や県の情報ははじめとする子育て支援に関する新たな情報を遅滞なく正確に子育て支援コンシェルジュに伝え、コンシェルジュの資質を向上させる必要があります。（子育て支援課）		
令和３年度の事業達成度（Ａ：達成　Ｂ：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い Ｃ：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い　Ｄ：未実施　Ｅ：休止・廃止）			Ｂ

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、引き続き安心で安全な親子の遊び場の提供を行います。また、子育ての悩み相談の充実を努めます。（こども保育課） ◆市立各こどもセンター及びきらっこルームやつで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。（子育て支援課） ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 5 延長保育・一時預かり・休日保育の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。		
令和3年度 事業目標	◆今後も保育園が開園する際には、延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの実施について民間事業者に働きかけていきます。（こども政策課） ◆公立施設では利用理由によって予約電話の日程を分け利用者の負担を軽減して行きます。また、ホームページに空き状況を随時載せることでより多くの利用につなげられるようにします。（こども保育課） ◆引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、幅広い保護者ニーズに対応します。（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新規開設園に対して、習志野市民間認可保育所設置及び運営に関する基準に基づき、保護者のニーズを踏まえて延長保育を実施するよう求めました。（こども政策課） ◆一時預かり・休日保育について、実施に向けて適宜働きかけを行いました。（こども政策課） ◆一時保育は公立5施設、私立保育園5園、小規模保育保育施設1園が実施し、幅広い保護保育ニーズに対応しました。（こども保育課）		
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数（市立含む）（こども政策課） ◆一時保育利用者アンケート結果（公立）	令和3年度数値	◆延長保育 全園 ◆一時預かり 11園 ◆休日保育 1園 ◆満足度 68%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆利用する際の説明や電話対応が丁寧で安心して利用できました。（こども保育課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆延長保育は市内全保育園で実施しています。（こども政策課） ◆一時預かり保育は16園で実施し、昨年度より5園増加しました。（こども政策課） ◆休日保育は1園（かすみ保育園）のみの実施となっています。（こども政策課） ◆保護者の就労やリフレッシュ・通院等多様なニーズに対応し、お子さんをお預かりすることができました。（こども保育課）	◆保護者のニーズを踏まえて今後も適宜働きかけを実施していく必要があります。（こども政策課） ◆新型コロナウイルス感染防止のため、他クラスとの交流等難しい部分もありました。（こども保育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆今後も、延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの実施について適宜民間事業者に働きかけていきます。（こども政策課） ◆公立施設ではホームページの空き状況を随時更新することで、より多くの利用につなげられるように努めます。（こども保育課） ◆引き続き新型コロナウイルス感染防止に努めながら、幅広い保護者ニーズに対応します。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 6 ファミリー・サポート・センターの充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：1,755,238円／家事支援：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：65,010円
事業の概要	◆育児・家事支援、ショートステイ、こどもセンター・きらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員などの確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。		
令和3年度 事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆利用会員の援助の申込みに基づき、育児支援、家事支援について、提供会員派遣のためのコーディネートを実施しました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、利用料の半額助成を実施しました。 ◆入会説明会を実施するとともに、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだよりを発行し、会員に対して送付及びホームページへの掲載をしました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。		
評価指標	◆会員数 ◆活動件数	令和3年度数値	◆育児2,642人・家事2,007人 ショートステイ1,375人・一時預かり1,753人 ◆育児2,001件・家事55件 ショートステイ0件・一時預かり0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆大変親身にやさしい提供会員の方にしっかり子どもをみていただき、ありがたい制度だと思いました。安心して仕事をすることができます。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆提供会員の募集チラシ配布や、広報に募集記事を掲載をしたことで、提供会員の増加に貢献できました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。	◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について、引き続き周知を図る必要があります。 ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、奏の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。 ◆相互援助が円滑に進められるよう、制度の仕組み等について会員へきめ細やかな説明を行うとともに、研修会等により会員の意識の向上に努める必要があります。 ◆利用会員・提供会員双方で新型コロナウイルス感染症対策を講じながら実施できるよう、努める必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

令和4年度 事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 7 子育て短期支援事業（ショートステイ）の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：子育て短期支援事業 決算額：8,082円
事業の概要	◆保護者の疾病などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
令和3年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難なった場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、施設が受け入れを中止しているため利用者がいませんでした。		
評価指標	◆実施件数	令和3年度数値	◆0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆令和3年度は利用者がいませんでした。
-----------------------	---------------------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和3年度は利用者がいませんでした。	◆コロナ禍での対応の検討が必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
D	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難なった場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 8 病児・病後児保育の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：病児・病後児保育事業 決算額：25,786,076円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施します。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、確定診断がついたお子さんの保育の実施となることの周知を図るとともに、利用者増に向けた検討を各施設と協議していきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆子育て支援課窓口での出生や転入手続きの際に、子育て支援コンシェルジュより事業の周知を図りました。また、保育所等の所属を通じ、新規入所児童の保護者にチラシやリーフレットを配布し、事業の周知を図りました。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、確定診断がついたお子さんのみの保育を実施しました。 ◆千葉県済生会習志野病院より新型コロナウイルス感染禍における病児保育の運営が困難なため、令和4年4月1日から当面の間、施設を休室させていただきたい旨の報告があり、市ではやむを得ないことと承し、ホームページで事前周知しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	令和3年度数値	◆2ヶ所 ◆92人（延べ数）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆出生手続きのため子育て支援課窓口へ来所した方へ上記の休室を案内したところ、休室期間に関する質問や残念との御意見がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。	◆利用者が制度を円滑に利用できるよう、今後も各施設との連携、情報共有に努める必要があります。 ◆千葉県済生会習志野病院と事業の再開に向けて引き続き協議する必要があります。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、確定診断がついたお子さんのみの保育の実施となり、利用者が激減しています。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆子育て支援課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応については、確定診断がついたお子さんの保育の実施となることの周知を図るとともに、利用者増に向けた検討を各施設と協議してまいります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 9 公民館の託児付き成人講座の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：9,000円
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。(公民館)		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆青年講座・大人の教養講座・子育てリフレッシュ講座など、4公民館8回実施しました。		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和3年度数値	◆8回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆託児付きだったので、自分のための時間を過ごせてリフレッシュできた。
-----------------------	------------------------------------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆育児期の生活を豊かにする貴重な時間が提供できました。また、じっくりと講座を聞いていただくことができ、仲間づくりにも寄与しました。	◆令和3年度の成人講座は、1公民館当たり託児付きは1講座であった。子育て世代の人も参加しやすくするために、成人講座を企画、実施するにあたり、託児ができる環境を整えることが必要です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	令和3年度 事業費決算額	事業名：児童手当支給事業 決算額：2,419,970,000円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。		
令和3年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆広報、市ホームページへの掲載やパンフレットの配布等を通じて、制度の内容や手続き方法について周知を行い、未申請の防止を図りました。 ◆市民課等関係部署と連携し、児童手当の申請・届出を促しました。		
評価指標	◆支給児童数	令和3年度数値	◆20,690人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。	◆令和4年6月より児童手当法が改正されることに伴い、制度の変更内容について改めて周知を図る必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、広報・市のホームページ等で制度の内容や手続き方法の周知を図る。特に令和4年6月以降児童手当制度が変わることから、周知を徹底して行う。 ◆市民課担当部署と連携をし、児童手当の申請や届出に係る未申請を防ぐことにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を目指します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 1 子どもの医療費などの助成	令和3年度 事業費決算額	事業名：子どもの医療費等助成事業 決算額：591,677,653円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の子どもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報や市ホームページ等に掲載し、また窓口等で案内チラシを配布しました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和3年度数値	◆96.13%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の案内や手続き方法について、広報・市ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、昨年度に引き続き高い交付率を継続でき、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費における受給券の誤使用が、前年度に引き続いて今年度においても発生しています。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 2 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付にあわせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、市ホームページや園への周知を図り、給付制度について認識してもらい、保護者の経済的負担の軽減につながるよう努める。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆私立幼稚園の副食費免除対象者に対し、主食費についても助成を行いました。		
評価指標	◆件数、支給金額	令和3年度数値	延べ人数271人 支給金額 105,560円

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆副食費だけでなく主食費も助成することで、保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆対象となる保護者を含めた制度の周知方法について、漏れがないよう周知できているかが課題と考えています。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、市ホームページ等を活用しながら、また、施設等の協力を得ながら申請漏れがないよう、給付制度について周知を行います。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 3 実費徴収に係る補足給付を行う事業	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討します。		
令和3年度 事業目標	◆市ホームページや公立園への周知を図り、制度について理解と認識をしてもらい、保護者の経済的負担の軽減につながるよう努める。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆生活保護受給世帯等の保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用 行事参加にかかる費用の一部を助成しました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆保護者からの変更届等こども保育課への申請に基づくため、対象者の把握時期が遅れたり漏れてしまうことがあるのが課題と考えています。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆生活相談課との連携を図るとともに、家庭状況が変更された際の手続きについて、保護者に改めて周知し、漏れがないよう対象者の把握に努めていくとともに、引き続き市ホームページ等を活用して周知に努めてまいります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 児童扶養手当の支給	令和3年度 事業費決算額	事業名：児童扶養手当支給事業 決算額：302,258,213円
事業の概要	◆父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭などの父母などに手当を支給します。		
令和3年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	令和3年度数値	◆2人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援を行うことができました。 ◆マザーズハローワーク等関係機関につないだ世帯の情報交換や状況把握に努めました。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を3名以内に抑えるという目標を達成することができました。	◆相談内容が多岐にわたり、より複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等が必要になります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 ひとり親家庭など医療費などの助成	令和3年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額：25,832,044円
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。 ◆県の「千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要綱」の改正により、現物支給方式を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆県の「千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要綱」の改正により、現物給付方式を導入し「習志野市ひとり親家庭等医療費助成受給券」を交付しました。 ◆受給券交付（更新）申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内するとともに、児童扶養手当現況届の提出時に、周知及び助成申請方法等について相談業務を実施しました。		
評価指標	◆助成者数	令和3年度数値	◆1,111人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現物給付方式の導入により、受診の利便性向上に繋がりました。 ◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が支払った医療費等の一部または全部を助成し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図りました。 ◆ひとり親家庭等の父母等への制度の周知を図り、また受給券交付（更新）申請・助成申請等の機会を利用し、就労等困っていることを相談に繋げるなど、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与しました。	◆受診の利便性向上に伴う頻回受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要です。 ◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費が助成対象外であることの周知が必要です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	6 6 ひとり親家庭自立支援員による相談の実施	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭などのひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育などについての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。 ◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金などの福祉資金の貸付相談を行います。		
令和3年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭における家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育費等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携を図り、ひとり親家庭の自立に向けた相談を行うとともに、相談受付後に係内で情報共有し、継続支援のための検討を行いました。 ◆貸付の相談や申請を受理する際に、千葉県と連携を図りながら、ひとり親家庭の経済的自立に結び付くような生活設計を踏まえた返済計画となるよう支援しました。		
評価指標	◆相談件数（就労相談件数） ◆貸付相談件数（貸付件数）	令和3年度数値	◆852件（85件） ◆34件（0件）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携を取ることで、個々のひとり親家庭に応じた総合的な支援を行うことができました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、様々な視点から継続支援について検討しました。 ◆貸付制度の利用相談を受けた際に、家庭状況の把握に努め、制度の利用だけでなく、経済的自立に結びつくよう就労支援等を行いながら返済計画の確認を行うことができました。	◆相談内容が多岐にわたるため関係機関と迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。 ◆資金貸付の申請から支給まで2～3ヶ月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	6 7 ひとり親家庭への就労支援	令和3年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭自立支援給付金事業 決算額：5,933,220円
事業の概要	◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。 ◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育て支援課窓口において出張ハローワークを開催します。		
令和3年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用して就労に向けた資格取得について相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金等の制度を案内し、必要に応じてマザーズハローワークやハローワークの紹介、千葉県主催の託児付き職業訓練講座の案内を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、6カ月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対し「訓練促進給付金」を支給しました。また、諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身に付けるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。 ◆高等学校を卒業していないひとり親家庭の親に対し、より良い条件での就業や転職へつなげるため、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講した者に、高等学校卒業程度認定試験受講修了時給付金等を支給しました。		
評価指標	◆申請件数	令和3年度数値	◆14件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆就職に有利となり、また生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。 ◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。	◆就業していない児童扶養手当受給者等に対し、今後もハローワークへの案内に併せて資格取得についても案内していく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	6 8 就学援助費の支給	令和3年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費事業、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費事業 決算額： 68,086,333円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童生徒に対し、就学援助費を支給します。		
令和3年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を確認し、認定されたものに学用品費・給食費の支給を行いました。（学校教育課） 【実績】支給延人数 準要保護743人、要保護100人 ◆新入学学用品費について、入学前支給しました。（学校教育課） 【実績】令和4年度新小学1年生54,060円、新中学1年生60,000円		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和3年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆認定されたものに対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・防犯安全課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	69 ひとり親家庭への各種利用料などの軽減	令和3年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：139,850円
事業の概要	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料を算定します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除します。		
令和3年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料の算定を行っていることの周知を図り、申請のあった世帯について確実に実施します。(こども保育課) ◆免除については、今後も続けていくと共に、自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、周知をしていく。(防犯安全課)		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯で申請のあった世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料の算定を行いました。実績：3件(こども保育課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除しました。また、自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、周知をしました。(防犯安全課)		
評価指標	◆助成利用件数(子育て支援課) ◆申請世帯への実施率(こども保育課)	令和3年度数値	◆100%(申請世帯への実施率) ◆279件(子育て支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆駅に近い自転車等駐車場を手数料が掛からず利用できるのは、非常に助かります。(防犯安全課) ◆市外の人でも適用されるのは、とても親切。(防犯安全課)
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることができました。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料の算定を行うことで世帯の負担軽減に寄与できました。(こども保育課) ◆市内だけではなく、市外の方もご利用いただけている。(防犯安全課)	◆ファミリー・サポート・センター利用料の助成制度について、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等への更なる周知が必要です。(子育て支援課) ◆免除の制度があることを知らない方もいらっしゃるのので、周知方法などは、引き続き改善していかなければならない。(防犯安全課)
令和3年度の事業達成度 (A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止)	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆なし(地方税法等の改正に伴い婚姻歴の有無や性別にかかわらずひとり親控除が適用されたことから、令和3年9月分からは寡婦(夫)控除のみなし適用は廃止となったため。)(こども保育課) ◆免除については、今後も続けていくと共に、自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、わかりやすく周知をしていく。(防犯安全課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 適応指導教室の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：適応指導教室推進事業 決算額：380,310円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆学校に行くことができず、家を出ることができない児童生徒を一人でも多く、フレンドあいあいの通級につなげていきます。 ◆個々の児童生徒の状況に応じた個別・小集団活動を計画し、取り組みます。 ◆総合教育センター適応指導教室は、学校と連携し、学校のバックアップをして、一人でも多くの学校に行けない児童生徒を学校に復帰させます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆不登校児童生徒の状況に応じ、個別・集団を通じた指導や支援を行いました。（総合教育センター） ◇学習指導 ◇体験的な活動（体育、書道教室、英語教室、パソコン教室、セカンドスクールなど） ◇生活指導 ◇カウンセリング・相談 など		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	令和3年度数値	◆64.7%（見学を含まない）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆フレンドあいあいで勉強や運動を自分の力に合わせて学ぶことができました。 ◆友達と毎日たくさんの活動ができて楽しかったです。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校に行けず、家から出られない子どもたちが適応指導教室「フレンドあいあい」に自分の居場所を見つけ、継続的に通級することができるような事例が増えました。 ◆学校へ完全復帰まではいかないが、ほとんどの児童・生徒は週に2～3日登校できるようになりました。 ◆「フレンドあいあい」という異学年の集団の中で、一人ひとりが個性を発揮し、役割を認識するなど、コミュニケーションをとり、集団としても成長を感じました。 ◆学校、保護者と連携を取り、卒業式に全員参加できました。	◆学校復帰というのは、究極の目標であるが、そんなに簡単にはいかず、児童生徒・保護者と学校とのつながりが良好でなければ、難しいと感じました。 ◆総合教育センター適応指導教室は、学校と連携して、児童生徒・保護者と学校の間に入って、両者の関係をよりよくしていく橋渡しになることを意識し、実行していくことが大切だと感じました。 ◆学校復帰、社会復帰に向け、児童生徒と学校とのつながりが良好な状態にすることが課題です。 ◆適応指導教室に見学にきても自宅から遠い地域だと体験、入級につながらないケースが多いです。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆学校に行くことができず、家を出ることができない児童生徒を、フレンドあいあいの通級につなげていきます。 ◆個々の児童生徒の状況に応じた個別・小集団活動を計画し、取り組みます。 ◆総合教育センター適応指導教室は、学校と連携し、学校のバックアップをして、学校に行けない児童生徒を社会的自立、学校復帰を目指して支援します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 1 教育相談活動の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：いじめ問題対策事業（指導課） 決算額：387,700円 事業名：教育相談事業（総合教育センター） 決算額：427,486円
事業の概要	◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校における教育相談活動の充実と、いじめ・不登校などの未然防止と解消に向けて連携を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、訪問相談（学校・家庭）への対応や啓発資料の配布など、教育相談活動の充実を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆教育相談員の配置替えや研修の実施等を行い、各校の教育相談体制の充実に努めます。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を習志野市のいじめ対策に反映できるようにします。（指導課） ◆市民や学校に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めていきます。（総合教育センター） ◆教育相談活動に丁寧に対応します。特に各学校や家庭への訪問相談を充実させます。（総合教育センター） ◆総合教育センターのホームページに「子供の不安を和らげるために」のコーナーを継続させ、保護者へ情報を発信します。（総合教育センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆学校に配置している教育相談員連絡会を1回実施し、LGBTに関する研修を行いました。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会を7月15日に実施し、いじめ問題対策連絡協議会は7月27日と1月21日に書面により開催しました。いじめ問題対策連絡協議会では、第1回目は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から資料を配布し、意見をいただきました。第2回目も、同様に書面開催となったが、講師を招聘し、SNSを介したいじめについての講演を録画・動画配信を行いました。今年度のいじめ問題対策委員会は、重大事態に係る調査を主体となっており行いました。（指導課） ◆学校や公共施設に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めました。（総合教育センター） ◆学校へ訪問し、各種相談、特に訪問相談について周知しました。（総合教育センター） ◆総合教育センターのホームページに「子供の不安を和らげるために」のコーナーを継続させ、保護者へ情報を発信しました。（総合教育センター）		
評価指標	◆教育相談員配置校	令和3年度数値	◆15校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆いじめ問題対策委員会では、本市で認知したいじめ事案に対して具体的な助言をいただきました。（指導課） ◆いじめ問題対策連絡協議会では、いじめアンケートからわかる本市の課題について助言をいただき、講演ではSNSを介したいじめの実態について学ぶことができました。（指導課） ◆学校への訪問では、センターと関わりのある児童生徒の情報共有ができ、支援への方向性を確認することができました。（総合教育センター）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆教育相談員の配置により、児童生徒の心のケアが促され、居場所づくりができました。また、保護者からの相談件数も多く、子育てで悩む保護者への支援を進めることができました。（指導課）	◆いじめ問題対策委員会、重大事態に係る対応について協議し、法に則った対応について実践することができました。（指導課）	◆各学校に教育相談員が配置されることが急務だが、日数を分割する等により今年度は配置校を増やして対応しました。（指導課）	◆小学校にも年間の配置日数を増やし、早期から居場所作りを進める必要があります。（指導課）
◆各種相談を通して、児童生徒、保護者の気持ちが安定し、社会的自立、学校復帰が少しずつできるようになっている児童生徒がいます。（総合教育センター）	◆いじめの態様が複雑化し、いじめ問題対策委員会と協議していただく件数が増えています。（指導課）	◆支援が必要と思われるケースでも、保護者の同意がなければ訪問へつなげることができません。（総合教育センター）	◆すぐには解消しないケースもあるが、気持ちに寄り添い相談を継続していく必要があります。（総合教育センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆教育相談員連絡会にて講師を招請し、研修をするとともに、取り組みについて情報共有し、教育相談体制の充実を図ります。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていきます。（指導課） ◆学校や公共施設に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めます。（総合教育センター） ◆学校へ訪問し、各種相談、特に訪問相談について周知します。（総合教育センター） ◆各関係機関との連携を強化します。（総合教育センター）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 2 共に育ち合う保育の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆より支援の必要性が高い子どもに対しては、職員を加配し、個々に応じた支援を行うことで、集団の中で自己発揮ができるようにするとともに、学級の中で子ども同士が学び合い、育ち合う保育を行います。		
令和3年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行う。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆特別な支援を要する子どもの保育環境や、適正な職員の配置について審議する、保育指導委員会を年4回実施しました。		
評価指標	◆保育指導委員会審議件数	令和3年度数値	◆69件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆支援職員が配置されたことで、子どもの安全が確保され、安心して通園（所）することができました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適正な加配を行うことにより、特別な支援が必要な子どもが、安全で安定した集団生活をおくり、子ども同士が学び合い、育ち合うことができました。	◆年々、加配を希望する審議件数が増加傾向にあるが、職員配置の必要性については引き続き十分な審議が必要です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 3 養育支援家庭訪問の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：養育支援家庭訪問事業 決算額：220,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師などが、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導および支援を家庭訪問により実施します。		
令和3年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。（子育て支援課） ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。（子育て支援課） ◆特定妊婦への早期支援介入に努め、妊娠継続や出産・養育環境への包括的支援を他機関と連携して行うことで、支援体制を構築し、妊婦の孤立や不安の軽減に努めます。（健康支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導の指導や助言等具体的な支援を行いました。（子育て支援課） ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。（子育て支援課） ◆母子健康手帳交付面接で、妊娠・出産および養育環境に関する不安がある妊婦の把握に努め、相談支援や情報提供を行いました。特定妊婦は、子育て支援課等の関係機関と連携し、包括的に養育環境の支援が得られるよう努めました。（健康支援課）		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	令和3年度数値	◆9世帯 ◆29回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆よりきめ細やかな支援を行うため、母子保健担当課との更なる連携を図るとともに保健師を中心とした専門員の体制強化が必要と思われます。（子育て支援課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに務めました。（子育て支援課） ◆臨床心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。（子育て支援課） ◆養育環境に不安のある妊婦への支援について、チームカンファレンス等で検討し、子育て支援課と連携を図ることで丁寧な支援体制の構築につながっています。（健康支援課）		◆子育て世代包括支援センターを含め、母子保健担当課との一層の連携により、対象世帯の早期発見や事業内容の充実が課題となります。（子育て支援課） ◆母子健康手帳交付面接にて、妊娠・出産および養育環境に関する不安がある妊婦の課題を適切に把握できるよう努める必要があります。（健康支援課） ◆今後も、特定妊婦が養育環境の課題の改善に取り組み、安心して出産・育児に臨めるよう、妊娠早期から支援介入と子育て支援課との連携を図ることが必要です。（健康支援課）	
令和３年度の事業達成度（Ａ：達成　Ｂ：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い Ｃ：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い　Ｄ：未実施　Ｅ：休止・廃止）			Ａ

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。（子育て支援課） ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。（子育て支援課） ◆母子健康手帳交付面接にて、妊娠・出産および養育環境に関する不安がある妊婦の課題を適切に把握できるよう努めます。（健康支援課） ◆特定妊婦への早期支援介入に努め、妊娠継続や出産・養育環境への包括的支援を他機関と連携して行うことで、支援体制を構築し、妊婦の孤立や不安の軽減に努めます。（健康支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・青少年センター・児童育成課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・男女共同参画センター・ひまわり発達相談センター・総合教育センター・生活相談課・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 4 虐待の予防、早期発見と対策、防止	令和3年度 事業費決算額	事業名：こどもを守る地域ネットワーク事業（子育て支援課） 決算額：732,613円 事業名：教育相談事業（総合教育センター） 決算額：427,486円
事業の概要	◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修などを開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導などの機会に児童虐待の予防および早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、関係機関と連携し、支援に努めます。		
令和3年度 事業目標	◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆母子保健事業で全数把握に努め、養育環境に支援が必要な親子の早期発見と継続した個別支援に努めます。（健康支援課） ◆施設長に虐待研修を実施し管理職としての心構えを周知、有事の際には速やかな対応ができるようします。また、児童虐待防止に伴う通告及び安全確認への対応指針をもとに長期欠席児や、家庭児童相談係・児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるよう連携を図ります。（こども保育課） ◆虐待に関する児童生徒アンケートの定期的な実施と組織的な対応の促進（指導課） ◆青少年の健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連携強化に努めます。（青少年センター） ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めてまいります。（児童育成課） ◆研修等を行い、放課後児童支援員・補助職員のスキルアップを図ります。（児童育成課） ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆相談内容に虐待に関するものがあれば、子育て支援課と連携をとって迅速に対応していきます。（総合教育センター） ◆虐待の早期発見も含め、更なる関係機関との連携を図るとともに、障害福祉サービス事業所に対する虐待防止法の周知を行う。（障がい福祉課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク代表者会議(1回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(46回)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。（子育て支援課） ◆「児童虐待の防止のための通告及び安全確認への対応指針」を施行し、本市の全職員を対象に研修を実施しました。（子育て支援課） ◆「こんにはあかちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業を通して、全数把握を徹底しました。また、妊娠期からの虐待に関するハイリスク者の把握と継続した個別支援の実施や関係機関と連携し、虐待の防止・早期発見に努めました。（健康支援課） ◆受け入れ時の丁寧な視診とともに、長期欠席に関しての意識を高めるためにフローを作成して実施し、虐待の早期発見・防止に努めました。（こども保育課） ◆小・中学校ともに年3回の生活アンケートを実施し、虐待の早期発見に努めることができました。（指導課） ◆「青少年センター連絡会」において、各中学校区の青少年補導委員（連絡員）に対し、補導状況及び不審者情報の情報共有しました。（青少年センター） ◆習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議において、各中学校区の活動状況について情報交換することができました。（青少年センター） ◆個々の案件について、小学校や子育て支援課と情報共有を行いました。また、職員研修を実施しました。（児童育成課） ◆相談内容に虐待に関するものがあれば、各学校、子育て支援課と連携をとって対応をしました。（総合教育センター） ◆関係機関と連携を図り、障害児虐待の通報があった障害福祉サービス事業所に対し、事実確認等実施した。（障がい福祉課）		
評価指標	◆相談件数（子育て支援課） ◆こんにはあかちゃん事業家庭訪問実施率（健康支援課） ◆女性の生き方相談対応件数（男女共同参画センター）	令和3年度数値	◆17,230件 ◆92.2% ◆158件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和３年度】

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実につきましては引き続き実施していく必要があります。（子育て支援課） ◆対応指針に伴う研修は新たな職員に対しても実施を検討していきます。（子育て支援課） ◆母子手帳交付時に「何かあった時に相談できる担当者や相談先がわかってよかった」やこんにちはあかちゃん事業では「あかちゃんや育児のことだけではなく、自分の精神的な部分も話を聞いてもらえてよかった」等の意見があります。（健康支援課） ◆学校からの相談をもとに、子育て支援課と情報共有することが以前よりも増えました。（指導課） ◆保護者から虐待に関する相談はあったことから、障がい者虐待防止センターの周知が図られてきていると感じている。（障がい福祉課）
-------------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。（子育て支援課） ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。（子育て支援課） ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。（子育て支援課） ◆民生児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動を実施しました。（子育て支援課） ◆児童への心理的虐待にあたるDV（ドメスティック・バイオレンス）について関係機関と連携し、支援に努めました。（子育て支援課） ◆母子手帳交付面接では、看護職が全数把握し、特定妊婦の早期把握に努めました。また、転入出者に対しては、状況の把握や転出先でも継続した支援が得られるよう努めました。（健康支援課） ◆「こんにちは赤ちゃん事業」では、全戸訪問を目指し、訪問できない場合も状況を把握しました。（健康支援課） ◆健康相談・健康診査の未来所者に対しては、積極的な勧奨と個別支援を実施しました。（健康支援課） ◆母子保健事業において、虐待予防の観点を意識することで、早期に関係機関と連携することができました。（健康支援課） ◆児童福祉施設としての役割を理解し、関係諸機関と速やかに連携することでこどもの安心安全を守り、虐待の未然防止ができました。（こども保育課） ◆学校・指導課・子育て支援課で情報共有する回数が増えました。ケースによっては会議を開き、対応について協議をすることができました。（指導課） ◆市民や保護者から対応要請があった内容について、関係機関や関係団体へ協力を要請することができました。（青少年センター） ◆ひとり親世帯や家庭環境の複雑な世帯について、小学校や子育て支援課との連携を図り児童並びに保護者に寄り添った育成支援ができました。（児童育成課） ◆子育て支援課と連携し、相談の時に注意深く見守ることができました。（総合教育センター） ◆障害児虐待の通報があった障害福祉サービス事業所に対し、事実確認等適切に対応した。（障がい福祉課）		◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への取り組みの充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆要保護児童対策地域協議会の強化・充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆引き続き、母子保健事業において適切な時期での全数把握を徹底する必要があります。また、虐待の防止および早期発見を意識しながら、支援を行う必要があります。（健康支援課） ◆実際のケースでは家庭児童相談係への連携に至らずに躊躇することがあったことから、研修や管理職としてのさらなる学びが必要と感ずります。（こども保育課） ◆学校での児童虐待への対応に課題が見られました。発見した時の対応、児童相談所との連携、組織的対応について、校内で研修を図る必要があります。（指導課） ◆関係機関や関係団体とさらに連携が強化できるよう努めていきます。（青少年センター） ◆入会児童の増加に伴い、社会的弱者など支援が必要と考えられる家庭の増加、また、案件の複雑化・多様化に対して研修等を行い放課後児童支援員・補助職員のスキルアップを図ることや、情報共有し密に連携を取る必要があります。（児童育成課） ◆虐待（ネグレクト）の場合、保護者への指導は相談の中では難しく、他機関との連携がより重要となります。（総合教育センター） ◆保護者等から事業所における虐待通報が入るなどの現状があることから、事業所に対しては、研修等を実施し、質の向上を求めていく必要があります。（障がい福祉課）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆母子手帳交付面接の全数実施や「こんにちは赤ちゃん事業」、健康相談・健康診査などの地区保健活動を通して、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。（健康支援課） ◆施設に虐待に関する研修を実施することで管理職としての心構えや対応についての理解を高め、有事の際には速やかな対応ができるようにします。また、児童虐待防止に伴う通告及び安全確認への対応指針をもとに長期欠席児や家庭児童相談係・児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるようにします。（こども保育課） ◆生徒指導訪問にて各学校の実態を直接聞き取り、あわせて基本的対応について周知を図ります。（指導課） ◆虐待に関する児童生徒アンケートを見直し、ヤングケアラーについても早期発見につながる項目を設けていきます。（指導課） ◆青少年の健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連携強化に努めます。（青少年センター） ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めてまいります。（児童育成課） ◆各機関と連携をとり、相談内容に虐待が疑われる場合は、迅速に対応します。（総合教育センター） ◆虐待の早期発見も含め、更なる関係機関との連携を図るとともに、障害福祉サービス事業所に対する虐待防止法の周知を行う。（障がい福祉課）
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校 中学校・子育て支援課・こども保育課・幼稚園 保育所・こども園・あじさい療育支援センター 総合教育センター・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 5 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業(総合教育センター) 決算額：427,486円
事業の概要	◆成長・発達に関する総合的な相談を一人ひとりのニーズに応じて進めていくために、保護者の気持ちを受けとめることを大切にしています。 子どもの成長・発達の実態を、保護者とともに理解し、よりよい関係性および個々の力を育むために、適切な指導および専門的な観点から支援を行います。 ◆個別の教育支援計画に引き継がれる乳幼児個別支援計画を保護者とともに作成し、個に応じた配慮のもと、よりよい関係性を育むために、適切な支援を実施します。 支援者間の確実な引き継ぎおよび関係機関との密な連携を図り、乳幼児期から成人に至るまで切れ目のない支援を実施するために、ライフサポートファイルの活用を推進します。 ◆幼稚園・保育所（園）・こども園などに出向き、生活場面における子どもの育ちおよび子ども同士の育ち合いに寄り添う保育者と保護者を支援する巡回相談を行います。 ◆発達支援に関する研修を充実・強化し、子どもの育ちと子ども同士の育ち合いを支援できる職員の資質向上を図ります。 ◆子どもの育ちや子育てなどに心配のある保護者同士が思いを分かち合い、支え合える関係性でつながるよう仲間づくりの場をつくりまします。		
令和3年度 事業目標	◆当センターにおける相談については保護者の想いに寄り添いながら、保護者の安心感につながる対応に努めてまいります。また、就学前児の指導の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成し指導の充実を目指していきます。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設でニーズのある支援内容に特化し、効果的に実施できるように努めていきます。また、民間施設の増加に伴う対応については、支援者に対する研修等の周知を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。ライフサポートファイルの周知及び活用を推進します。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、感染症対策を実施しながらヨガとお話を継続的にを行い、保護者同士がつながりを持ち共感し合える仲間づくりを目指していきます。なお、ライフサポートファイルの活用を促進するための学習会も継続して実施してまいります。（ひまわり発達相談センター） ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れるとともに、最新の情報をもとに相談に応じていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別の教育支援計画の作成と活用に関して、指導内容や児童生徒の教育的ニーズは校内で情報共有され、年度末から年度初めに関しても切れ目なく支援が行われることを目指します。（指導課） ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。（子育て支援課） ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍するクラスに、外部の専門家（臨床心理士等）による助言が受けられる、学級運営支援事業を実施する。（こども保育課） ◆当センターにおける特別支援就学相談については、保護者の不安や悩みに寄り添いながら、子どもの適切な学習環境を保護者と一緒に考え、支援を進めていきます。（総合教育センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆就学前児童の指導では個別指導計画を作成し保護者との共通理解を図りながら行いました。また、義務教育期の子どもとの相談では保護者同意のもと、学校の担任等との情報共有及び支援の方向性等の協議を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談では、各施設に職員が訪問し、幼稚園・こども園・保育所等の職員とともに、子どもの生活の場での支援について一緒に考え、支援の方向性を検討しました。（ひまわり発達相談センター） ◆発達支援研修（講師派遣型）では、私立の幼稚園・保育園等の職員に対しその施設で抱える課題を中心に、地域で支援する力を強めることを目的に、当センターの職員が講師として施設に出向き研修を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆2月～3月に個別支援計画の引き継ぎを行った児童の就学先や保護者と電話にて協議し、支援に関する方向性を共有しました。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくりについては、同年齢の児と保護者が集って情報交換できる場を2回、学習の機会については、外部講師による講座を2回開催しました。（ひまわり発達相談センター） ◆就学前の保護者説明会（特別支援）を3回開催（8月は希望者に個別対応）しました。（指導課） ◆学校訪問や合同訪問、校長会議等を通じて、特別支援教育コーディネーターや管理職に、校内支援体制の工夫や個別の指導計画の活用などについて助言しました。（指導課） ◆適正な就学に向け、教育支援委員会を6回（8日間）開催し、学びの場や一人一人に応じた指導・支援についての審議を行いました。（指導課） ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。（子育て支援課） ◆こどもセンター等に訪問し相談を受けるアウトリーチ型相談支援事業を実施し様々な相談に応じました。（子育て支援課） ◆個別に支援を必要とする子どもが在籍する学級が、共に育つ教育・保育を推進するため、臨床心理士と指導主事等の計画的な訪問により、指導助言が受けられる学級運営支援事業を実施しました。（こども保育課） ◆特別支援就学相談事業では保護者の相談に寄り添って、適切な就学や家庭・学校での学習支援の仕方についての相談を行うことができました。（総合教育センター）		
評価指標	◆個別支援計画作成件数 ◆個別教育支援計画作成件数 ◆特別支援就学相談電話件数 ◆学級運営支援事業実施回数	令和3年度数値	◆195件 ◆867件（指導課） ◆162件（総合教育センター） ◆23回

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆巡回相談では「園でできそうな手立てであれば、是非行っていきたい」という積極的な意見や、「具体的な手立てを知ることができるので、また利用したい」等の意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会に参加された保護者からは、「なかなか話せない悩みを共有してもらえた」、「こういう機会があれば、また参加したい」等の意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆個別指導計画については、「“実際にどうすればよいのか” “子どもの課題” 等が（指導の見て）わかってよいです」「ひまわり発達相談センターで何をしているかを在籍園に伝えられる」等の意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆就学について、幼稚園や保育所等と学区の小学校との連携を図るために、説明会や連絡会などが実施したいです。（指導課） ◆専門的な視点から、客観的に理論立てて話を聞くことができ、特別な支援を必要とする子どもへの効果的な対応や、具体的な支援の仕方について指導、助言を得る事ができた。（こども保育課） ◆子どもの困難さに対し適切なアドバイスをもらうことができ、安心しました。（総合教育センター） ◆特別支援教育を受けさせることに抵抗がありましたが、相談をして就学をさせようと思いました。（総合教育センター） ◆子どもに変容がみられ、学校に通えるようになりました。（総合教育センター）
-------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆就学前児童の指導については、保護者の希望や要望を伺いながら個別指導計画を作成したことで、保護者にとっても指導内容がわかりやすく、児童への理解につながりました。また、義務教育期の子どもの相談については、保護者同意のもと、学校訪問を行い、支援の手立て等の共通理解を図ることができました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談については、就学前施設との連携が年々深まり発達支援に対する共通理解が図れるようになってきています。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画については市内公立園以外にも私立園・市外幼稚園等の事業に対する理解が年々深まってきており、対象児に係わる適切な支援が現場で実践されるようになってきています。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では同年代の保護者同士のつどいや、外部講師による講話が好評でした。「ほめるコツ」は日々の子育ての気づきにつながったようです。（ひまわり発達相談センター） ◆就学前の保護者説明会や教育支援委員会において、ひまわり発達相談センターとの連携を図り、幼児の指導の経過や在籍園と保護者との教育相談などの情報を共有しました。（指導課） ◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して医療情報やひまわり発達支援センター、総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。（子育て支援課） ◆アウトリーチ型相談支援事業の相談の中に子どもの発達に関する相談も含まれており、適宜関係機関と連携しました。（子育て支援課） ◆新型コロナウイルス感染状況により、中止した訪問もあったが、訪問できた施設においては、より良い支援の方法について話し合うことができ、施設内で共通理解が図れた。（こども保育課） ◆特別支援を受ける前に発達に関する情報や学校の情報を知ることができ、安心して就学にのぞむことができるような支援につなげることができました。（総合教育センター）	◆就学前児童の指導については引き続き個別指導計画を運用しながら保護者との共通理解に努めていきます。また義務教育期の子どもの相談については、各学校との連携を深め、継続的に支援される体制について引き続き学校等関係部署と検討を重ねる必要があります。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図る必要があります。（ひまわり発達相談センター） ◆私立保育園（認可・無認可園）等の増加に伴い、巡回相談の案内や周知を更に進めていきます。また支援の必要なお子さんについては、早期対応について園と共に考え、成長を見守っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画の作成数の増加やコロナ禍の影響も考慮して、電話での保護者や学校との協議を行いました。引き続き協議形態について検討をします。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では保護者同士が語り合う場につながるように今後も工夫が必要です。（ひまわり発達相談センター） ◆適正就学に向けて、就学相談の窓口として教育委員会がこれまで以上に保護者や関係機関との連携を図り、指導や支援の在り方や教育支援委員会へとつなげる必要があります。（指導課） ◆特別支援教育に係る研修については、学校における特別支援教育の推進のための核となる特別支援教育コーディネーターを計画的に育成する必要があります。（指導課） ◆個々の子どもにあった支援機関につなげていけるように、関係機関との連携を図るとともに、発達障害についての理解を研修等により深め、業務に生かす必要があります。（子育て支援課） ◆訪問の時期や回数等、できるだけ施設の希望に沿えるように調整する必要がある。また、訪問時の新型コロナウイルス感染予防対策の徹底や、市中の感染状況に応じて訪問の延期や中止についても留意が必要。（こども保育課） ◆障がいに関する相談が入った際に、出張などですぐに対応できないことがありました。特別支援に対する電話相談をより受けられる体制づくりが必要です。（総合教育センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆当センターにおける相談については保護者の想いに寄り添いながら、保護者の安心感につながる対応に努めてまいります。また、就学前児の指導の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成し指導の充実を目指していきます。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設でニーズのある支援内容に特化し、効果的に実施できるように努めていきます。また、民間施設の増加に伴う対応については、支援者に対する研修等の周知を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。ライフサポートファイルの周知及び活用を推進します。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、感染症対策を実施しながら同年齢児と保護者のつどいを継続的に行い、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指していきます。なお、ライフサポートファイルの活用を促進するための学習会も継続して実施してまいります。（ひまわり発達相談センター） ◆特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実を図ります。（指導課） ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。（子育て支援課） ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍するクラスに、外部の専門家（臨床心理士等）による助言が受けられる、学級運営支援事業を実施する。（こども保育課） ◆当センターにおける特別支援就学相談については、保護者の不安や悩みに寄り添いながら、子どもの適切な学習環境を保護者と一緒に考え、他機関と連携を図りながら支援を進めていきます。（総合教育センター）
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 6 療育と家庭支援、相談支援の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆知的または発達に障がいや課題のある児童に、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応性を高めるため、保護者と連携を図りながら療育を行います。 ◆肢体などに障がいや課題のある児童に、療育や肢体などの運動機能支援・生活動作支援を行い、児童とその家族を支援します。 ◆民間事業者と連携し、支援の充実を図っていきます。 ◆日常生活全般に関する相談や情報提供、サービス等利用計画の作成および、継続的なモニタリングによる相談支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆保護者と連携を図りながら、個別指導計画に基づいた療育を実施します。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆個別支援計画を作成し、保護者に同意を得た上で、小集団での療育を実施しました。中期と後期には保護者面談を実施し、お子さまの成長や発達について確認し合いました。 ◆相談支援専門員がアセスメントを実施し、保護者のニーズを把握した上でサービス等利用計画書を作成し、受給者証の交付につなげました。 ◆相談支援専門員が児童状況の確認のために民間事業所を訪問することで、民間事業者と連携ができ、支援の充実につながりました。		
評価指標	◆乳幼児個別支援計画書作成数 ◆相談支援新規契約者数	令和3年度数値	◆31名 ◆10名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、見学の制限や行事の縮小等により、「仕方がないが残念に思う」との声が聞かれましたが、その中でも運動会は「とても良い時間が共有できた」との感想が多くありました。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による制約があった中でも、対策を講じて保護者面談を実施し、個別支援計画に基づいた療育が実施できました。	◆コロナ禍において、保護者のニーズや要望に応じながら、日々の療育や行事等の実施方法を検討し、その内容を的確に伝達し、理解を得ること。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆保護者の思いに寄り添いながら、個別指導計画に基づいた療育を実施します。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課 子育て支援課・健康支援課・こども保育課 指導課・幼稚園・保育所・こども園・小学校 中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 発達支援施策の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆関係機関との連携に努め、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、発達支援のネットワークや取り組みの充実を図るとともに、市民協働で発達支援施策の推進を図っていきます。		
令和3年度 事業目標	◆ライフサポートファイルのさらなる周知及び活用を推進します。次期子ども・子育て支援事業計画においても継続して発達支援施策の実施に取り組むとともに、関係機関とのより一層の連携強化を図ってまいります。（ひまわり発達相談センター） ◆発達支援体制の充実の為、引き続き各関係部署、関係機関とのより一層の連携を図っていきます。（障がい福祉課） ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会において各関係機関と連携を図り、発達に課題のある子どもを支援する体制の充実を図る。（こども保育課） ◆特別支援教育に関して、個々の教員とともに学校全体としての専門性の向上が図られるように、関係機関と教育委員会が連携を深めてサポートする体制を充実させる。（指導課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆乳幼児個別支援計画やライフサポートファイルの運用等について意見を交わし、次年度の運用につなげました。（ひまわり発達相談センター） ◆広報7月15日号に特集「みんながともに地域で育つ」を掲載しました。協議会市民委員の有志（きらっといっぽの会）と協働にてホームページ「子育て「ショートあるある」」を作成し、子育ての体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。（ひまわり発達相談センター） ◆保育士、幼稚園教諭等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、発達支援基礎研修を実施しました。（ひまわり発達相談センター） ◆公式ツイッターを使った情報発信や、地域に向けた事業紹介等を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆子どもの所属機関や支援事業所等との連携に努めました。（ひまわり発達相談センター） ◆ひまわり発達相談センターが所管している発達支援サポートネットワーク会議及びひまわり発達相談センター、あじさい療育支援センター、こども保育課、障がい福祉課で構成される4課会議へ職員が出席し、各関係部署、関係機関との連携を図り、発達支援施策に向けた検討を行いました。（障がい福祉課） ◆ライフサポートファイルを配架し、希望者に配付しました。（障がい福祉課） ◆聞き取り調査の際にライフサポートファイルを活用しました。（障がい福祉課） ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議に参加し、発達に課題のある子どもを支援する事業の推進やシステムの運用に関する協議を行いました。（こども保育課） ◆学校訪問を通じて、管理職や特別支援教育コーディネーターに個別の指導計画を活用した指導や教育相談の取り組みに関して助言をしました。（指導課） ◆ひまわり発達相談センター、総合教育センター、指導課による発達連携支援会議を4回開催し、情報共有と連携を図りました。（指導課）		
評価指標	◆相談・指導利用者数（障がい福祉課） ◆個別の指導計画作成数（指導課） ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議参加回数（こども保育課）	令和3年度数値	◆1,212名 ◆651件 ◆3回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆発達支援基礎研修の参加者からは、「園全体で共有し、今後の保育に活かしていきたい」、「支援が必要な子どもと一緒に過ごすことが当たり前になってきていると感じているので、具体的な事例が大変参考になった」、「様々な分野から発達の基礎や支援の仕方等について学ぶことができた」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター） ◆障害福祉サービス申請時にライフサポートファイルの確認を行ったことで、生育状況等の聞き取り時間の短縮につながったことの評価がありました。（障がい福祉課） ◆関係機関が連携して発達に課題のある子どもの支援を推進していく必要性について、確認することが出来ました。（こども保育課） ◆特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の整備や、外部の専門機関との連携が図られるとよいと考えます。（指導課）
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆協議会市民委員の有志（きらっといっぽの会）と協働にてホームページ「子育て“ショートあるある”」を作成し、子育ての体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。（ひまわり発達相談センター） ◆発達支援基礎研修では、発達支援に関する基礎的な知識の習得につなげました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談では、所属機関での子どもの様子について、支援者・保護者と意見交換や情報共有を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆こども保育課・ひまわり発達相談センター・あじさい療育支援センター・障がい福祉課での会議、発達支援サポートネットワーク会議、障がい者地域共生協議会専門部会などにおいて、関係機関と連携を図り、発達支援施策の啓発や事業展開につなげることができました。（障がい福祉課） ◆「あたたく見守ってください」ポスターの掲示等、関係機関と連携して、発達に課題のある子どものへの理解について啓発することが出来ました。（こども保育課） ◆会議や教育相談を通じて、関係機関での情報共有を図り、それぞれの現状や課題、教育相談の進捗状況を把握することで、適切な支援や就学へとつなげました。（指導課）	◆ライフサポートファイルの周知の方法を関係機関と連携し検討していきます。（ひまわり発達相談センター） ◆こども保育課、ひまわり発達相談センター、あじさい療育支援センター、障がい福祉課で具体的な施策の連携方法を引き続き協議していく必要がある。（障がい福祉課） ◆継続的にライフサポートファイルの活用を行い、聴き取り調査の際、持参して頂ける様促していく必要がある。（障がい福祉課） ◆引き続き、発達に課題のある子どもが、地域や集団生活において、安全・安心な生活が送れるよう、取り組みや体制の整備について、関係機関が連携して協議していく必要がある。（こども保育課） ◆関係機関との連携において、スムーズや情報共有を積極的に図り、適切な支援や就学相談へとつなげていきます。（指導課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度事業目標	◆ライフサポートファイルの周知・活用を推進します。子ども・子育て支援事業計画においても継続して発達支援施策の実施に取り組むとともに、巡回相談や研修等の機会を活用し、関係機関とのより一層の連携強化を図ってまいります。（ひまわり発達相談センター） ◆発達支援体制の充実の為、引き続き各関係部署、関係機関とのより一層の連携を図っていきます。（障がい福祉課） ◆聞き取り調査の際のライフサポートファイル活用を進めていきます。（障がい福祉課） ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会において各関係機関と連携を図り、発達に課題のある子どもを支援する体制の充実を図る。（こども保育課） ◆特別支援教育に関して、特別支援教育コーディネーターを中心として、学校全体としての専門性の向上が図られるように、学校と関係機関、教育委員会が連携を深めてサポートする体制を充実させます。（指導課）
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	78 子どもの学習・生活支援事業	令和3年度 事業費決算額	事業名：子どもの学習・生活支援事業 決算額：10,770,251円
事業の概要	◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。 ◆高校中退防止のため、中学校在学時に学習支援事業を利用していた高校生世代の生徒に対し、家庭や学校以外の居場所対策として教室を開放し学習の支援をします。また、就労体験や進路選択に関する相談対応や支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。 ◆登録中学生の出席率70%を達成する。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症対策による会場の利用人数制限のため、例年1生徒あたり週2回受講のところ、週1回の受講となり、また、まん延防止等重点措置が開始した令和4年1月21日から年度末の3月31日までは休講となりました。休講期間は中学3年生に対してオンライン講習を開催しました。 登録中学生 60名 登録高校生 59名 通常講習 中学生 週2回（毎週火曜日・金曜日 各2時間）計 85回 高校生 週1回（毎週水曜日 2時間）計 33回 特別講習 夏休み、冬休み 計 20回		
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率 ◆学習支援登録生徒の高校進学率	令和3年度数値	◆69.1% ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆不登校ぎみの生徒や家庭や学校で問題を抱える生徒にとって、当事業が勉強する場及び居場所になることに対して好意的な意見がありました。また、講師に対する好意的な意見が多くありました。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響で、通常週2回受講から週1回になってしまったことや、休講になってしまったことに対して不満の声がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆高校進学率100%を達成しました。 ◆新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒・換気や、場所の分散及び1日の参加生徒数を制限したことで、令和2年度に引き続き令和3年度も講習内で感染者を出ませんでした。 ◆高校3年生の登録生徒は、全員進学及び就職が決まりました。	◆1生徒につき週1回の講習だったことから、習い事や部活の日が講習の日になってしまう生徒もいたため、出席率69.1%と目標の70%を達成できませんでした。	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成します。 ◆登録生徒の出席率70%を達成します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	7 9 補装具・日常生活用具の給付	令和3年度 事業費決算額	事業名：補装具・日常生活用具の給付事業 決算額：66,794,618円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子などの補装具費を支給や、日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具などを給付します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上することが出来る様に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆障害者手帳の交付や相談の際に必要な制度に関する説明を行いました。 ◆状況に応じて医師や補装具の専門職に意見等を聞くことにより、相談内容に応じた適切な補装具を速やかに支給出来る様に努めました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆丁寧な説明や専門職のアドバイスにより、市民が必要とするサービスにつながったと評価がありました。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆市民ニーズに即した補装具、日常生活用具の支給を行うことで、障がいによる日常生活の不便さ解消に努めました。	◆新しい日常生活用具の開発にあわせ、支給対象品目の追加検討を行っていく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上することが出来る様に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	令和3年度 事業費決算額	事業名：障害福祉サービス、地域生活支援事業の 利用促進事業 決算額：88,371,941円
事業の概要	◆地域で安心して生活できるようになるための支援の一環として、家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設などでの預かりや、活動の場の提供などにより、見守りや社会に適應する訓練などを行うサービス環境の整備を促進します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。（障がい福祉課） ◆引き続き市民の方が安心して障害福祉サービスが利用できるように、サービスや事業所の案内・相談に応じていきます。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を伺う中で、適切なサービスの利用促進を行いました。（障がい福祉課） ◆障害福祉サービスについて、相談希望者には電話・面接等で個別対応をしました。（ひまわり発達相談センター） ◆事業所情報やパンフレットを閲覧できるように、当センター内に設置して情報提供をしました。（ひまわり発達相談センター） ◆保育所・幼稚園・こども園等の在園施設職員に対して、障がい福祉サービスの案内や、理解を促すための啓発を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆障がい福祉課と連携して、障害福祉サービス利用開始にあたっての情報提供のチラシを職員間で周知し配布しました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	令和3年度数値	◆20,325回 ◆87.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆ケースワーカーの丁寧なニーズ把握と関係機関との連携により、迅速かつ適切にサービスにつながったと評価がありました。（障がい福祉課） ◆「サービス利用に興味はあるが、どこからどのように始めたらいいのかわからなかったの、これからの見通しが持てて安心した」、「困ったときに尋ねられる人がいるのは助かる」「サービス利用開始後、療育への満足度や子育ての安心感について話す機会を作ってもらえて嬉しい」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減につながりました。（障がい福祉課） ◆障がい福祉課との連携により、スムーズにサービス利用につながる方が増えました。（ひまわり発達相談センター） ◆当センターの利用だけでなく療育を受けて発達や成長が促進され、療育への満足度や、子育ての安心感を話す保護者が増えました。（ひまわり発達相談センター）		◆児童発達支援等、障がい児の利用サービスが増加する一方、相談支援事業所が不足しており、今後も相談支援の充実に努める必要があります。（障がい福祉課） ◆障害福祉サービスの利用を希望する保護者が増えているため、引き続き相談体制の整備が必要だと思われます。（ひまわり発達相談センター）	
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			A

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。（障がい福祉課） ◆引き続き市民の方が安心して障害福祉サービスが利用できるように、サービスや事業所の案内・相談に応じていきます。また、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れていきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 1 障がい児通所支援の利用促進	令和3年度 事業費決算額	事業名：障がい児通所支援の利用促進事業 決算額：601,603,913円
事業の概要	◆日常生活に必要な生活習慣や社会性、コミュニケーション能力を身につけるための、障がい児を対象とした療育や訓練などを受けることができる施設の周知および利用の促進をすることにより、子育てを支援していきます。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き適切な通所施設を利用出来る様に支援を進めていきます。（障がい福祉課） ◆引き続き障がい福祉課や事業所との連携を強化し、支援の必要なお子さんが安心して地域の中で生活できるように支援していきます。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用出来るよう、聞き取り調査や保護者の相談に対応し、支給決定を行いました。（障がい福祉課） ◆新設事業所や市外事業所職員との情報共有や、事業所見学を行うとともに、事業所側からの連携協力依頼にも応じました。また、当センター利用者へ情報提供を行い、職員間でも事業所情報を共有しました。（ひまわり発達相談センター） ◆他相談支援事業所職員等と連携して、事業所情報や支援方法について検討しました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆利用回数（放課後等デイサービス利用日数）	令和3年度数値	◆8,612件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆ケースワーカーの丁寧なニーズ把握と関係機関との連携により、迅速かつ適切に通所施設の利用につながったと評価がありました。（障がい福祉課） ◆「新設事業所情報、市外事業所情報を教えてもらえることで選択肢が増えた」「自分で探した情報だけでは不安。我が子に合う事業所を探す時に、具体的に相談や助言をしてもらえる場があることは安心」「事業所以外の社会資源の情報もいただけるのはありがたい」などの意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆療育や訓練等を必要とする児童が通所施設を利用することが出来ました。（障がい福祉課） ◆個別の情報提供や相談に応じることで、児や保護者の日々の生活や将来への不安の軽減につながっています。（ひまわり発達相談センター）	◆放課後等デイサービス等、障がい児の利用サービスが増加する一方、相談支援事業所が不足しており、今後も相談支援の充実に努める必要があります。（障がい福祉課） ◆外国籍のご家庭につきましては、事業所の内容や手続き等への理解が難しい場合があります。説明の方法を検討していくとともに、利用促進を進めていきます。（ひまわり発達相談センター）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き適切な通所施設を利用出来る様に支援を進めていきます。（障がい福祉課） ◆引き続き障がい福祉課や事業所との連携を強化し、支援の必要なお子さんが安心して地域の中で生活できるように支援していきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 2 特別児童扶養手当の支給	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
令和3年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手帳続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆手帳を交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報誌等でも周知を行いました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆手帳取得前でも手当の対象になることを知らなかった、知っていればもっと早く申請していたとの声がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。また、事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆申請者の状況により、申請方法や必要書類等が異なるなど、手続きが複雑であることから、事業主体である千葉県と連携し、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 3 障害児福祉手当の支給	令和3年度 事業費決算額	事業名：障がい者手当給付事業(障害児福祉手当) 決算額：13,764,000円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度の障がいがある20歳未満の児童本人に対し、手当を支給します。		
令和3年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報紙、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めました。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆手帳の新規交付および更新の際、該当者に対し制度の説明を行い、円滑な手続きに努めました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆手帳取得前でも手当の対象になることを知らなかった、知っていればもっと早く申請していたとの声がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。また、事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆所得制限や障がいの状況など、受給認定となる条件が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要があります。また、各受給者の状況を把握し、有期更新や施設入所の場合の手続きを遅滞なく実施する必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 4 重度心身障害児医療費の助成	令和3年度 事業費決算額	事業名：障がい者自立生活支援事業（重度医療） 決算額：197,734,483円
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
令和3年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆手帳新規取得及び再交付について、重度医療担当者が資格の有無を確認し、確実な対応を実施しました。		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆医療費の負担が減るので助かっている。非課税から課税に変わると、自己負担が無料から1回300円になるので負担感がある。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆手帳交付時に該当者に対して制度の説明を行い、新規の申請に繋がりました。	◆本人や同一の医療保険に加入している人が保険の変更をした場合や所得の増減により、制度の対象外になる場合があるため、十分かつ丁寧な説明を行う必要があります。また、広報、ホームページ等による分かりやすい周知に努める必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。
---------------	-----------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 福祉タクシー運賃助成	令和3年度 事業費決算額	事業名：習志野市福祉タクシー事業 決算額：21,214,500円
事業の概要	◆一定の要件に該当する障がい児に対し、タクシー利用費用の一部を助成します。		
令和3年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続する。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆社会参加の実現・促進を図る一助として、申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付しました。		
評価指標	◆給付率	令和3年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆福祉タクシーを利用するため、福祉タクシー協力機関に電話をしたところ、配送できる台数が少ないため利用できないと言われた。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆本制度の利用により、障がいのある方の自立支援及び社会参加の一助に寄与しました。	◆本制度は所得制限を設けており、所得の増減等により制度の対象外となる場合があることから、十分かつ丁寧な説明を行うとともに、広報、ホームページ等による分かりやすい周知に努める必要があります。 ◆タクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐため、協力機関への制度の更なる周知と協力を求めていく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続します。
---------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和３年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 6 特別支援教育就学奨励費の補助	令和３年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費事業、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費事業 決算額：9,662,579円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
令和３年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を１００％支給します。		

１．令和３年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和３年度数値をご記入ください。

令和３年度に 実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、奨励費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付事務を行いました。（学校教育課）【実績】支給延人数２５８人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	令和３年度数値	◆100%

２．事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

３．令和３年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者の申請により、支給決定をした者について、支弁区分に基づき１００％奨励費を支給しました。	◆特にありません。
令和３年度の事業達成度（Ａ：達成 Ｂ：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い Ｃ：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い Ｄ：未実施 Ｅ：休止・廃止）	
A	

４．令和３年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和４年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和４年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を１００％支給します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 7 相談支援事業	令和3年度 事業費決算額	事業名：相談支援事業 決算額：37,668,833円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関などに対して相談および情報提供、社会参加の促進などの支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っています。それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆令和3年6月に障がいのある方に対する相談支援体制の中核的な役割担う基幹相談支援センターを設置し、市内相談支援事業所等のバックアップや研修、指導、助言などを行いました。 ◆各ケースワーカーが総合的な相談に応じるとともに相談支援事業所とも連携を取り、対象児童や家族が適切に障害福祉サービスを利用することが出来る様支援を行いました。		
評価指標	◆相談件数（成人も含む）	令和3年度数値	◆16,698件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆ケースワーカーが総合的な相談を行い、相談支援事業所とも連携を取ったことで、適切な支援につながったと評価がありました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要としている対象児が適切に障害福祉サービスにつながり、継続的に相談支援を受けることが出来る支援体制を維持することが出来ました。	◆障害福祉サービスの利用児童が増え続けており、市内の障がい児の計画相談事業所が不足しているため、新たにサービスを利用する児童はセルフプランが多くなっています。必要に応じて一般相談にご案内するとともに、引き続き相談支援の充実に努める必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆基幹相談支援センター等と連携し、障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っています。それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	88 PTA家庭教育学級の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆PTA会員（情緒学級を含む）を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、PTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。（公民館）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染拡大の影響で、PTA家庭教育学級が中止となる学校が多い中、15学校園のPTAで家庭教育学級が開設しました。		
評価指標	◆PTA家庭教育学級の実施回数	令和3年度数値	◆14回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆普段、子どもと話しづらい事も、分かりやすく説明していただき、とてもためになった。大人でも初めて知る事があり勉強になった。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもにどのような声掛けをすると良いか学び、ネットトラブルや性教育など、こどもと家庭内で話し合う機会を作ることができました。	◆コロナ禍で、多くの参加者を募る講座の為、各学校PTAよりネット配信など新しい実施方法を公民館でもできるようにして欲しいという要望がありました。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、PTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 ブックスタート事業の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：ブックスタート事業 決算額：810,260円
事業の概要	◆生後4か月の子どもを対象に、4か月健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。		
令和3年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。（図書館）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆市内で実施している健康支援課による4か月健康相談において、絵本とコットンバッグを贈呈しました。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため健康支援課職員による贈呈としました。）（子育て支援課） ◆贈呈する絵本を3種類（「いないいないばあ」「じゃあじゃあびりびり」「ごぶごぶごぼごぼ」）とし、第2子以降には別の本を贈呈できるよう配慮しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配付しました。（図書館）		
評価指標	◆ブックスタートパック配付数（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カード登録者数（図書館）	令和3年度数値	◆894セット ◆373人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆ブックスタートがきっかけで子どもに絵本の読み聞かせをする機会を持つことができ、よかったです。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課） ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードを配付することで図書館を利用してもらうきっかけをつくることができました。（図書館）	◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課や図書館との更なる連携に努める必要があります。（子育て支援課） ◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードのご案内ができません（該当する方で希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っています）。（図書館）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆引き続き子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。（図書館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 育児講座などの充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：86,000円（菊田）
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆育児講座・親子講座において、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図りました。（公民館） ◆ファミリー・サポート・センターの研修として集団で1回開催。（子育て支援課） ◆必要と判断し、保護者に同意が得られた世帯に対して個別で実施。（子育て支援課） ◆公民館開催の用事家庭教育学級内で褒める大切さについて周知。（子育て支援課）		
評価指標	◆育児講座等の実施回数 ◆実施回数（子育て支援課）	令和3年度数値	◆29回 ◆集団1回、個別3世帯

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆同じ月齢の子どもを持つ方と知り合えてよかった。気になっていたことが聞けて良かった。（公民館） ◆リフレッシュでき、育児に自信が持てるようになった。（公民館） ◆正しい叱り方はなかなか出来ていないと反省した。（子育て支援課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子の年齢に応じた心と体の発達や特性、疑問を専門講師により回答・学び、子育てに対する不安等を解消する一助となることができました。（公民館） ◆親、子ども同士の交流も深められました。（公民館） ◆褒めてのばしてあげられるように心がけたいという肯定的な意見が多かった。（子育て支援課）	◆コロナ禍であるからか、参加者が減少しています。HPや掲示板を利用して参加率を上げたいと思います。（公民館） ◆コロナ禍での対応を検討する必要があります。（子育て支援課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	9 1 幼児家庭教育学級の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：156,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆幼児家庭教育学級において、幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性などについて学びながら、親、子ども共に仲間づくりを図る。		
評価指標	◆幼児家庭教育学級の実施回数	令和3年度数値	36回（6館）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆座学と体を動かす講座がバランスよくあったので毎回とても楽しかったです。3歳児のイヤイヤ期の時期に心理学を聞けて気持ちが前向きになりました。 ◆初めは母子分離ができず不安でしたが終わりにはお友達と遊べるようになり、子の成長を感じました。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子の年齢に応じた心と体の発達や特性、疑問を専門講師により回答・学び、子育てに対する不安等を解消する一助となることができた。 ◆親と子(2歳児)から引き続いての受講者が5組と安定した講座ができました。親、子ども同士の交流も深められました。	◆対象年齢女性の就労率増加に伴う3歳児の在宅育児の低下が、参加率の低下にもつながっています。夫婦参加や開催曜日の工夫が必要です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	9 2 子ども広場事業の実施	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、子どもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるよう子どもの居場所を確保します。		
令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの状況が改善された場合、子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場事業を実施します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆放課後、子どもたちが安全かつ安心して過ごすことのできる居場所づくりとして、各公民館の1室を定期的に開放しました。 実施日：中央（毎日）、菊田・袖ヶ浦（水曜）、実花・谷津・新習志野（火曜）（公民館）		
評価指標	◆実施施設数	令和3年度数値	◆6公民館

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆勉強したり、仲間と遊んだりして、楽しく過ごせた。（公民館） ◆学校外でもルールを守ることができた。（公民館） ◆乳幼児が親子で活用した際、おもちゃが充実していてゆとりある時間を過ごせた（公民館）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子ども達の居場所が確保できました。（公民館） ◆乳幼児を連れた親が活用した際、おもちゃが充実していてゆとりある時間を過ごせたという感想をいただいた。（公民館）	◆新型コロナウイルス感染症の影響により利用の制限が設けられ、利用する子どもたちも減少した。（公民館）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症拡大前の子ども広場の利用率回復のために情報提供を広く行います。（公民館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：生涯学習複合施設管理運営費 決算額：—円
事業の概要	◆生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において、子どもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放するとともに、季節行事やイベント等を実施します。 また、こどもスペースと中央公園を連動させたプレーパークも実施します。		
令和3年度 事業目標	◆プレーパーク事業を月1回程度継続して実施し、内容等の充実を図ります。 ◆こどもスペースの開放については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き検討します。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆運営ボランティアの協力を得て、プレーパーク事業を概ね月1回開催（8月のみ開催せず）しました。 ◆こどもスペースについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まん延防止等重点措置が適用されている期間は解放を中止しました。		
評価指標	◆プレーパーク事業実施回数（参加延べ人数）	令和3年度数値	◆11回（589名）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆草木が生い茂っているスペースを利用して、泥遊び、落ち葉遊びや、木の端材を使った工作など、子ども達が自由に楽しく遊ぶことができた。なかなか子どもに体験させる機会がないのでありがたい。 ◆他のプレーパークに行っていたが家の近くにプレーパークができてうれしい。
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆プレーパーク事業の実施により、子どもたちが自由な発想で、自分の「やってみたいと思うこと」を実現していくことで、新たな発見や創造する体験を通じ、子どもの生きる力を育む機会を提供しました。	◆コロナ禍におけるこどもスペースの活用についての検討が必要です。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆プレーパーク事業を月1回程度継続して実施し、内容等の充実を図ります。 ◆こどもスペースの開放については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き検討します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 子ども講座の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：10,000円（菊田）
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座の開催や、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆カブトムシの幼虫を育てよう！、ザリガニ博士になろう！、子どもチャレンジ大会、科学講座、カブトムシ講座、子ども華道講座、折り紙講座、ポスターの描き方講座、お金の正しい使い方講座、お金の話、グラウンドゴルフ、ダブルダッチ、パソコン分解、フラダンス、フラワーアレンジメント、書道、生き物教室、紙すき、牛乳パックでうちわ作り、お天気講座～竜巻装置作り～、料理、工作、金銭教育		
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和3年度数値	◆45回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆各講座で様々な体験ができてとても楽しかった。
-----------------------	-------------------------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍の中感染対策を考えながら講座運営を実施しました。 ◆普段体験することができないような体験を実施することができました。 ◆自分が作りたいオリジナルの作品を作れるよう自己肯定感をもつことができるような内容を取り入れました。	◆感染症拡大防止対策をどこまで緩和するか、対策を講じた中でどのように実施していくか、検討が必要です。 ◆低学年向けの講座は充実していて、参加率もよかったが、高学年向けの講座が少なかったため、高学年の参加率を上げるような講座を考えていきます。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座の開催や、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 学校体育施設の開放	令和3年度 事業費決算額	事業名：学校体育施設開放事業 決算額：7,151,1000円
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆる子ども達がスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組みながら、利用者が安全で安心して活動できるよう努めます。 ◆各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、4月28日から夜間の開放を中止、9月4日から10月3日まで事業を中止しました。 ◆事業実施にあたり、消毒の実施や利用人数の制限等感染拡大防止対策に取り組みました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるように努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	令和3年度数値	◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することで、学校体育施設を有効に活用するとともに、市民のスポーツ活動の場を提供しました。各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てました。	◆定期で利用している団体が固定化しており、新規団体の参入や活動日数を増やしたい団体の利用日数増が難しい状況にあります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組みながら、利用者が安全で安心して活動できるよう努めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・児童育成課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	9 6 放課後子ども教室の実施	令和3年度 事業費決算額	事業名：放課後子供教室事業 決算額：44,780,447円
事業の概要	◆放課後などに全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子ども教室の整備を進める必要があります。 ◆地域の実情に応じ、小学校の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会の児童も共通活動に参加することができるよう、一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		
令和3年度 事業目標	◆開設校である大久保東・秋津・東習志野小学校の放課後子供教室の運営を適切に行います。（社会教育課） ◆令和4年4月に、袖ヶ浦西・袖ヶ浦東・藤崎小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） ◆袖ヶ浦西、袖ヶ浦東児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行う。（児童育成課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆令和3年4月に、東習志野小学校、秋津小学校に放課後子供教室を開設しました。（社会教育課） ◆令和4年度に袖ヶ浦西小学校、袖ヶ浦東小学校、藤崎小学校で開設する放課後子供教室の事業者選定を実施しました。（社会教育課） ◆既設校の保護者に、放課後子供教室の運営に関する満足度調査を実施しました。（社会教育課） ◆袖ヶ浦西、袖ヶ浦東児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行いました。（児童育成課）		
評価指標	◆開設校数 ◆利用者の満足度	令和3年度数値	◆3校 ◆既設校における放課後子供教室に参加したことがある児童(保護者)の満足度 92.4% (3校の平均値)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子供たちも、教室での出来事をいつも楽しそうに、話してくれています。引き続き、楽しいイベントを企画していただくと親も子供も嬉しいです。（社会教育課） ◆低学年でなくても、親にとっては子供の留守番はいつでも心配です。全学年の児童を受け入れてくださるので大変ありがたかったです。安心して通院、仕事に行けました。（社会教育課） ◆夏休みなどの学校休業日は、午前中にも工作などのプログラムをやってほしいです。（社会教育課） ◆屋敷・屋敷第二・屋敷第三児童会、向山・向山第二児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行います。（児童育成課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者からは、放課後子供教室に参加したことで、「友達が増えた」、「テレビを見る時間やゲームをやる時間が減った」、「他のクラスや別の学年の友達と遊ぶことが増えた」等の意見をいただき、本事業の目的である青少年の健全育成に寄与できていると考えております。（社会教育課）	◆感染症拡大防止に伴い、地域住民との交流の場をもつことができなかったため、今後の状況を鑑み、地域との交流について対応を検討していきたいです。（社会教育課） ◆多くの子どもたちに放課後子供教室に参加してもらうため、イベントを工夫するなどしていきたいです。（社会教育課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。（社会教育課） ◆令和5年4月に、屋敷・向山・実花・香澄小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） ◆屋敷・屋敷第二・屋敷第三児童会、向山・向山第二児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行います。（児童育成課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども政策課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	9 7 地域子育て支援拠点事業の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：地域子育て支援拠点事業 決算額：21,499,329円 事業名：（仮称）向山こども園整備事業 決算額：39,880,720円 事業名：（仮称）藤崎こども園整備事業 決算額：15,922,000円
事業の概要	◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 ◆こども園にこどもセンターを併設し、地域の子ども達が育ち合える子育て拠点を整備します。		
令和3年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。（子育て支援課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。（子育て支援課） ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。（子育て支援課） ◆こども園こどもセンター職員には専門職を配し（保育士・栄養士）子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します（こども保育課） ◆（仮称）向山こども園内に整備されるこどもセンターについて、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。併せて、近隣住民や保護者への説明等について検討してまいります。（こども政策課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆8月にこどもセンター等連絡会議を書面開催し、習志野市こどもセンター（鷺沼）、こども園こどもセンター（東習志野、杉の子、袖ヶ浦、新習志野、大久保）やきらっ子ルームやつとの情報共有、連携により事業を実施しました。（子育て支援課） ◆子育て支援コンシェルジュ（利用者支援事業）を市立各こどもセンターときらっ子ルームやつに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。（子育て支援課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）では、乳幼児専用プレーパークを実施しました。（子育て支援課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、人数制限・時間制限を設け予約制で開設しました。（子育て支援課） ◆新型コロナウイルス感染防止のため、施設の規模に応じた人数を予約制で受け付けました。来園した親子には子育て情報の発信や相談業務を実施しました。（こども保育課） ◆（仮称）向山こども園内に設置されるこどもセンターの整備に向けて、基本設計・実施設計に取り組みました。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園内に設置されるこどもセンターの整備に向けて、設計業者の選定及び基本計画の策定に取り組みました。（こども政策課）		
評価指標	◆施設数（子育て支援課） ◆利用者数（子育て支援課） ◆3期計画の実施状況（こども政策課）	令和3年度数値	◆2か所 ◆21,317人 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナが終息したら、またいろいろなイベントなどで同じ子育て世代の方とも交流が増えれば良いなと思います。（子育て支援課） ◆とても良い環境だと思います。職員の方も優しくとても居心地がよいです。（子育て支援課）
-----------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター職員（保育士、保健師）による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。（子育て支援課） ◆土曜日の開所により、父親や共働き家庭の利用が図られました。（子育て支援課） ◆こどもセンター等連絡会議を書面開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。（子育て支援課） ◆電話予約性を取り入れ少人数での利用となりましたが、それぞれの親子とじっくりと関わり、子育て中の保護者の悩みに対応することができました。（こども保育課） ◆（仮称）向山こども園内に整備するこどもセンターについて、基本設計・実施設計を完了しました。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園内に整備するこどもセンターについて、円滑に設計業者を選考することができました。また、隔週にて設計業者等と打合わせを行うとともに、保育所等の現場職員を招いた意見交換会等を実施し、基本計画を策定しました。（こども政策課）	◆施設によって取扱いが異ならないよう、同じ地域子育て支援拠点として、さらに施設間の情報共有、連携に努めていく必要があります。（子育て支援課） ◆コロナ禍で、時間制限、人数制限での利用となり、自由に遊び、交流することのサービスの提供が行えませんでした。（子育て支援課） ◆新型コロナウイルス感染防止のため、こども園こどもセンターでも学習会や研修会を企画しましたが実施できませんでした。感染防止に留意しながら様々な情報の発信について検討する必要があります。（こども保育課） ◆（仮称）藤崎こども園内に整備するこどもセンターについて、配置や必要設備等について検討しております。（こども政策課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。（子育て支援課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。（子育て支援課） ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。（子育て支援課） ◆（仮称）藤崎こども園内に整備されるこどもセンターについて、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。併せて、 ◆こども園こどもセンターに配置した専門職（保育士・栄養士・看護師）が丁寧に対応し、子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します。（こども保育課） 近隣住民や保護者への説明等について検討してまいります。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園に整備されるこどもセンターについて、工事の竣工にあたり、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討します。（こども政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	9 8 地域交流事業の充実	令和3年度 事業費決算額	事業名：特色ある学校づくり推進事業 決算額：219,980円
事業の概要	◆学校支援ボランティア等の地域の人材や教材などの授業への活用と地域との交流を推進します。		
令和3年度 事業目標	◆コロナ禍にあっても実施可能なボランティア活動について検討していきます。（指導課・小学校・中学校）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆お話しや書初め指導等の学習活動、落ち葉はきや花壇の草取り等の環境整備、登下校時における見守り活動等の学校安全に関わる活動を行いました。（指導課・小学校・中学校）		
評価指標	◆学校支援ボランティア参加人数	令和3年度数値	◆5,539人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆学校・家庭・地域が協力して活動する姿を子ども達に見せることは、大きな意義があります。（指導課・小学校・中学校）
-----------------------	--

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校職員、保護者、地域住民による登下校時の見守り活動が実施される中で挨拶が行きかう等、児童生徒の道徳性の涵養につながりました。（小学校・中学校） ◆各校がコロナ禍におけるボランティア活動について検討し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら実施可能な活動が行われました。（小学校・中学校）	◆コロナ禍にあつて、家庭や地域と連携して行う取組が縮小される事例がみられました。（小学校・中学校）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆コロナ禍にあっても実施可能なボランティア活動について検討し、学校と地域が連携して学習活動、環境整備、見守り活動等を行っていきます。（指導課・小学校・中学校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	9 9 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
令和3年度 事業目標	◆各学校の計画において、連携の継続を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染防止のため、幼稚園・こども園・保育所等での職場体験の実施はできませんでした。（こども保育課） ◆幼稚園と保育所、こども園の1部の施設が実施しました。幼児と中学生と直接関わることは難しかったですが、中学生が作製した絵本を幼稚園児が見たり、その様子を幼稚園教諭がメッセージにして中学生に送ったり、卒業式に園児からメッセージを送ったりしました。（指導課） ◆職場体験の代替にこども園教務や保育所主任が中学校へ出向き、中学生の幼児や保育所のことについて質疑に応じたり、保育所の生活や遊びの様子をパワーポイントで紹介したりし、連携を図りました。（指導課）		
評価指標	◆実施校数	令和3年度数値	◆3校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆各園（所）すべての施設の実施は難しいので、園（所）の状況に応じた交流の方法を進めていくことが大切です。（指導課）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆幼児と生徒との直接的な関わりは実施できませんでしたが、中学生の手作り絵本を見たり、メッセージを送ったりして間接的な関わりをもつことができました。今年度は、保育施設の職員が出向いて、園や所の様子を伝える、中学生の質疑に答える等を通して、互いの学校、園や所の様子に関心をもつ機会となりました。（指導課）	◆新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮しながら、方法を考えていく必要がある。（こども保育課） ◆今後も幼児と生徒の直接的な交流が難しいことを予想し、互いの様子や存在を知り、興味関心もてるような間接的な交流方法をより工夫していく必要があります。（指導課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆各学校等の計画において、連携方法の工夫と継続を図ります。（指導課）
---------------	------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 地域参加型学校行事の推進	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
令和3年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して児童生徒の活躍や行事等学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を新型コロナウイルス感染症対策に留意し促します。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、さらに感染諸対策をしながら地域との交流を考えたものにします。（指導課・小学校・中学校） ◆地域の方々との交流等を学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。（指導課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページを活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知した。新型コロナウイルス感染症対策を講じた行事等への参加の仕方についても情報を提供を行いました。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、ICT機器の活用等感染症対策を講じた方法での家庭・地域との交流を進めました。（小学校・中学校） ◆地域の方々との交流等を、学校教育だよりやホームページで取材・紹介しました。（小学校・中学校）		
評価指標	◆実施校数	令和3年度数値	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆学校教育だより、学校だより等で子どもたちのスポーツ大会や各種コンクール等での活躍を知ることができました。（指導課・小学校・中学校） ◆新型コロナウイルス感染症の感染状況が悪化していない時期に行われた地域行事にリモートや人数を絞るなどの工夫を講じて可能な場合地域の行事へ子どもたちが参加できました。（小学校・中学校）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により学校行事、地域行事等のほとんどが開催できなかった、もしくは規模を縮小し開催していました。令和3年度は学校や地域において様々な工夫を行い、子どもたちが参加する行事を数多く実施することができました。また市内全児童生徒に配付されたタブレット端末を活用し、オンライン上で参加する行事も行われるようになりました。（指導課・小学校・中学校）	◆いまだ新型コロナウイルス感染症の影響があり、地域の方やお年寄り子どもたちが交流する行事を開催することができません。新型コロナウイルス感染症対策を徹底する、またオンライン上で行うといった一層の工夫が必要です。（指導課・小学校・中学校）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、新型コロナウイルス感染症に留意した参加について引き続き促していきます。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の計画を進めるにあたり、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらも保護者や地域との交流を進めていきます。（指導課・小学校・中学校） ◆地域の方々との交流等を、学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。（指導課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	101 青少年健全育成の推進	令和3年度 事業費決算額	事業名：青少年健全育成事業 決算額：1,241,806円
事業の概要	◆子ども会育成会・青少年相談員などの事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団など、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。		
令和3年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に支援するとともに各団体間の更なる連携を推進していきます。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、各団体が抱える共通課題（会員の減少、コロナ禍における事業実施時期・方法）について意見交換するなど組織としての連携強化を図ることができました。		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	令和3年度数値	◆2回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆例年、全市から児童を募集して事業を実施している。令和3年度は一般児童を対象とした事業は実施できなかったが、関係者の子どもを対象とした事業を実施することができた。 ◆事業を再開する時期や方法について、団体間で意見交換ができて良かった。 ◆コロナ禍の中、新規会員を募集するのが困難である。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆青少年育成団体連絡協議会を通じ、各団体事業の支援を行うことができました。	◆各団体において、指導者の後継、会員数の維持・拡大が課題となりました。コロナ禍でさらに会員数が減少しないか注視する必要があります。 ◆青少年育成団体連絡協議会において、更なる連携体制を強化し、事業交流や共同事業の開催など新たな方策を検討していく必要があります。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に支援するとともに各団体間の更なる連携を推進していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園・公民館
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 地域の人材の活用	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。		
令和3年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材で、子育てに関する豊かな経験や知識を持つ方々を活用し地域の親子の子育て支援につなげていきます。感染状況を見極め、内容を精査して徐々に実施できるよう計画します（こども保育課） ◆市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図る。（公民館）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（子育て支援課） ◆こども園こどもセンターにおいてお話し会や人形劇、絵本の読み聞かせ、親子ヨガ、救命救急等の企画を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から令和3年度は中止しました。（こども保育課） ◆子どもチャレンジ大会、おりがみふれあいプロジェクト、花いっぱいボランティアくらぶ、みはなっ子リーダーズ、伝統のしめ飾りづくり、子ども講座の展示発表、親子であそぼう、グランドゴルフを楽しもう（公民館）		
評価指標	◆ボランティア活用人数	令和3年度数値	◆2か所 ◆0人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆地域の子どもたちの様子がよくわかった。（公民館）
-----------------------	---------------------------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（子育て支援課） ◆地域ボランティアの皆さんの援助で、参加者は自信をもって活動（遊び・制作等）することができたとの声をいただきました。（公民館）	◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止が実施することが課題となります。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材を活用し地域の親子の子育て支援につなげることができなかった。感染状況を見極めたり感染防止に向けた対応に配慮しながら、内容を精査して実施できるように計画します。（こども保育課） ◆公民館利用者以外の地域の方々にも、地域の子どもたちとの交流を図ることができる機会の提供が課題です。（公民館）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材で子育てに関する豊かな経験や知識を持つ方々を活用し、地域の子育て支援につなげていきます。感染状況を見極め感染予防の対応を講じながら、内容を精査して徐々に実施できるよう計画します。（こども保育課） ◆市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図ります。（公民館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども政策課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 子育て支援団体との連携	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体などと連携し、支援を行います。 ◆子ども食堂運営事業者とのネットワークを構築し、情報交換や支援策について検討し、活動内容の周知などに努めます。		
令和3年度 事業目標	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。（子育て支援課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（子育て支援課） ◆子ども食堂運営事業者に対し寄附などの情報提供や活動支援を行いました。（こども政策課）		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	令和3年度数値	◆1回 ◆0回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆「ならしのきらっ子こどもまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（子育て支援課） ◆子ども食堂運営事業者の活発な活動につながり、子ども食堂運営事業者同士のネットワーク構築に向け、具体的に検討が進んでいます。（こども政策課）	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じながら実施することが課題となります。（子育て支援課） ◆子ども食堂運営事業者のネットワークが構築された際、市の支援方法や連携方法などを検討していく必要があります。（こども政策課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。（子育て支援課） ◆次年度も引き続き情報提供や活動支援を行ってきます。（こども政策課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	104 余裕教室の有効活用	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和3年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲の中で、引き続き、余裕教室の有効活用を図ります。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。（教育総務課）		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和3年度数値	◆45件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現在、学校で使用しない教室の一時的な許可を行うことで、地域との交流・連携に貢献しました。（教育総務課）	◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童生徒の増加により、一時使用の許可ができないケースが生じます。また、児童生徒の安全確保施設のセキュリティ等の課題を整理する必要があります。（教育総務課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆学校運営に支障を生じない範囲の中で、引き続き、余裕教室の有効活用を図ります。（教育総務課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 保育所・こども園における地域開放活動の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染状況を見極めながら地域の安全で衛生的な遊び場として提供できるよう努めます（こども保育課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆保育所における所庭開放、こども園こどもセンターに遊びに来た親子を対象にした園庭開放を計画しましたが、保育所所庭開放については、新型コロナウイルス感染症の感染状況により数回でしたが実施することができました。こども園こどもセンターに利用者につきましては人数を制限しながらではありますがセンター庭の開放をすることができました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	令和3年度数値	◆こども園5カ所 保育所7カ所 ◆21,565人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆少人数だったもののびのびと利用することができました。
-----------------------	-----------------------------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆人数制限がありましたが、安心してのびのびと遊ぶ姿が見られました。	◆新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら、地域に開放できるような体制作りをする必要があると思われます。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染防止の対策を講じながら、地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和3年度 事業目標	◆保育ニーズを見極めながら、子育て相談や保育施設、教育保育内容の紹介等、子育て支援の充実を図る。		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆子育てふれあい広場開催を規模縮小した形（予約制）で実施しました。 ◆子育てふれあい広場のホームページに子育て情報を掲載しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和3年度数値	◆11施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナ禍においても実施方法を工夫して開催したことへの感謝の意見があった。また、同年齢の子どもと遊べる機会がないことから、来園してよかったという感想があった。
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍で、未就園児が子ども同士が関わったり、遊んだりする場がないことから、開催し場の提供をしたことで、子育て支援につながりました。	◆今後も感染状況を見ながら、感染対策を講じた開催方法を考慮していきます。
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆感染対策を講じながら、地域の方の保育ニーズに応じた子育て支援の充実を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 NP0法人や育児サークル等への支援	令和3年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNP0法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
令和3年度 事業目標	◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。（協働政策課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。（子育て支援課） ◆親子サークル会員募集のポスター掲示、問合せに対する情報提供を行いました。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを窓口等に設置・掲示し、周知を行いました。（協働政策課）		
評価指標	—	令和3年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもとの遊び方や子育てに関する情報を得て、子育て期の充実につながっています。（子育て支援課） ◆親子サークルに加入して、地域の親子と知り合うことができた。（公民館）
-----------------------	---

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板を通して、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行い、親同士、子ども同士の仲間づくりの支援ができました。（子育て支援課） ◆サークル加入など、親同士の情報交換や育児の仲間づくりの場を提供しました。（公民館） ◆来庁者に対し周知を行うことで、講座やイベントPR活動の支援ができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症により交流コーナーの利用中止・制限、市民活動を控えている団体があったことから周知数は乏しかったです。（協働政策課）	◆今後も、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、育児サークル等の情報提供を行うとともに、仲間づくりや情報交換の場の提供と支援を積極的に行う必要があります。（子育て支援課） ◆親子サークルは、同年代親子による活動が多いためサークルの継続が課題です。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルームへの来庁者は主に市民活動を行っている方のため、周知数は限定されます。（協働政策課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課） ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。（協働政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和3年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	男女共同参画センター・こども政策課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	108 企業における男女共同参画の啓発	令和3年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：163,680円
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行するパンフレット等の配布や、習志野商工会議所と連携した周知・啓発を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。		
令和3年度 事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆認証企業を増やすため、今後も習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進していきます。（こども政策課）		

1. 令和3年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和3年度数値をご記入ください。

令和3年度に 実施した事業内容	◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第52号では、自分らしい暮らし方・働き方を実践して事業所を取り上げ、商工会議所の会員事業所に配布しました。（男女共同参画センター） ◆ワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査を行い、市内事業所の推進状況を把握しました。（男女共同参画センター） ◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、ホームページコンテンツへ掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口を設置し、新規事業者登録の周知を図りました。（こども政策課）		
評価指標	◆商工会議所会員への情報紙「きらきら」配布回数（男女共同参画センター） ◆「子育て支援先端企業」認証企業数（こども政策課）	令和3年度数値	◆1回 ◆2社

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和3年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆商工会議所に啓発及び調査の趣旨をご理解いただき、会員への周知についても協力いただくことができました。（男女共同参画センター） ◆新規事業者登録の周知を図ったものの、新規登録申請はありませんでした。（こども政策課）	◆「行政が行っているワーク・ライフ・バランスを推進するための制度について知っているか」という問いに対し、知っていると回答した事業所が前回調査から減少しました。（男女共同参画センター） ◆類似の事業が存在する中で、事業者にとって本事業の認証に係るメリットが少ない状況です。（こども政策課）
令和3年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和3年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和4年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和4年度 事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆今後も習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進していくとともに、制度の見直しを検討していきます。（こども政策課）
---------------	--